

注3

大学番号：国034

[平成29年度設置]

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

事前伺い

新潟大学 農学部 農学科

注2

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人新潟大学

令和元年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務部企画課

職名・氏名 カクジ・シヨウカイカカリチヨウ タカハシ トシユキ
学事・渉外係長 ・ 高橋 俊幸

電話番号 025-262-6026

（夜間） 025-262-6026

F A X 025-262-6248

e-mail planning@adm.niigata-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

農学部

＜農学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	74
4. 既設大学等の状況	76
5. 教員組織の状況	79
6. 附帯事項等に対する履行状況等	153
7. その他全般的事項	155

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立学校法人 新潟大学

(2) 大学名

新潟大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒950-2181
新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(タカハシ スガタ) 高橋 姿 (平成26年2月)		
学部長	(スエヨシ クニ) 末吉 邦 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
農学部 農学科 学士(農学)	農学関係	4年	175人	3年次 10人	720人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	175人 (-) [-]	- 人 (-) [-]	175人 (-) [-]	- 人 (-) [-]	175人 (10) [-]	- 人 () []			1.04倍	- 倍	
志願者数	436 (-) [1]	- (-) [-]	387 (-) [0]	- (-) [-]	433 (27) [2]	- (-) [-]					
受験者数	357 (-) [1]	- (-) [-]	303 (-) [0]	- (-) [-]	371 (24) [2]	- (-) [-]					
合格者数	192 (-) [0]	- (-) [-]	191 (-) [0]	- (-) [-]	186 (11) [0]	- (-) [-]					
B 入学者数	186 (-) [0]	- (-) [-]	185 (-) [0]	- (-) [-]	179 (10) [0]	- (-) [-]					
入学定員超過率 B/A	1.06		1.05		1.02						

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	186 [-] (-)	- [-] (-)	185 [-] (-)	- [-] (-)	179 [-] (-)	- [-] (-)	[] []	[] []	令和元年度第3年次編入学生10人を含む。
2年次	/		185 [-] (-)	- [-] (-)	184 [-] (-)	- [-] (-)	[] []	[] []	
3年次	/		/		194 [-] (-)	- [-] (-)	[] []	[] []	
4年次	/		/		/		[] []	[] []	
計	186 [-] (-)		370 [-] (-)		557 [-] (-)		[] []	[] []	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成29年度	186 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
平成30年度	371 人	3 人	平成29年度	2 人	0 人	「勉強意欲喪失(1人)」,「転部による転出(1人)」
			平成30年度	1 人	0 人	「他の教育機関への入学(1人)」
令和元年度	557 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
令和2年度	人	人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
合 計		3 人		3 人	0 人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{186} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{371} = \boxed{0.8} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{557} = \boxed{0} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{\quad}{\quad} = \boxed{\quad} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<農学部農学科 応用生命科学プログラム>

(1) ① 授業科目表 (専門教育に関する授業科目)

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育に関する授業科目	別紙のとおり												
	農学部共通基礎科目	農学入門Ⅰ	1①	2			6	8					1
		農学入門Ⅱ	1①	2			5	7		3			
		基礎農林学実習	2②	1			2	2		2			1
		小計(3科目)	-	5			11	15		5			2
		新潟の農林業	1③	2	2		3	5		2			
		食と健康の科学	1④	2	2		3	4		1			2
	農学部共通基礎科目	土と水	1④	2	2		4	8		2			
		農業資源を知る	2①	2	2		5	3		4			
		生命を知る	2①	2	2		4	8		1			1
		生態系を知る	2②	2	2		2	3		1			
		小計(6科目)	-		12		20	24		10			3
		専門基礎科目	生物化学Ⅰ	2③	2			1					
	専門科目	微生物学	2③	2				1					
		土壌学概論	2③	2				1					
有機化学(農)		2③	2				1						
食品化学		2③	2										
分析化学(農)		2④	2				2						
生物化学Ⅱ		2④	2			1							
植物栄養生理学		2④	2			1							
植物成分化学		2④	2				1						
分析化学実験(農)		2④	2			1	2						
生物学実験		3①	2			1	1						
生物化学実験		3①	2			3	2						
遺伝子工学		3②	2				1						
微生物学実験		3②	2				2					1	
有機化学実験(農)		3②	2				2						
小計(15科目)		-		30		5	9						
専門科目	応用生命科学実験	3③④	2			3	6					1	
	応用生命科学演習Ⅰ	4①②	2			3	6					1	
	応用生命科学演習Ⅱ	4③④	2			3	6					1	
	植物遺伝学	2③		2					1				
	動物遺伝学	2④		2		1							
	応用微生物学	2-3④		2		1							
	植物環境応答学	3-4①		2		1							
	生物有機化学	3-4①		2		1							
	肥料学	3-4①		2		1						1	
	分子微生物学	3-4①		2		1							
	酵素化学	3-4①		2		1							
	植物ウイルス学	3-4①		2		1						1	
	細胞分子生物学	3-4②		2		1							
	土壌生化学	3-4②		2		1							
	植物バイオマス利用科学	3-4②		2		1							
	植物細胞工学	3-4②		2								1	
	動物発生生殖学	3-4②		2								1	
	応用生命科学セミナー	3-4②		2								1	
	植物育種学Ⅰ	3-4③		2		1							
	動物遺伝増殖学	3-4③		2		1			1				
	免疫学概論	3-4③		2			1						
	生物統計学	3-4③		2			2						
	醸造学	3-4③		2								2	
	花卉園芸学	3-4③		2								1	
小計(24科目)	-		6	42		5	8		2			5	
就業力育成科目	キャリアビジョン研修	1②		8		1							
	地域交流サテライト実習	1②		1		8	9		2			1	
	基礎農力	2②		1		1							
	学科インターンシップ	3②		2			8						
	応用農力	4②		1		1							
小計(5科目)	-			13		8	14		2			1	
グローバル科目	科学英語演習	3③	2			3	6					1	
	技術コミュニケーション入門	3④		2			1						
	海外語学研修	3-4②		4		2	3						
	グローバル農力	3-4②		3		4	3					1	
	グローバル防災・復興学	3-4②		3		4	3					1	
	小計(5科目)	-		2	12		6	11					2
卒業論文	卒業論文Ⅰ	4①②	3			3	6					1	
	卒業論文Ⅱ	4③④	3			3	6					1	
	小計(2科目)	-		6		3	6					1	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育に関する授業科目	別紙のとおり												
	農学部共通基礎科目	農学入門Ⅰ	1①	2			12	6					1
		農学入門Ⅱ	1①	2			12	5		1			
		基礎農林学実習	2②	1			2	3		1			
		小計(3科目)	-	5			14	13		2			1
		新潟の農林業	1③		2		3	6		3			
		食と健康の科学	1④		2		4	3		1			4
	農学部共通基礎科目	土と水	1④		2		6	5		2			
		農業資源を知る	2①		2		5	4		2			
		生命を知る	2①		2		6	7					1
		生態系を知る	2②		2		3	3		1			
		小計(6科目)	-		12		23	22		7			5
		専門基礎科目	生物化学Ⅰ	2③	2			1					
	専門科目	微生物学	2③	2				1					
		土壌学概論	2③	2				1					
有機化学(農)		2③	2				1		1				
食品化学		2③	2				1						
分析化学(農)		2③	2				1	1					
生物化学Ⅱ		2④	2			1							
植物栄養生理学		2④	2			1							
植物成分化学		2④	2				1						
分析化学実験(農)		2④	2			2	1					1	
生物学実験		3①	2			2							
生物化学実験		3①	2			3	2		1				
遺伝子工学		3②	2				1						
微生物学実験		3②	2			1	1						
有機化学実験(農)		3②	2				2					1	
小計(15科目)		-		30		8	6		2			1	
専門科目	応用生命科学実験	3③④	2			4	5					1	
	応用生命科学演習Ⅰ	4①②	2			4	5					1	
	応用生命科学演習Ⅱ	4③④	2			4	5					1	
	植物遺伝学	2-3③		2		2	3		1				
	動物遺伝学	2-3④		2		2	2		1				
	応用微生物学	2-3④		2		2	2		1				
	植物環境応答学	3-4①		2		2	1		1				
	生物有機化学	3-4①		2		2	1		1				
	肥料学	3-4①		2		2	1					1	
	分子微生物学	3-4①		2		2	1						
	酵素化学	3-4①		2		2	1						
	植物ウイルス学	3-4①		2		2	1		1			1	
	細胞分子生物学	3-4②		2		2	1						
	土壌生化学	3-4②		2		2	1						
	植物バイオマス利用科学	3-4②		2		2	1		1				
	植物細胞工学	3-4②		2		2						1	
	動物発生生殖学	3-4②		2		2			1				
	応用生命科学セミナー	3-4②		2		2						1	
	植物育種学Ⅰ	3-4③		2		2	1						
	動物遺伝増殖学	3-4③		2		2	1		1				
	免疫学概論	3-4③		2		2	1		1				
	生物統計学	3-4③		2		2	1		1				
	醸造学	3-4③		2		2						2	
	花卉園芸学	3-4③		2		2						1	
小計(24科目)	-		6	42		8	8		1			5	
就業力育成科目	キャリアビジョン研修	1②		8		1							
	地域交流サテライト実習	1②		1		12	7		2				
	基礎農力	2②		1		1							
	学科インターンシップ	3②		2		2	6						
	応用農力	4②		1		1							
小計(5科目)	-			13		12	10		2				
グローバル科目	科学英語演習	3③④	2			6	4					1	
	技術コミュニケーション入門	3④		2			1						
	海外語学研修	3-4②		4		3	2						
	グローバル農力	3-4②		3		6	1					1	
	グローバル防災・復興学	3-4②		3		6	1					1	
	小計(5科目)	-		2	12		10	7					2
卒業論文	卒業論文Ⅰ	4①②	3			4	5		1			1	
	卒業論文Ⅱ	4③④	3			4	5		1			1	
	小計(2科目)	-		6		4	5		1			1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教職・基礎科目	職業指導(農)	2・3②			2							1
	基礎物理学	1①			1		4					
	基礎化学	1①			1	2	6					
	基礎生物学	1①			1	2						
	基礎地学	1①			1	1	3					
	小計(5科目)	-			6	5	13					1
合計 (65科目)			-	49	79	6	22	25		10		11
卒業要件及び履修方法												
教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上、専門教育に関する授業科目から必修科目49単位を含む85単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：24単位(学期))												

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教職・基礎科目	職業指導(農)	2・3②			2							1
	基礎物理学	1①			1		1	3	5			
	基礎化学	1①			1		1	3	5			
	基礎生物学	1①			1		1	4	3			
	基礎地学	1①			1		1	3	1			
	小計(5科目)	-			6		11	12				1
合計 (65科目)			-	49	79	6	24	24		8		14
卒業要件及び履修方法												
教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上、専門教育に関する授業科目から必修科目49単位を含む85単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：24単位(学期))												

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
別紙のとおり													
専門教育に関する授業科目	農学部共通基礎科目	農学入門Ⅰ	1①	2		8	9					1	
		農学入門Ⅱ	1①	2		8	6		3	2			
		基礎農林学実習	2②	1		2	2		2			1	
		小計(3科目)	-	5		14	14		5	2		2	
		新潟の農林業 食と健康の科学 土と水	1③		2		4	6		2			
			1④		2		3	4				2	
			1④		2		4	8		2		1	
			2①		2		5	3		4			
			2①		2		4	8		1		1	
			2②		2		2	3		1			
		小計(6科目)	-		12		20	24		10		4	
		専門基礎科目	生物化学Ⅰ	2③	2			1					
			微生物学	2③	2			1					
			土壌学概論	2③	2			1					
			有機化学(農)	2③	2			1		1			
食品化学	2③		2					1					
分析化学(農)	2④		2				2						
生物化学Ⅱ	2④		2			1							
植物栄養生理学	2④		2			1							
植物成分化学	2④		2				1						
分析化学実験(農)	2④		2			1	2				1		
生物学実験	3①		2			1	1						
生物化学実験	3①		2			3	2				1		
遺伝子工学	3②		2				1						
微生物学実験	3②		2				2						
有機化学実験(農)	3②		2				2						
小計(15科目)	-	30			5	9							
専門科目	応用生命科学実験	3③④	2			3	6				1		
	応用生命科学演習Ⅰ	4①②	2			3	6				1		
	応用生命科学演習Ⅱ	4③④	2			3	6				1		
	植物遺伝学	2③		2					1				
	動物遺伝学	2④		2		1							
	応用微生物学	2-3④	2			1							
	植物環境応答学	3-4①	2				1						
	生物有機化学	3-4①	2				1						
	肥料学	3-4①	2			1					1		
	分子微生物学	3-4①	2				1						
	酵素化学	3-4①	2			1							
	植物ウイルス学	3-4①	2				1			1			
	細胞分子生物学	3-4②	2			1							
	土壌生化学	3-4②	2				1						
	植物バイオマス利用科学	3-4②	2				1				1		
	植物細胞工学	3-4②	2								1		
	動物発生生殖学	3-4②	2						1				
	応用生命科学セミナー	3-4②	2								1		
	植物育種学Ⅰ	3-4③	2			1							
	動物遺伝増殖学	3-4③	2			1			1				
	免疫学概論	3-4③	2				1						
	生物統計学	3-4③	2				2						
	醸造学	3-4③	2								2		
	花卉園芸学	3-4③	2								1		
小計(24科目)	-	6	42		5	8		2		5			
就業力育成科目	キャリアビジョン研修	1②		8		1							
	地域交流サテライト実習	1②		1		9	10		2		1		
	基礎農力	2②		1		1							
	学科インターンシップ	3②		2			8						
	応用農力	4②		1		1							
小計(5科目)	-	0	13		9	14		2		1			
グローバル科目	科学英語演習	3③	2			3	6				1		
	技術コミュニケーション入門	3④		2			1						
	海外語学研修	3-4②		4		2	3						
	グローバル農力	3-4②		3		5	3				1		
	グローバル防災・復興学	3-4②		3		5	3				1		
小計(5科目)	-	2	12		7	11				2			
卒業論文	卒業論文Ⅰ	4①~②	3			3	6		1		1		
	卒業論文Ⅱ	4③~④	3			3	6		1		1		
	小計(2科目)	-	6			3	6		1		1		

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
別紙のとおり													
専門教育に関する授業科目	農学部共通基礎科目	農学入門Ⅰ	1①	2		11	7					1	
		農学入門Ⅱ	1①	2		11	4		3	2			
		基礎農林学実習	2②	1		2	2		2			1	
		小計(3科目)	-	5		13	11		5	2		2	
		新潟の農林業 食と健康の科学 土と水	1③		2		3	5		2			
			1④		2		4	3				2	
			1④		2		5	6		2		2	
			2①		2		6	2		4		4	
			2①		2		6	6		1		1	
			2②		2		3	2		1		1	
		小計(6科目)	-		12		23	18		8		3	
		専門基礎科目	生物化学Ⅰ	2③	2			1					
			微生物学	2③	2			1					
			土壌学概論	2③	2			1					
			有機化学(農)	2③	2				1				
食品化学	2③		2					1					
分析化学(農)	2③		2			1	1						
生物化学Ⅱ	2④		2			1							
植物栄養生理学	2④		2			1							
植物成分化学	2④		2				1						
分析化学実験(農)	2④		2			2	1				1		
生物学実験	3①		2			2							
生物化学実験	3①		2			3	2				1		
遺伝子工学	3②		2				1						
微生物学実験	3②		2			1	1						
有機化学実験(農)	3②		2				2						
小計(15科目)	-	30			8	6		1		1			
専門科目	応用生命科学実験	3③④	2			4	5				1		
	応用生命科学演習Ⅰ	4①②	2			4	5				1		
	応用生命科学演習Ⅱ	4③④	2			4	5				1		
	植物遺伝学	2-3③		2					1				
	動物遺伝学	2-3④		2		1							
	応用微生物学	2-3④	2				1						
	植物環境応答学	3-4①	2				1						
	生物有機化学	3-4①	2				1						
	肥料学	3-4①	2			1					1		
	分子微生物学	3-4①	2			1							
	酵素化学	3-4①	2			1							
	植物ウイルス学	3-4①	2				1			1			
	細胞分子生物学	3-4②	2			1							
	土壌生化学	3-4②	2				1						
	植物バイオマス利用科学	3-4②	2					1			1		
	植物細胞工学	3-4②	2								1		
	動物発生生殖学	3-4②	2						1				
	応用生命科学セミナー	3-4②	2								1		
	植物育種学Ⅰ	3-4③	2			1							
	動物遺伝増殖学	3-4③	2			1			1				
	免疫学概論	3-4③	2				1						
	生物統計学	3-4③	2				1	1					
	醸造学	3-4③	2								2		
	花卉園芸学	3-4③	2								1		
小計(24科目)	-	6	42		8	6		2		5			
就業力育成科目	キャリアビジョン研修	1②		8		1							
	地域交流サテライト実習	1②		1		9	10		2		1		
	基礎農力	2②		1		1							
	学科インターンシップ	3②		2			6						
	応用農力	4②		1		1							
小計(5科目)	-	0	13		9	11		2		1			
グローバル科目	科学英語演習	3③④	2			7	4				1		
	技術コミュニケーション入門	3④		2			1						
	海外語学研修	3-4②		4		3	2						
	グローバル農力	3-4②		3		6	2				1		
	グローバル防災・復興学	3-4②		3		6	2				1		
小計(5科目)	-	2	12		10	8				2			
卒業論文	卒業論文Ⅰ	4①②	3			4	5		1		1		
	卒業論文Ⅱ	4③④	3			4	5		1		1		
	小計(2科目)	-	6			4	5		1		1		

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教職・基礎科目	職業指導(農)	2・3②			2							1
	基礎物理学	1①			1		4					
	基礎化学	1①			1	2	6					
	基礎生物学	1①			1	3	3		1			
	基礎地学	1①			1	1	3					
小計(5科目)		-			6	6	16		1			1
合計(65科目)		-	49	79	6	22	24		11			12
卒業要件及び履修方法												
教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上、専門教育に関する授業科目から必修科目49単位を含む85単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：24単位(学期))												

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教職・基礎科目	職業指導(農)	2・3②			2							1
	基礎物理学	1①			1	1	3					
	基礎化学	1①			1	3	5					
	基礎生物学	1①			1	4	2		1			
	基礎地学	1①			1	2	2					
小計(5科目)		-			6	10	12		1			1
合計(65科目)		-	49	79	6	24	19		11			12
卒業要件及び履修方法												
教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上、専門教育に関する授業科目から必修科目49単位を含む85単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：24単位(学期))												

- (注)
- ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・教育上の効果が高めるため、「農学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授8」、「准教授8」から「准教授9」に変更。
- ・教育上の効果が高めるため、「農学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授8」に変更。また教員退職のため、「准教授7」から「准教授6」に変更。
- ・教育上の効果が高めるため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授5」から「准教授6」に変更。
- ・「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。
- ・教育上の効果が高めるため、「土と水」の兼任・兼任教員の配置を「兼任教員0」から「兼任教員1」に変更。
- ・教育上の効果が高めるため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授9」、「准教授9」から「准教授10」に変更。
- ・教育上の効果が高めるため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。
- ・教育上の効果が高めるため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。
- ・教育上の効果が高めるため、「卒業論文Ⅰ」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。
- ・教育上の効果が高めるため、「卒業論文Ⅱ」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。
- ・教育上の効果が高めるため、「基礎生物学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授0」から「准教授3」、「助教0」から「助教1」に変更。

【平成30年度】

- ・担当教員の交替等のため、「農学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授11」、「准教授9」から「准教授7」に変更。
- ・担当教員の交替等のため、「農学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授11」、「准教授6」から「准教授4」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授3」、「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「土と水」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」、「准教授8」から「准教授6」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「農業資源を知る」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「生命を知る」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授6」、「准教授8」から「准教授6」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「生態系を知る」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「微生物学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「土壌学概論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「分析化学(農)」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・教育上の効果が高めるため、「分析化学(農)」の開講年次・タームを「2年次第4ターム」から「2年次第3ターム」に変更。
- ・教育上の効果が高めるため、「分析化学実験(農)」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授2」から「准教授1」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任0」から「兼任1」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「生物学実験」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教育上の効果が高めるため、「生物化学実験」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「微生物学実験」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・教育上の効果が高めるため、「微生物学実験」の開講年次・タームを「3年次第2ターム」から「2年次第4ターム」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「応用生命科学実験」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「応用生命科学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「応用生命科学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・教育上の効果が高めるため、「植物遺伝学」の開講年次・タームを「2年次第3ターム」から「2・3年次第3ターム」に変更。
- ・教育上の効果が高めるため、「動物遺伝学」の開講年次・タームを「2年次第4ターム」から「2・3年次第4ターム」に変更。
- ・教育上の効果が高めるため、「肥料学」の開講年次・タームを「3・4年次第1ターム」から「3・4年次第3・第4ターム」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「分子微生物学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「土壌生化学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「生物統計学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の交替等のため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「教授9」から「教授12」、「准教授10」から「准教授8」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「学科インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」、「准教授8」から「准教授6」に変更。
- ・担当教員の交替等のため、「科学英語演習」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授7」、「准教授6」から「准教授4」に変更。
- ・教育上の効果が高めるため、「科学英語演習」の開講年次・タームを「3年次第3ターム」から「3年次第3・第4ターム」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「卒業論文Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「卒業論文Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎物理学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎化学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎生物学」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎地学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授3」から「准教授2」に変更。

【令和元年度】

- ・担当教員の昇任のため、「農学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授11」から「教授12」、「准教授7」から「准教授6」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「農学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授11」から「教授12」、「准教授4」から「准教授5」、「助教3」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「基礎農林学実習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「助教2」から「助教1」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任0」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「准教授5」から「准教授6」、「助教2」から「助教3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任2」から「兼任4」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「土と水」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「農業資源を知る」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授5」、「准教授2」から「准教授4」、「助教4」から「助教2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「生命を知る」の専任教員等の配置を、「准教授6」から「准教授7」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の採用等のため、「生態系を知る」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に変更。
- ・担当教員の採用のため、「有機化学(農)」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の採用のため、「有機化学実験(農)」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「植物遺伝学」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の採用のため、「植物ウイルス学」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「動物遺伝増殖学」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「准教授8」から「准教授7」に変更。
- ・担当教員の死亡のため、「科学英語演習」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授6」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「海外語学研修」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の死亡及び昇任のため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の死亡及び昇任のため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎生物学」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎地学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授2」から「准教授1」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
24	36	5	65	24	36	5	65	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{65} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<農学部農学科 食品科学プログラム>

(1) -① 授業科目表 (専門教育に関する授業科目)

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
授業教育に関する授業科目	別紙のとおり											
専門教育に関する授業科目	農学部共通基礎科目	農学入門Ⅰ	1①	2		6	8					1
	農学入門Ⅱ	1①	2		5	7		3				
	基礎農林学実習	2②	1		2	2		2				1
	小計(3科目)	-	5		11	15		5				2
	主題科目	新潟の農林業	1③	2		3	5		2			
	食と健康の科学	1④	2		3	4		1				2
	土と水	1④	2		4	8		2				
	農業資源を知る	2①	2		5	3		4				
	生命を知る	2①	2		4	8		1				1
	生態系を知る	2②	2		2	3		1				
小計(6科目)	-		12		20	24		10				3
専門基礎科目	生物化学Ⅰ	2③	2			1						
	微生物学	2③	2			1						
	有機化学(農)	2③	2			1						
	食品化学	2③	2			1						1
	食品工学	2③	2			1						
	分析化学(農)	2④	2			2						
	動物栄養学	2④	2			1						
	食品マーケティング論	2④	2			1						
	食品衛生学	2④	2			1						
	分析化学実験(農)	2④	2			1	2					
	農産食品学	2④	2			1	1					
	食品安全学	2④	2			2						1
	畜産食品学	3①	2			1						
	生物学実験	3①	2			1	1					
	生物学実験	3①	2			3	2					
	遺伝子工学	3②	2			1						
	食品機能学	3②	2			1						
	微生物学実験	3②	2			2	2					
	有機化学実験(農)	3②	2			2	2					
小計(19科目)	-		38		7	9						2
専門科目	食品科学演習Ⅰ	4①②	2			3	4					
	食品科学演習Ⅱ	4③④	2			3	4					
	生物化学Ⅱ	2④	2	2		1						
	応用微生物学	2・3④	2			1						
	食品・農業情報工学	3①	2			1						
	生物有機化学	3・4①	2			1						
	酵素化学	3・4①	2			1						
	栄養生化学	3・4②	2			1	1					
	畜産食品製造学	3・4②	2			1						
	調理科学	3・4②	2									1
	食品科学概論	3③	1			3	4					
	免疫学概論	3・4③	2			1						
	生物統計学	3・4③	2			2						
	公衆衛生学Ⅰ	3・4③	2									1
	醸造学	3・4③	2									2
	食コミュニケーション演習	3・4③	1			1						
	公衆衛生学Ⅱ	3・4④	2									1
	水産食品学	3・4④	2									1
	食品科学セミナー	3・4④	1									1
	食品科学プログラム実地見学	3・4④	1			3	4					
調理実習	3・4④	2									1	
小計(21科目)	-		4	34	5	7						6
就業力育成科目	キャリアビジョン研修	1②		8		1						
	地域交流サテライト実習	1②		1		8	9		2			1
	基礎農力	2②		1		1						
	学科インターンシップ	3②		2			8					
	応用農力	4②		1								
小計(5科目)	-		13		8	14		2				1
グローバル科目	科学英語演習	3③	2			3	4					
	技術コミュニケーション入門	3④	2			1						
	海外語学研修	3・4②	4			2	3					
	グローバル農力	3・4②	3			4	3					1
	グローバル防災・復興学	3・4②	3			4	3					1
	小計(5科目)	-		2	12	6	9					
卒業論文	卒業論文Ⅰ	4①～②	3			3	4					
	卒業論文Ⅱ	4③～④	3			3	4					
	小計(2科目)	-		6		3	4					

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
授業教育に関する授業科目	別紙のとおり											
専門教育に関する授業科目	農学部共通基礎科目	農学入門Ⅰ	1①	2		12	6					1
	農学入門Ⅱ	1①	2		12	5						1
	基礎農林学実習	2②	1		2	3		1				1
	小計(3科目)	-	5		14	13		2				1
	主題科目	新潟の農林業	1③	2		3	6		3			
	食と健康の科学	1④	2		4	3		1				4
	土と水	1④	2		6	5		2				
	農業資源を知る	2①	2		5	4		2				
	生命を知る	2①	2		6	7		2				1
	生態系を知る	2②	2		3	3		1				
小計(6科目)	-		12		23	22		7				5
専門基礎科目	生物化学Ⅰ	2③	2			1						
	微生物学	2③	2			1						
	有機化学(農)	2③	2			1						
	食品化学	2③	2			1						
	食品工学	2③	2			1						
	分析化学(農)	2③	2			1	1					
	動物栄養学	2③	2			1						
	食品マーケティング論	2④	2			1						
	食品衛生学	3①	2			1						
	分析化学実験(農)	2④	2			2	1					1
	農産食品学	2④	2			1	1					
	食品安全学	2④	2			2						
	畜産食品学	3①	2			1						
	生物学実験	3①	2			2						
	生物学実験	3①	2			3	2					
	遺伝子工学	3③	2			1						
	食品機能学	3②	2			1						
	微生物学実験	3②	2			1	1					
	有機化学実験(農)	3②	2			2	2					
小計(19科目)	-		38		11	6						1
専門科目	食品科学演習Ⅰ	4①②	2			4	3					
	食品科学演習Ⅱ	4③④	2			4	3					
	生物化学Ⅱ	2④	2	2		1						
	応用微生物学	2④	2			1						
	食品・農業情報工学	3・4②	2			1	1					
	生物有機化学	3・4①	2			1						
	酵素化学	3・4①	2			1						
	栄養生化学	3・4②	2			1	1					
	畜産食品製造学	3・4②	2			1						
	調理科学	3・4③	2									1
	食品科学概論	3③	1			4	3					
	免疫学概論	3・4③	2			1						
	生物統計学	3・4③	2			1	1					
	公衆衛生学Ⅰ	3・4③	2			2						1
	醸造学	3・4③	2									2
	食コミュニケーション演習	3・4③	1			1						
	公衆衛生学Ⅱ	3・4④	2									1
	水産食品学	3・4④	2									1
	食品科学セミナー	3・4④	1									1
	食品科学プログラム実地見学	3・4④	1			4	3					
	調理実習	3・4④	2									1
小計(21科目)	-		4	34	6	6						6
就業力育成科目	キャリアビジョン研修	1②		8		1						
	地域交流サテライト実習	1②		1		8	7		2			
	基礎農力	2②		1		1						
	学科インターンシップ	3②		2			6					
	応用農力	4②		1								
小計(5科目)	-		13		12	10		2				
グローバル科目	科学英語演習	3③④	2			4	3					
	技術コミュニケーション入門	3④	2			1						
	海外語学研修	3・4②	4			3	2					
	グローバル農力	3・4②	3			6	1					1
	グローバル防災・復興学	3・4②	3			6	1					1
	小計(5科目)	-		2	12	11	6					
卒業論文	卒業論文Ⅰ	4①～②	3			5	3					
	卒業論文Ⅱ	4③～④	3			5	3					
	小計(2科目)	-		6		5	3					

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教職・基礎科目	職業指導(農)	2・3②			2							1
	基礎物理学	1①			1		4					
	基礎化学	1①			1	2	6					
	基礎生物学	1①			1	2						
	基礎地学	1①			1	1	3					
	小計(5科目)	1①			6	5	13					1
合計(66科目)			-	55	71	6	22	25		10		13
卒業要件及び履修方法												
教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上、専門教育に関する授業科目から必修科目55単位を含む85単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：24単位(学期))												

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教職・基礎科目	職業指導(農)	2・3②			2							1
	基礎物理学	1①			1		1	3	3			
	基礎化学	1①			1		1	3	5			
	基礎生物学	1①			1		1	4	3			
	基礎地学	1①			1		1	3	1			
	小計(5科目)	1①			6		11	12				1
合計(66科目)			-	55	71	6	24	24		8		14
卒業要件及び履修方法												
教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上、専門教育に関する授業科目から必修科目55単位を含む85単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：24単位(学期))												

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育に関する授業科目	別紙のとおり												
	農学部共通基礎科目	農学入門Ⅰ	1①	2			8	9					1
		農学入門Ⅱ	1①	2			8	6		3	2		
		基礎農林学実習	2②	1			2	2					1
		小計(3科目)	-	5			14	14		5	2		2
		新潟の農林業	1③	2			4	6		2			
		食と健康の科学	1④	2			3	4					2
	専門基礎科目	土と水	1④	2			4	8					1
		農業資源を知る	2①	2			5	3		4			
		生命を知る	2①	2			4	8		1			1
		生態系を知る	2②	2			2	3		1			
		小計(6科目)	-	12			20	24		10			4
		生物化学Ⅰ	2③	2			1						
		微生物学	2③	2			1	1					
		有機化学(農)	2③	2			1	1					
		食品化学	2③	2									1
		食品工学	2③	2									
		分析化学(農)	2④	2				2					
		動物栄養学	2④	2				1					
食品マーケティング論		2④	2			1							
食品衛生学	2④	2			1								
分析化学実験(農)	2④	2			1	2							
農産食品学	2④	2			1	1							
食品安全学	3①	2									1		
畜産食品学	3①	2			1								
生物学実験	3①	2			1	1							
生物化学実験	3①	2			3	2							
遺伝子工学	3②	2				1							
食品機能学	3②	2				1							
微生物学実験	3②	2				2							
有機化学実験(農)	3②	2				2							
小計(19科目)	-	38			7	9						2	
専門科目	食品科学演習Ⅰ	4①②	2			3	4						
	食品科学演習Ⅱ	4③④	2			3	4						
	生物化学Ⅱ	2④	2			1	1						
	応用微生物学	2-3④	2										
	食品・農業情報工学	3①	2			1	1						
	生物有機化学	3-4①	2			1	1						
	酵素化学	3-4①	2			1	1						
	栄養化学	3-4②	2										
	畜産食品製造学	3-4②	2			1	1						
	調理科学	3-4②	2									1	
	食品科学概論	3③	1			3	4						
	免疫学概論	3-4③	2			1	1						
	生物統計学	3-4③	2				2						
	公衆衛生学Ⅰ	3-4③	2									1	
	醸造学	3-4③	2									2	
	食コミュニケーション演習	3-4③	1			1							
	公衆衛生学Ⅱ	3-4④	2									1	
	水産食品学	3-4④	2									1	
	食品科学セミナー	3-4④	1									1	
食品科学プログラム実地見学	3-4④	1			3	4							
調理実習	3-4④	2									1		
小計(21科目)	-	4	34		5	7						6	
就業力育成科目	キャリアビジョン研修	1②	2			8							
	地域交流サテライト実習	1②	1			9	10		2			1	
	基礎農力	2②	1			1							
	学科インターンシップ	3②	2				8						
	応用農力	4②	1			1							
小計(5科目)	-		13		9	14		2			1		
グローバル科目	科学英語演習	3③	2			3	4						
	技術コミュニケーション入門	3④	2			2	1						
	海外語学研修	3-4②	4			2	3						
	グローバル農力	3-4②	3			5	3					1	
	グローバル防災・復興学	3-4②	3			5	3					1	
小計(5科目)	-	2	12		9	9					1		
卒業論文	卒業論文Ⅰ	4①~②	3			3	4						
	卒業論文Ⅱ	4③~④	3			3	4						
	小計(2科目)	-	6			3	4						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育に関する授業科目	別紙のとおり												
	農学部共通基礎科目	農学入門Ⅰ	1①	2			11	7					1
		農学入門Ⅱ	1①	2			11	4		3	2		
		基礎農林学実習	2②	1			2	2					1
		小計(3科目)	-	5			13	11		5	2		2
		新潟の農林業	1③	2			3	5		2			
		食と健康の科学	1④	2			4	3					2
	専門基礎科目	土と水	1④	2			5	6					
		農業資源を知る	2①	2			6	2		4			
		生命を知る	2①	2			6	6		1			1
		生態系を知る	2②	2			3	2		1			
		小計(6科目)	-	12			23	18		8			3
		生物化学Ⅰ	2③	2			1						
		微生物学	2③	2			1						
		有機化学(農)	2③	2			1	1					
		食品化学	2③	2									1
		食品工学	2③	2									
		分析化学(農)	2③	2			1	1					
		動物栄養学	2③	2			1	1					
食品マーケティング論		2④	2			1							
食品衛生学	3①	2			1								
分析化学実験(農)	2④	2			2	1					1		
農産食品学	2④	2			1	1							
食品安全学	3②	2											
畜産食品学	2④	2			1								
生物学実験	3①	2			2								
生物化学実験	3①	2			3	2							
遺伝子工学	3③	2				1							
食品機能学	3②	2				1							
微生物学実験	2④	2			1	1							
有機化学実験(農)	3②	2				2							
小計(19科目)	-	38			10	6						2	
専門科目	食品科学演習Ⅰ	4①②	2			4	3						
	食品科学演習Ⅱ	4③④	2			4	3						
	生物化学Ⅱ	2④	2			1	1						
	応用微生物学	2④	2										
	食品・農業情報工学	3①	2			1	1						
	生物有機化学	3-4①	2			1	1						
	酵素化学	3-4①	2			1	1						
	栄養化学	3-4②	2			1	1						
	畜産食品製造学	3-4②	2			1	1						
	調理科学	3-4②	2									1	
	食品科学概論	3③	1			4	3						
	免疫学概論	3-4③	2			1	1						
	生物統計学	3-4③	2				1	1					
	公衆衛生学Ⅰ	3-4③	2									1	
	醸造学	3-4③	2									2	
	食コミュニケーション演習	3-4③	1			1							
	公衆衛生学Ⅱ	3-4④	2									1	
	水産食品学	3-4④	2									1	
	食品科学セミナー	3-4④	1									1	
食品科学プログラム実地見学	3-4④	1			4	3							
調理実習	3-4④	2									1		
小計(21科目)	-	4	34	0	6	6						6	
就業力育成科目	キャリアビジョン研修	1②	2			8							
	地域交流サテライト実習	1②	1			12	8		2				
	基礎農力	2②	1			1							
	学科インターンシップ	3②	2				6						
	応用農力	4②	1			1							
小計(5科目)	-		13		12	11		2					
グローバル科目	科学英語演習	3③④	2			4	3						
	技術コミュニケーション入門	3④	2			2	1						
	海外語学研修	3-4②	4			2	3						
	グローバル農力	3-4②	3			6	2					1	
	グローバル防災・復興学	3-4②	3			6	2					1	
小計(5科目)	-	2	12		11	7					1		
卒業論文	卒業論文Ⅰ	4①~②	3			4	3						
	卒業論文Ⅱ	4③~④	3			4	3						
	小計(2科目)	-	6			4	3						

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教職・基礎科目	職業指導(農)	2・3②			2							1
	基礎物理学	1①			1		4					
	基礎化学	1①			1	2	6					
	基礎生物学	1①			1	3	3		1			
	基礎地学	1①			1	1	3					
	小計(5科目)	-				6	16		1			1
合計(66科目)	-		55	71	6	22	24		10		14	
卒業要件及び履修方法												
教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上、専門教育に関する授業科目から必修科目55単位を含む85単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：24単位(学期))												

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教職・基礎科目	職業指導(農)	2・3②			2							1
	基礎物理学	1①			1		1	3				
	基礎化学	1①			1		1	3				
	基礎生物学	1①			1		1	4		1		
	基礎地学	1①			1		1	2		2		
	小計(5科目)	-						10	12		1	
合計(66科目)	-		55	71	6	24	19		10		13	
卒業要件及び履修方法												
教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上、専門教育に関する授業科目から必修科目55単位を含む85単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：24単位(学期))												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・教育上の効果を高めるため、「農学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授8」、「准教授8」から「准教授9」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「農学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授8」に変更。また教員退職のため、「准教授7」から「准教授6」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授5」から「准教授6」に変更。
- ・「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「土と水」の兼任・兼任教員の配置を「兼任教員0」から「兼任教員1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授9」、「准教授9」から「准教授10」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「基礎生物学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授0」から「准教授3」、「助教0」から「助教1」に変更。

【平成30年度】

- ・担当教員の交替等のため、「農学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授11」、「准教授9」から「准教授7」に変更。
- ・担当教員の交替等のため、「農学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授11」、「准教授6」から「准教授4」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授3」、「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「土と水」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」、「准教授8」から「准教授6」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「農業資源を知る」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「生命を知る」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授6」、「准教授8」から「准教授6」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「生態系を知る」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「微生物学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「分析化学（農）」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「分析化学（農）」の開講年次・タームを「2年次第4ターム」から「2年次第3ターム」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「動物栄養学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「動物栄養学」の開講年次・タームを「2年次第4ターム」から「2年次第3ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「分析化学実験（農）」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授2」から「准教授1」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任0」から「兼任1」に変更。
- ・担当教員の交替のため、「食品安全学」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任0」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「食品安全学」の開講年次・タームを「3年次第1ターム」から「3年次第2ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「畜産食品学」の開講年次・タームを「3年次第1ターム」から「2年次第4ターム」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「生物学実験」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「遺伝子工学」の開講年次・タームを「3年次第2ターム」から「3年次第3ターム」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「微生物学実験」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「微生物学実験」の開講年次・タームを「3年次第2ターム」から「2年次第4ターム」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「食品科学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「食品科学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「生物化学Ⅱ」の開講年次・タームを「2年次第4ターム」から「2～4年次第4ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「応用微生物学」の開講年次・タームを「2・3年次第4ターム」から「2年次第4ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「食品・農業情報工学」の開講年次・タームを「3年次第1ターム」から「3・4年次第2ターム」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「栄養生化学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「調理科学」の開講年次・タームを「3・4年次第2ターム」から「3・4年次第3・第4ターム」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「食品科学概論」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「生物統計学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「公衆衛生学Ⅰ」の開講年次・タームを「3・4年次第3ターム」から「2～4年次第4ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「公衆衛生学Ⅱ」の開講年次・タームを「3・4年次第4ターム」から「3・4年次第1ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「水産食品学」の開講年次・タームを「3・4年次第4ターム」から「3・4年次第2ターム」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「食品科学プログラム実地見学」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「調理実習」の開講年次・タームを「3・4年次第4ターム」から「3・4年次第1・第2ターム」に変更。
- ・担当教員の交替等のため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「教授9」から「教授12」、「准教授10」から「准教授8」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「学科インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」、「准教授8」から「准教授6」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「科学英語演習」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「科学英語演習」の開講年次・タームを「3年次第3ターム」から「3年次第3・第4ターム」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「卒業論文Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「卒業論文Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎物理学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎化学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎生物学」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎地学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授3」から「准教授2」に変更。

【令和元年度】

- ・担当教員の昇任のため、「農学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授11」から「教授12」,「准教授7」から「准教授6」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「農学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授11」から「教授12」,「准教授4」から「准教授5」,「助教3」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「基礎農林学実習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」,「助教2」から「助教1」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任0」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「准教授5」から「准教授6」,「助教2」から「助教3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任2」から「兼任4」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「土と水」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」,「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「農業資源を知る」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授5」,「准教授2」から「准教授4」,「助教4」から「助教2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「生命を知る」の専任教員等の配置を「准教授6」から「准教授7」,「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の採用等のため、「生態系を知る」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に変更。
- ・担当教員の採用のため、「食品工学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任0」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「准教授8」から「准教授7」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「海外語学研修」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」,「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の死亡及び昇任のため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の死亡及び昇任のため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の採用のため、「卒業論文Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。
- ・担当教員の採用等のため、「卒業論文Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎生物学」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」,「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎地学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」,「准教授2」から「准教授1」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
27 科目	34 科目	5 科目	66 科目	27 科目 []	34 科目 []	5 科目 []	66 科目 []	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{66} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<農学部農学科 生物資源科学プログラム>

(1) -① 授業科目表 (専門教育に関する授業科目)

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
授業教育に関する授業科目	別紙のとおり											
専門教育に関する授業科目	農学部共通基礎科目	農学入門Ⅰ	1①	2			6	8				1
		農学入門Ⅱ	1①	2			5	7		3		
		基礎農林学実習	2②	1			2	2		2		1
		小計(3科目)	-	5			11	15		5		2
	主題科目	新潟の農林業	1③		2		3	5		2		
		食と健康の科学	1④		2		3	4		1		2
		土と水	1④		2		4	8		2		
		農業資源を知る	2①		2		5	3		4		
		生命を知る	2①		2		4	8		1		1
		生態系を知る	2②		2		2	3		1		
	小計(6科目)	-		12		20	24		10		3	
	専門基礎科目	植物生産学概論	2③	2			2	1				
		動物生産学概論	2③	2			2	2		2		
		食料資源経済学	2③	2						1		
基礎動植物生産学実験		2④	1			2	4		2			
基礎農業経済学演習		2④	1			2	1		2			
環境保全型農業論		2③		2								
食品産業論		2③		2		1						
植物遺伝学		2③		2					1			
栽培環境学		2③		2		1						
植物病理学		2④		2			1					
動物栄養学		2④		2			1				1	
作物学概論		2④		2		1	1					
動物遺伝学		2④		2		1						
動物解剖生理学		2④		2			1					
小計(14科目)	-		8	18		8	5		5			
専門科目	生物資源科学演習Ⅰ	4①②	2			7	6		5		1	
	生物資源科学演習Ⅱ	4③④	2			7	6		5		1	
	乳牛生産管理学	2③		2					1			
	食料環境工学	2③		2		1					1	
	土壌学概論	2③		2			1					
	野生動物生態学	2③		2		1						
	国際フードシステム論	2④		2		1						
	農産物流通論	2④		2					1			
	農業統計学	2④		1		1	1		1			
	植物栄養生理学	2④		2		1						
	農村空間デザイン学	2④		2			1					
	精密農業工学	2④		2			1					
	食品・農業情報工学	3①		2			1					
	畜産食品学	3①		2		1						
	農業経営学	3・4①		2			1					
	農業農村開発論	3・4①		2		1						
	動物生産生理学	3・4①		2		1						
	野菜園芸学	3・4①		2		1						
	動物衛生福祉学	3・4①		2		2	2		2		1	
	肥料学	3・4①		2		1					1	
	植物ウイルス学	3・4①		2			1				1	
	作物学Ⅰ	3・4①		2			1				1	
	遺伝子工学	3②		2			1					
	バイオマスエネルギー論	3②		2			1		1			
	応用昆虫学	3②		2							1	
	作物学Ⅱ	3・4②		2			1					
	植物細胞工学	3・4②		2							1	
	動物発生生殖学	3・4②		2					1			
	アグリビジネス論	3・4②		2		1						
	果樹園芸学	3・4②		2			1					
	草地生態学	3・4②		2			1					
	農業会計学	3・4②		2							1	
	植物育種学Ⅰ	3・4③		2			1					
	動物遺伝増殖学	3・4③		2			1			1		
	農業協同組合論	3・4③		2						1		
	花卉園芸学	3・4③		2							1	
	植物育種学Ⅱ	3・4④		2			1					
	植物生産実地見学	3②		1		2	1			2	1	
牧場実習	3②		1		2	2		2				

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
授業教育に関する授業科目	別紙のとおり											
専門教育に関する授業科目	農学部共通基礎科目	農学入門Ⅰ	1①	2			12	6				1
		農学入門Ⅱ	1①	2			12	5		1		
		基礎農林学実習	2②	1			2	3		1		
		小計(3科目)	-	5			14	13		2		1
	主題科目	新潟の農林業	1③		2		3	6		3		
		食と健康の科学	1④		2		4	3		1		4
		土と水	1④		2		6	5		2		
		農業資源を知る	2①		2		5	4		2		
		生命を知る	2①		2		6	7		1		1
		生態系を知る	2②		2		3	3		1		
	小計(6科目)	-		12		23	22		7		5	
	専門基礎科目	植物生産学概論	2③	2				1				
		動物生産学概論	2③	2				3	2		1	
		食料資源経済学	2③	2							1	
基礎動植物生産学実験		2④	1				3	4		1		
基礎農業経済学演習		2④	1				2	1		2		
環境保全型農業論		2③		2				1				
食品産業論		2③		2		1						
植物遺伝学		2③		2				1				
栽培環境学		2③		2		1						
植物病理学		2④		2			1			1		
動物栄養学		3③		2			1					
作物学概論		2③		2		1						
動物遺伝学		2④		2		1						
動物解剖生理学		2④		2			1					
小計(14科目)	-		8	18		9	6		4			
専門科目	生物資源科学演習Ⅰ	4①②	2			8	6		3		1	
	生物資源科学演習Ⅱ	4③④	2			8	6		3		1	
	乳牛生産管理学	3②		2						1		
	食料環境工学	2③		2					1			
	土壌学概論	3・4③		2		1						
	野生動物生態学	3・4③		2		1						
	国際フードシステム論	2④		2		1						
	農産物流通論	2④		2						1		
	農業統計学	2④		1		1	1		1			
	植物栄養生理学	3・4④		2		1						
	農村空間デザイン学	2④		2			1					
	精密農業工学	2④		2			1					
	食品・農業情報工学	4②		2			1					
	畜産食品学	3・4④		2		1						
	農業経営学	3・4①		2			1					
	農業農村開発論	3・4①		2		1						
	動物生産生理学	3・4①		2		1						
	野菜園芸学	3・4①		2		1						
	動物衛生福祉学	3・4①		2		3	2		1			
	肥料学	3・4③④		2			1				1	
	植物ウイルス学	3・4①		2			1			1		
	作物学Ⅰ	3・4③		2						1		
	遺伝子工学	3・4②		2			1					
	バイオマスエネルギー論	3・4②		2			2					
	応用昆虫学	3・4②		2							1	
	作物学Ⅱ	3・4②		2			1					
	植物細胞工学	3・4②		2							1	
	動物発生生殖学	3・4②		2					1			
	アグリビジネス論	3・4②		2		1						
	果樹園芸学	2④		2		1						
	草地生態学	3・4②		2			1					
	農業会計学	3・4②		2							1	
	植物育種学Ⅰ	2④		2			1					
	動物遺伝増殖学	3・4③		2			1	1				
	農業協同組合論	3・4③		2						1		
	花卉園芸学	3・4③		2							1	
	植物育種学Ⅱ	3・4④		2			1					
	植物生産実地見学	3②		1		2	1			2	1	
牧場実習	3②		1		3	2		1				

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
専門教育に関する授業科目	植物生産学実験実習Ⅰ	3①	2			3	2							
	植物生産学実験実習Ⅱ	3②	2			1	2			1				
	植物生産学実験実習Ⅲ	3③	2			3	2							
	植物生産学実験実習Ⅳ	3④	2			1	2			1				
	動物生産学実験実習Ⅰ	3①	2			1				1				
	動物生産学実験実習Ⅱ	3②	2			1				1				
	動物生産学実験実習Ⅲ	3③	2			1	1			1				
	動物生産学実験実習Ⅳ	3④	2			1	1			1				
	農業経済学演習Ⅰ	3①	2							2				
	農業経済学演習Ⅱ	3②	2			2	1			2				
	農業経済学演習Ⅲ	3③	2			2	1			2				
	農業経済学演習Ⅳ	3④	2			2	1			2				
	小計(51科目)	-	-	4	95		11	10		6				4
	就業力育成科目	キャリアビジョン研修	1②		8		1							
地域交流サテライト実習		1②		1		8	9		2				1	
基礎農力		2②		1		1								
学科インターンシップ		3②		2			8							
応用農力		4②		1		1								
小計(5科目)		-		13		8	14		2				1	
グローバル科目	科学英語演習	3③	2			7	6		5				1	
	技術コミュニケーション入門	3④		2			1							
	海外語学研修	3・4②		4		2	3							
	グローバル農力	3・4②		3		4	3						1	
	グローバル防災・復興学	3・4②		3		4	3						1	
	小計(5科目)	-	2	12		10	10		5				2	
卒業論文	卒業論文Ⅰ	4①~②	3			7	6		5					
	卒業論文Ⅱ	4③~④	3			7	6		5					
	小計(2科目)	-	6			7	6		5					
教職・基礎科目	職業指導(農)	2・3②			2								1	
	基礎物理学	1①			1		4							
	基礎化学	1①			1	2	6							
	基礎生物学	1①			1	2								
	基礎地学	1①			1	1	3							
	小計(5科目)	-			6	5	13						1	
合計(91科目)	-	-	25	150	6	22	25		10				9	
卒業要件及び履修方法														
教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上、専門教育に関する授業科目から必修科目25単位を含む85単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：24単位(学期))														

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育に関する授業科目	植物生産学実験実習Ⅰ	3①		2		4	3			1			1
	植物生産学実験実習Ⅱ	3②		2		4	3			1			1
	植物生産学実験実習Ⅲ	3③		2		3	1						
	植物生産学実験実習Ⅳ	3④		2		1	3						
	動物生産学実験実習Ⅰ	3①		2		3	2			1			
	動物生産学実験実習Ⅱ	3②		2		3	2			1			
	動物生産学実験実習Ⅲ	3③		2		1	1			1			
	動物生産学実験実習Ⅳ	3④		2		1	1			1			
	農業経済学演習Ⅰ	3①		2						2			
	農業経済学演習Ⅱ	3②		2		2	1			2			
	農業経済学演習Ⅲ	3③		2		2	1			2			
	農業経済学演習Ⅳ	3④		2		2	1			2			
	小計(51科目)	-	-	4	95	0	12	11		5			4
	就業力育成科目	キャリアビジョン研修	1②		8		1						
地域交流サテライト実習		1②		1		12	7		2				
基礎農力		2②		1		1							
学科インターンシップ		3②		2		2	6						
応用農力		4②		1		1							
小計(5科目)		-	0	13	0	12	10		2				
グローバル科目	科学英語演習	3③④	2			8	6		3				1
	技術コミュニケーション入門	3④		2			1						
	海外語学研修	3・4②		4		3	2						
	グローバル農力	3・4②		3		6	1						1
	グローバル防災・復興学	3・4②		3		6	1						1
	小計(5科目)	-	2	12	0	12	7		3				2
卒業論文	卒業論文Ⅰ	4①~②	3			8	6		4				
	卒業論文Ⅱ	4③~④	3			8	6		4				
	小計(2科目)	-	6	0	0	8	6		4				
教職・基礎科目	職業指導(農)	2・3②			2								1
	基礎物理学	1①			1		1	3					
	基礎化学	1①			1		1	3	5				
	基礎生物学	1①			1		1	4	3				
	基礎地学	1①			1		1	3	1				
	小計(5科目)	-	0	0	6	11	12						1
合計(91科目)	-	-	25	150	6	24	24		9			11	
卒業要件及び履修方法													
教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上、専門教育に関する授業科目から必修科目25単位を含む85単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：24単位(学期))													

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育に関する授業科目	別紙のとおり												
専門教育に関する科目	農学部共通基礎科目	入門科目	農学入門Ⅰ	1①	2		8	9				1	
			農学入門Ⅱ	1①	2		8	6		3			
		基礎農林学実習	2②	2		2	2		2		1		
		小計(3科目)	-	5		14	14		5		2		
		主題科目	新潟の農林業	1③	2		4	6		2			
			食と健康の科学	1④	2		3	4			2		
	土と水		1④	2		4	8				1		
	農業資源を知る		2①	2		5	3		4				
	生命を知る		2①	2		4	8		1		1		
	生態系を知る		2②	2		2	3		1				
	小計(6科目)	-	12		20	24		10		4			
	専門基礎科目	植物生産学概論	2③	2			1			2			
		動物生産学概論	2③	2			2			2			
		食料資源経済学	2③	2						1			
		基礎動物生産学実験	2④	1			2	4		2			
		基礎農業経済学演習	2④	1			2	1		2			
環境保全型農業論		2③		2			1						
食品産業論		2③		2			1						
植物遺伝学		2③		2						1			
栽培環境学		2③		2			1						
植物病理学		2④		2				1					
動物栄養学		2④		2				1					
作物学概論		2④		2			1						
動物遺伝学		2④		2			1						
動物解剖生理学		2④		2			1						
小計(14科目)	-	8	18		8	5		5					
専門科目	生物資源科学演習Ⅰ	4①②	2			7	5		5		1		
	生物資源科学演習Ⅱ	4③④	2			7	5		5		1		
	乳牛生産管理学	2③		2					1				
	食料環境工学	2③		2		1			1				
	土壌学概論	2③		2			1						
	野生動物生態学	2③		2		1							
	国際フードシステム論	2④		2			1						
	農産物流通論	2④		2						1			
	農業統計学	2④		1		1	1			1			
	植物栄養生理学	2④		2			1						
	農村空間デザイン学	2④		2				1					
	精密農業工学	2④		2			1						
	食品・農業情報工学	3①		2				1					
	畜産食品学	3①		2			1						
	農業経営学	3・4①		2				1					
	農業農村開発論	3・4①		2			1						
	動物生産生理学	3・4①		2			1						
	蔬菜園芸学	3・4①		2			1						
	動物衛生福祉学	3・4①		2		2	2		2				
	肥料学	3・4①		2			1				1		
	植物ウイルス学	3・4①		2				1					
	作物学Ⅰ	3・4①		2							1		
	遺伝子工学	3②		2			1						
	バイオマスエネルギー論	3②		2			1			1			
	応用昆虫学	3②		2							1		
	作物学Ⅱ	3・4②		2			1						
	植物細胞工学	3・4②		2							1		
	動物発生生殖学	3・4②		2						1			
	アグリビジネス論	3・4②		2			1						
	果樹園芸学	3・4②		2			1						
	草地生態学	3・4②		2				1					
	農業会計学	3・4②		2							1		
	植物育種学Ⅰ	3・4③		2			1						
	動物遺伝増殖学	3・4③		2			1			1			
	農業協同組合論	3・4③		2						1			
	花卉園芸学	3・4③		2							1		
植物育種学Ⅱ	3・4④		2			1							
植物生産実地見学	3②		1		2	1		2	1				
牧場実習	3②		1		2	2		2					

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
教養教育に関する授業科目	別紙のとおり													
専門教育に関する科目	農学部共通基礎科目	入門科目	農学入門Ⅰ	1①	2		11	7				1		
			農学入門Ⅱ	1①	2		11	4		3				
		基礎農林学実習	2②	1		2	2		2		1			
		小計(3科目)	-	5		13	11		5		2			
		主題科目	新潟の農林業	1③		2		3	5		2			
			食と健康の科学	1④		2		4	3			2		
	土と水		1④		2		5	6						
	農業資源を知る		2①		2		6	2		4				
	生命を知る		2①		2		6	6		1		1		
	生態系を知る		2②		2		3	2		1				
	小計(6科目)	-	12		23	18		8		3				
	専門基礎科目	植物生産学概論	2③		2			1						
		動物生産学概論	2③		2			3	1		2			
		食料資源経済学	2③		2						1			
		基礎動物生産学実験	2④		1			3	3		2			
		基礎農業経済学演習	2③		1			2	1		2			
環境保全型農業論		2③			2			1						
食品産業論		2③			2			1						
植物遺伝学		2③			2					1				
栽培環境学		2③			2			1						
植物病理学		2④			2				1					
動物栄養学		3③			2			1						
作物学概論		2③			2			1						
動物遺伝学		2④			2			1						
動物解剖生理学		2④			2			1						
小計(14科目)	-	8	18		9	4		5						
専門科目	生物資源科学演習Ⅰ	4①②	2			8	4		5		1			
	生物資源科学演習Ⅱ	4③④	2			8	4		5		1			
	乳牛生産管理学	3②		2					1					
	食料環境工学	2③		2			1			1				
	土壌学概論	3・4③		2			1							
	野生動物生態学	3・4③		2			1							
	国際フードシステム論	2④		2			1							
	農産物流通論	2④		2						1				
	農業統計学	2④		1		1	1			1				
	植物栄養生理学	3・4④		2			1							
	農村空間デザイン学	2④		2				1						
	精密農業工学	2④		2				1						
	食品・農業情報工学	4②		2				1						
	畜産食品学	3・4④		2			1							
	農業経営学	3・4①		2				1						
	農業農村開発論	3・4①		2			1							
	動物生産生理学	3・4①		2			1							
	蔬菜園芸学	3・4①		2			1							
	動物衛生福祉学	3・4①		2			3	1		2				
	肥料学	3・4①		2			1				1			
	植物ウイルス学	3・4①		2				1						
	作物学Ⅰ	3・4③		2							1			
	遺伝子工学	3・4②		2				1						
	バイオマスエネルギー論	3・4②		2				1		1				
	応用昆虫学	3・4②		2							1			
	作物学Ⅱ	3・4②		2				1						
	植物細胞工学	3・4②		2							1			
	動物発生生殖学	3・4②		2						1				
	アグリビジネス論	3・4②		2			1							
	果樹園芸学	2④		2				1						
	草地生態学	3・4②		2					1					
	農業会計学	3・4②		2							1			
	植物育種学Ⅰ	2④		2				1						
	動物遺伝増殖学	3・4③		2			1			1				
	農業協同組合論	3・4③		2						1				
	花卉園芸学	3・4③		2							1			
植物育種学Ⅱ	3・4④		2				1							
植物生産実地見学	3②		1		2	1		2	1					
牧場実習	3②		1		2	2		3	1					

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育に関する科目	植物生産学実験実習Ⅰ	3①		2		3	1						
	植物生産学実験実習Ⅱ	3②		2		1	2		1				
	植物生産学実験実習Ⅲ	3③		2		3	1						
	植物生産学実験実習Ⅳ	3④		2		1	2		1				
	動物生産学実験実習Ⅰ	3①		2		1	1		1				
	動物生産学実験実習Ⅱ	3②		2		1	1		1				
	動物生産学実験実習Ⅲ	3③		2		1	1		1				
	動物生産学実験実習Ⅳ	3④		2		1	1		1				
	農業経済学演習Ⅰ	3①		2						2			
	農業経済学演習Ⅱ	3②		2		2	1		2				
	農業経済学演習Ⅲ	3③		2		2	1		2				
	農業経済学演習Ⅳ	3④		2		2	1		2				
	小計(51科目)	-	4	95		10	10		8			4	
	就業力育成科目	キャリアビジョン研修	1②		8		1						
地域交流サテライト実習		1②		1		9	10		2		1		
基礎農力		2②		1		1							
学科インターンシップ		3②		2			8						
応用農力		4②		1		1							
小計(5科目)	-		13		9	14		2		1			
グローバル科目	科学英語演習	3③	2			7	5		5		1		
	技術コミュニケーション入門	3④		2			1						
	海外語学研修	3・4②		4		2	3						
	グローバル農力	3・4②		3		5	3			1			
	グローバル防災・復興学	3・4②		3		5	3			1			
小計(5科目)	-	2	12		10	10		5		2			
卒業論文	卒業論文Ⅰ	4①~②	3			7	5		6				
	卒業論文Ⅱ	4③~④	3			7	5		6				
	小計(2科目)	-	6			7	5		6				
教職・基礎科目	職業指導(農)	2・3②			2						1		
	基礎物理学	1①		1			4						
	基礎化学	1①		1		2	6						
	基礎生物学	1①		1		3	3		1				
	基礎地学	1①		1		1	3						
小計(5科目)	-		6		6	16		1		1			
合計(91科目)	-	25	150	6	22	24		11		10			
卒業要件及び履修方法													
教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上、専門教育に関する授業科目から必修科目25単位を含む85単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：24単位(学期))													

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育に関する授業科目	植物生産学実験実習Ⅰ	3①		2		4	2		2		1	
	植物生産学実験実習Ⅱ	3②		2		4	2		2		1	
	植物生産学実験実習Ⅲ	3③		2		3	1					
	植物生産学実験実習Ⅳ	3④		2		1	2		1			
	動物生産学実験実習Ⅰ	3①		2		3	1		2			
	動物生産学実験実習Ⅱ	3②		2		3	1		2			
	動物生産学実験実習Ⅲ	3③		2		1	1		1			
	動物生産学実験実習Ⅳ	3④		2		1	1		1			
	農業経済学演習Ⅰ	3①		2						2		
	農業経済学演習Ⅱ	3②		2		2	1		2			
	農業経済学演習Ⅲ	3③		2		2	1		2			
	農業経済学演習Ⅳ	3④		2		2	1		2			
	小計(51科目)	-	4	95		12	8		8		4	
	就業力育成科目	キャリアビジョン研修	1②		8		1					
地域交流サテライト実習		1②		1		12	8		2			
基礎農力		2②		1		1						
学科インターンシップ		3②		2		2	6					
応用農力		4②		1		1						
小計(5科目)	-		13		12	11		2		2		
グローバル科目	科学英語演習	3③④	2			8	4		5		1	
	技術コミュニケーション入門	3④		2			1					
	海外語学研修	3・4②		4		2	3					
	グローバル農力	3・4②		3		6	2			1		
	グローバル防災・復興学	3・4②		3		6	2			1		
小計(5科目)	-	2	12		12	8		5		2		
卒業論文	卒業論文Ⅰ	4①~②	3			8	4		6			
	卒業論文Ⅱ	4③~④	3			8	4		6			
	小計(2科目)	-	6			8	4		6			
教職・基礎科目	職業指導(農)	2・3②			2						1	
	基礎物理学	1①		1		1	3					
	基礎化学	1①		1		3	5					
	基礎生物学	1①		1		4	2		1			
	基礎地学	1①		1		2	2					
小計(5科目)	-		6		6	10	12		1		1	
合計(91科目)	-	25	150	6	24	19		12		9		
卒業要件及び履修方法												
教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上、専門教育に関する授業科目から必修科目25単位を含む85単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：24単位(学期))												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任・兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**赤字**としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
- ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ①授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・教育上の効果を高めるため、「農学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授8」、「准教授8」から「准教授9」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「農学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授8」に変更。また教員退職のため、「准教授7」から「准教授6」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授5」から「准教授6」に変更。
- ・「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「土と水」の兼任・兼任教員の配置を「兼任教員0」から「兼任教員1」に変更。
- ・担当教員の退職のため、「作物学概論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の退職のため、「生物資源科学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・担当教員の退職のため、「生物資源科学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・担当教員の退職のため、「作物学Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。後任は未定。
- ・担当教員の退職のため、「植物生産学実験実習Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の退職のため、「植物生産学実験実習Ⅲ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授9」、「准教授9」から「准教授10」に変更。
- ・担当教員の退職のため、「科学英語演習」の専任教員等の配置を「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。
- ・担当教員の退職のため及び教育上の効果を高めるため、「卒業論文Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授6」から「准教授5」に、「助教5」から「助教6」に変更。
- ・担当教員の退職のため及び教育上の効果を高めるため、「卒業論文Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授6」から「准教授5」に、「助教5」から「助教6」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「基礎生物学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授0」から「准教授3」、「助教0」から「助教1」に変更。

【平成30年度】

- ・担当教員の交替等のため、「農学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授11」、「准教授9」から「准教授7」に変更。
- ・担当教員の交替等のため、「農学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授11」、「准教授6」から「准教授4」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授3」、「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授4」、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「土と水」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」、「准教授8」から「准教授6」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「農業資源を知る」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「生命を知る」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授6」、「准教授8」から「准教授6」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「生態系を知る」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「動物生産学概論」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎動植物生産学実験」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「基礎農業経済学演習」の開講年次・タームを「2年次第4ターム」から「2年次第3ターム」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「動物栄養学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「動物栄養学」の開講年次・タームを「2年次第4ターム」から「3年次第3ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「作物学概論」の開講年次・タームを「2年次第4ターム」から「2年次第3ターム」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「動物解剖生理学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「生物資源科学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授8」、「准教授5」から「准教授4」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「生物資源科学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授8」、「准教授5」から「准教授4」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「乳牛生産管理学」の開講年次・タームを「2年次第3ターム」から「3年次第2ターム」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「土壌学概論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「土壌学概論」の開講年次・タームを「2年次第3ターム」から「3・4年次第3ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「野生動物生態学」の開講年次・タームを「2年次第3ターム」から「3・4年次第3ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「食品・農業情報工学」の開講年次・タームを「3年次第1ターム」から「4年次第2ターム」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「動物衛生福祉学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「肥料学」の開講年次・タームを「3・4年次第1ターム」から「3・4年次第3・第4ターム」に変更。
- ・担当教員の着任のため、「作物学Ⅰ」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「作物学Ⅰ」の開講年次・タームを「3・4年次第1ターム」から「3・4年次第3ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「遺伝子工学」の開講年次・タームを「3年次第2ターム」から「3・4年次第2ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「バイオマスエネルギー論」の開講年次・タームを「3年次第2ターム」から「3・4年次第2ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「応用昆虫学」の開講年次・タームを「3年次第2ターム」から「3・4年次第2ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「果樹園芸学」の開講年次・タームを「3・4年次第2ターム」から「2年次第4ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「植物育種学Ⅰ」の開講年次・タームを「3・4年次第3ターム」から「2年次第4ターム」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「牧場実習」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「植物生産学実験実習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授1」から「准教授2」に「助教0」から「助教1」、兼任・兼任教員の配置を「兼任0」から「兼任1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「植物生産学実験実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授1」から「准教授2」に「助教0」から「助教1」、兼任・兼任教員の配置を「兼任0」から「兼任1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「動物生産学実験実習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授3」、「助教1」から「助教2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「動物生産学実験実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授3」、「准教授0」から「准教授1」、「助教1」から「助教2」に変更。
- ・担当教員の交替等のため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「教授9」から「教授12」、「准教授10」から「准教授8」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「学科インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」、「准教授8」から「准教授6」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「科学英語演習」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授8」、「准教授5」から「准教授4」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「科学英語演習」の開講年次・タームを「3年次第3ターム」から「3年次第3・4ターム」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「卒業論文Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授8」、「准教授5」から「准教授4」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「卒業論文Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授8」、「准教授5」から「准教授4」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎物理学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎化学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎生物学」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎地学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授3」から「准教授2」に変更。

【令和元年度】

- ・担当教員の昇任のため、「農学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授11」から「教授12」、「准教授7」から「准教授6」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「農学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授11」から「教授12」、「准教授4」から「准教授5」、「助教3」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「基礎農林学実習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「助教2」から「助教1」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担0」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「准教授5」から「准教授6」、「助教2」から「助教3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担2」から「兼担4」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「土と水」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「農業資源を知る」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授5」、「准教授2」から「准教授4」、「助教4」から「助教2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「生命を知る」の専任教員等の配置を「准教授6」から「准教授7」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の採用等のため、「生態系を知る」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「動物生産学概論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」、「助教2」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎動物植物生産学実験」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授4」、「助教2」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「植物遺伝学」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の採用等のため、「植物病理学」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「生物資源科学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授6」、「助教5」から「助教3」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「生物資源科学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授6」、「助教5」から「助教3」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「食料環境工学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「准教授0」から「准教授1」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「動物衛生福祉学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」、「助教2」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の採用等のため、「植物ウイルス学」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「バイオマスエネルギー論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「動物発生生殖学」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「動物遺伝増殖学」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「牧場実習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」、「助教2」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「植物生産学実験実習Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「助教2」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「植物生産学実験実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「助教2」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「植物生産学実験実習Ⅳ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「植物生産学実験実習Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」、「助教2」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「動物生産学実験実習Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」、「助教2」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「准教授8」から「准教授7」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「科学英語演習」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授6」、「助教5」から「助教3」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「海外語学研修」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の死亡及び昇任のため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の死亡及び昇任のため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「卒業論文Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授6」、「助教6」から「助教4」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「卒業論文Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授6」、「助教6」から「助教4」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎生物学」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎地学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授2」から「准教授1」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
13 科目	73 科目	5 科目	91 科目	13 科目 []	73 科目 []	5 科目 []	91 科目 []	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{91} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<農学部農学科 流域環境学プログラム>

(1) -① 授業科目表 (専門教育に関する授業科目)

【認可時又は届出時】

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担		
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
教養教育に関する授業科目	別紙のとおり												
専門教育に関する授業科目	農学部共通基礎科目	入門科目	農学入門Ⅰ	1①	2		6	8					1
			農学入門Ⅱ	1①	2		5	7		3			
			基礎農林学実習	2②	1		2	2		2			1
		小計(3科目)	-	5		11	11		5			2	
	主題科目	新潟の農林業	1③		2		3	5		2			
		食と健康の科学	1④		2		3	4		1			2
		土と水	1④		2		4	8		2			
		農業資源を知る	2①		2		5	3		4			
		生命を知る	2①		2		4	8		1			1
		生態系を知る	2②		2		2	3		1			
		小計(6科目)	-		12		20	24		10			3
	専門基礎科目	測量学(農)	2④	2						1			
		測量学実習(農)	3①~②	2				2		2			
		環境モデリング入門	2③		2			2		1			
		フォレスター入門	2③		2			2					
農環境デザイン入門		2③		2			4						
農地と水利用		2③		2			2						
環境砂防学		2③		2			1						
樹木学		2③		2		1							
野生動物生態学		2③		2		1							
防災系演習及び実習		2③~④		3			1						
野生植物生態学		2④		2			2						
流域環境GIS		2④		2			2		1				
野生動植物生態学実習		3①~②		4		2	2		1				
農村空間デザイン演習		3②		2			1						
フィールドワーカーのためのリスクマネジメント実習		3③		2			1					1	
	小計(15科目)	-	4	29		3	10		4			1	
専門科目	技術者倫理・自然環境関連法規	3④	2			1	2						
	流域環境学演習Ⅰ	4①~②	2			4	10		4			1	
	流域環境学演習Ⅱ	4③~④	2			4	10		4			1	
	食料環境工学	2③		2		1			1				
	水環境工学	2③		2			1						
	フィールド安全論	2③		2			1					2	
	環境地水学	2④		2					1				
	森林環境論	2④		2		1							
	構造デザイン工学	2④		2			1						
	農村空間デザイン学	2④		2			1						
	土環境工学	2④		2					2				
	精密農業工学	2④		2			1						
	環境材料工学	3①		2			1						
	森林保全学	3①		2		1							
	流域水文学	3①		2			1						
	食品・農業情報工学	3①		2			1						
	水士環境工学実験	3①		2			2			2			
	生物生産工学実験	3①		2			1			1			
	持続可能な森林経営演習	3①~②		2		1	1						
	生態系管理演習及び実習	3①~③		4			1	1					
	育林系演習及び実習	3②		4		3	1					1	
	バイオマスエネルギー論	3②		2			1		1				
	森林遺伝育種学	3②		2			1						
	リモートセンシング	3②		2			1						
	雪水防災学	3②		2		1						1	
	草地生態学	3・4②		2			1						
	植物バイオマス利用科学	3・4②		2			1						
	造園学	3・4②		2								1	
	温暖化メカニズム・影響学	3③		2			1					1	
	斜面災害論	3③		2								1	
	森林再生学	3③		2		2	1						
	水士環境工学演習	3③		2			2			2			
	生物生産工学演習	3③		2			1			1			
環境統計学	3④		2			2							

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担		
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
教養教育に関する授業科目	別紙のとおり												
専門教育に関する授業科目	農学部共通基礎科目	入門科目	農学入門Ⅰ	1①	2		12	6					1
			農学入門Ⅱ	1①	2		12	5		1			
			基礎農林学実習	2②	1		2	3		1			
		小計(3科目)	-	5		14	9		2			1	
	主題科目	新潟の農林業	1③		2		3	6		3			
		食と健康の科学	1④		2		4	3		1			4
		土と水	1④		2		6	5		2			
		農業資源を知る	2①		2		5	4		2			
		生命を知る	2①		2		6	7					1
		生態系を知る	2②		2		3	3		1			
		小計(6科目)	-		12		23	22		7			5
	専門基礎科目	測量学(農)	2③	2			1			1			
		測量学実習(農)	3①~②	2			1	2		1			
		環境モデリング入門	2③		2		1	1					1
		フォレスター入門	2③		2		1	1					
農環境デザイン入門		2③		2		1	5		2				
農地と水利用		2③		2			2						
環境砂防学		2③		2		1							
樹木学		2・3③		2		1							
野生動物生態学		2④		2		1							
防災系演習及び実習		2④		3		1							
野生植物生態学		2④		2			2						
流域環境GIS		2④		2			2						
野生動植物生態学実習		3①~②		4		2	3						
農村空間デザイン演習		3②		2			1						
フィールドワーカーのためのリスクマネジメント実習		3②		2			1					1	
	小計(15科目)	-	4	29		4	10		2			2	
専門科目	技術者倫理・自然環境関連法規	3④	2			1	3						
	流域環境学演習Ⅰ	4①~②	2			6	10		2				
	流域環境学演習Ⅱ	4③~④	2			6	10		2				
	食料環境工学	2③		2		1							
	水環境工学	2③		2			1						
	フィールド安全論	2③		2			1					3	
	環境地水学	2③		2								1	
	森林環境論	2④		2		1							
	構造デザイン工学	2④		2		1							
	農村空間デザイン学	2④		2			1						
	土環境工学	2④		2								2	
	精密農業工学	2④		2			1						
	環境材料工学	3①		2		1							
	森林保全学	3①		2		1							
	流域水文学	3②		2			1						
食品・農業情報工学	3①		2			1							
水士環境工学実験	3①		2		1	1			3				
生物生産工学実験	3①		2			2			2				
持続可能な森林経営演習	3①~②		2		1	1							
生態系管理演習及び実習	3①~③		4			1	1						
育林系演習及び実習	3②		4		3	3			1				
バイオマスエネルギー論	3②		2			2							
森林遺伝育種学	3①		2			1							
リモートセンシング	3②		2			1							
雪水防災学	3②		2		1						1		
草地生態学	3・4②		2			1							
植物バイオマス利用科学	3・4②		2			1							
造園学	3・4②		2								1		
温暖化メカニズム・影響学	3③		2			1					1		
斜面災害論	3③		2		1								
森林再生学	3③		2		2	1							
水士環境工学演習	3③		2		1	1			3				
生物生産工学演習	3③		2			2			2				
環境統計学	3④		2			2							

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育に関する授業科目	専門科目	GIS・リモートセンシング演習	3④	2			1					
		エンジニアリング・デザイン演習	3④	2			4	10		4		
		小計(36科目)	-	6	70		5	12		4		4
	就業力育成科目	キャリアビジョン研修	1②		8		1					
		地域交流サテライト実習	1②		1		8	9		2		1
		基礎農力	2②		1		1					
		学科インターンシップ	3②		2			8				
		応用農力	4②		1		1					
	小計(5科目)	-		13		8	14		2		1	
	グローバル科目	科学英語演習	3③	2			4	10		4		1
		技術コミュニケーション入門	3④		2			1				
		海外語学研修	3・4②		4		2	3				
		グローバル農力	3・4②		3		4	3			1	
		グローバル防災・復興学	3・4②		3		4	3			1	
	小計(5科目)	-	2	12		10	10		4		2	
卒業論文	卒業論文Ⅰ	4①~②	3			4	10		4		1	
	卒業論文Ⅱ	4③~④	3			4	10		4		1	
	小計(2科目)	-	6			4	10		4		1	
教職・基礎科目	職業指導(農)	2・3②			2						1	
	基礎物理学	1①			1		4					
	基礎化学	1①			1	2	6					
	基礎生物学	1①			1	2						
	基礎地学	1①			1	1	3					
	小計(5科目)	-			6	5	13					
合計(77科目)			-	23	136	6	22	25		10		11
卒業要件及び履修方法												
教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上、専門教育に関する授業科目から必修科目23単位を含む85単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：24単位(学期))												

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育に関する授業科目	専門科目	GIS・リモートセンシング演習	3④	2			1					
		エンジニアリング・デザイン演習	3④	2			6	10		2		
		小計(36科目)	-	6	70		6	12		4		5
	就業力育成科目	キャリアビジョン研修	1②		8		1					
		地域交流サテライト実習	1②		1		12	7		2		
		基礎農力	2②		1		2					
		学科インターンシップ	3②		2		2	6				
		応用農力	4②		1		1					
	小計(5科目)	-		13		12	10		2			
	グローバル科目	科学英語演習	3④	2			6	10		2		
		技術コミュニケーション入門	3④		2			1				
		海外語学研修	3・4②		4		3	2				
		グローバル農力	3・4②		3		6	1			1	
		グローバル防災・復興学	3・4②		3		6	1			1	
	小計(5科目)	-	2	12		12	9		2		1	
卒業論文	卒業論文Ⅰ	4①~②	3			6	10		2			
	卒業論文Ⅱ	4③~④	3			6	10		2			
	小計(2科目)	-	6			6	10		2			
教職・基礎科目	職業指導(農)	2・3②			2						1	
	基礎物理学	1①			1		1	3				
	基礎化学	1①			1		3	5				
	基礎生物学	1①			1		4	3				
	基礎地学	1①			1		3	1				
	小計(5科目)	-			6		11	12				
合計(77科目)			-	23	136	6	24	24		8		15
卒業要件及び履修方法												
教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上、専門教育に関する授業科目から必修科目23単位を含む85単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：24単位(学期))												

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専任教員に関する授業科目	別紙のとおり											
農学部共通基礎科目	農学入門Ⅰ	1①	2			8	9				1	
	農学入門Ⅱ	1①	2			8	6		3			
	基礎農林学実習	2②	1			2	2		2		1	
	小計(3科目)	-	5			14	14		5		2	
	新潟の農林業食と健康の科学土と水	新潟の農林業	1③	2			4	6		2		
		食と健康の科学	1④	2			3	4				2
		土と水	1④	2			4	8		2		1
		農業資源を知る	2①	2			5	3		4		
		生命を知る	2①	2			4	8		1		1
		生態系を知る	2②	2			2	3		1		
	小計(6科目)	-	12			20	24		10		4	
	専門基礎科目	測量学(農)	2④	2						1		
		測量学実習(農)	3①~②	2				2		2		
		環境モデリング入門	2③	2				2		1		
		フォレスター入門	2③	2				2				
農環境デザイン入門		2③	2				4				3	
農地と水利用		2③	2				2					
環境砂防学		2③	2				1					
樹木学		2③	2			1						
野生動物生態学		2③	2			1						
防災系演習及び実習		2③~④	3				1					
野生植物生態学		2④	2				2					
流域環境GIS		2④	2				2		1			
野生動物生態学実習		3①~②	4			2	2		1			
農村空間デザイン演習		3②	2				1					
フィールドワーカーのためのリスクマネジメント実習		3③	2				1				1	
小計(15科目)	-	4	29		3	10		4		1		
専門科目	技術者倫理・自然環境関連法規	3④	2			1	2					
	流域環境学演習Ⅰ	4①~②	2			5	10		4		1	
	流域環境学演習Ⅱ	4③~④	2			5	10		4		1	
	食料環境工学	2③	2			1			1			
	水環境工学	2③	2				1					
	フィールド安全論	2③	2				1				1	
	環境地水学	2④	2						1			
	森林環境論	2④	2			1						
	構造デザイン工学	2④	2				1					
	農村空間デザイン学	2④	2				1					
	土壌工学	2④	2						2			
	精密農業工学	2④	2				1					
	環境材料工学	3①	2				1					
	森林保全学	3①	2			1						
	流域水文学	3①	2									
	食品・農業情報工学	3①	2				1					
	水環境工学実験	3①	2				2		2			
	生物生産工学実験	3①	2				1		1			
	持続可能な森林経営演習	3①~②	2			1	1					
	生態系管理演習及び実習	3①~③	4			1	1					
	育林系演習及び実習	3②	4			3	1					
	バイオマスエネルギー論	3②	2				1		1			
	森林遺伝育種学	3②	2				1					
	リモートセンシング	3②	2				1					
	雪水防災学	3②	2			1					1	
	草地生態学	3・4②	2				1					
	植物バイオマス利用科学	3・4②	2				1					
	造園学	3・4②	2								1	
	温暖化メカニズム・影響学	3③	2			1					1	
	斜面災害論	3③	2			1						
森林再生学	3③	2			2	1						
水環境工学演習	3③	2				2		2				
生物生産工学演習	3③	2				1		1				
環境統計学	3④	2				2						

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専任教員に関する授業科目	別紙のとおり											
農学部共通基礎科目	農学入門Ⅰ	1①	2			11	7				1	
	農学入門Ⅱ	1①	2			11	4		3			
	基礎農林学実習	2②	1			2	2		2		1	
	小計(3科目)	-	5			13	11		5		2	
	新潟の農林業食と健康の科学土と水	新潟の農林業	1③	2			3	5		2		
		食と健康の科学	1④	2			4	3				2
		土と水	1④	2			5	6		2		
		農業資源を知る	2①	2			6	2		4		
		生命を知る	2①	2			6	6		1		1
		生態系を知る	2②	2			3	2		1		
	小計(6科目)	-	12			23	18		8		3	
	専門基礎科目	測量学(農)	2③	2				1		1		
		測量学実習(農)	3①~②	2				2		2		
		環境モデリング入門	2③	2				2		1		1
		フォレスター入門	2③	2				2				
農環境デザイン入門		2③	2			2	4				3	
農地と水利用		2③	2				2					
環境砂防学		2③	2				1					
樹木学		2・3③	2				1					
野生動物生態学		2④	2				1					
防災系演習及び実習		2④	3					1				
野生植物生態学		2④	2				2					
流域環境GIS		2④	2				2		1			
野生動物生態学実習		3①~②	4			2	2		1			
農村空間デザイン演習		3②	2				1					
フィールドワーカーのためのリスクマネジメント実習		3②	2				1				1	
小計(15科目)	-	4	29		3	9		4		2		
専門科目	技術者倫理・自然環境関連法規	3④	2			1	3					
	流域環境学演習Ⅰ	4①~②	2			6	9		4			
	流域環境学演習Ⅱ	4③~④	2			6	9		4			
	食料環境工学	2③	2			1			1			
	水環境工学	2③	2				1					
	フィールド安全論	2③	2				1				3	
	環境地水学	2③	2								1	
	森林環境論	2④	2				1					
	構造デザイン工学	2④	2				1					
	農村空間デザイン学	2④	2					1				
	土壌工学	2④	2						2			
	精密農業工学	2④	2				1					
	環境材料工学	3①	2				1					
	森林保全学	3①	2			1						
	流域水文学	3①	2									
	食品・農業情報工学	3①	2				1					
	水環境工学実験	3①	2				1	1		2		
	生物生産工学実験	3①	2				1	1		1		
	持続可能な森林経営演習	3①~②	2			1	1					
	生態系管理演習及び実習	3①~③	4			1	1					
	育林系演習及び実習	3②	4			3	2		1			
	バイオマスエネルギー論	3②	2				1		1			
	森林遺伝育種学	3①	2				1					
	リモートセンシング	3②	2				1					
	雪水防災学	3②	2			1					1	
	草地生態学	3・4②	2				1					
	植物バイオマス利用科学	3・4②	2				1					
	造園学	3・4②	2								1	
	温暖化メカニズム・影響学	3③	2				1				1	
	斜面災害論	3③	2				1					
森林再生学	3③	2			2	1						
水環境工学演習	3③	2				1	1		2			
生物生産工学演習	3③	2				1	1		1			
環境統計学	3④	2				2						

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育に関する授業科目	専門科目	GIS・リモートセンシング演習	3④	2		1						
		エンジニアリング・デザイン演習	3④	2		4	10		4			
	小計(36科目)			-	6	70	6	12		4		4
	就業力育成科目	キャリアビジョン研修	1②		8		1					
		地域交流サテライト実習	1②		1		9	10		2		1
		基礎農力	2②		1		1					
		学科インターンシップ	3②		2			8				
		応用農力	4②		1		1					
	小計(5科目)			-		13	9	14		2		1
	グローバル科目	科学英語演習	3③	2			5	10		4		1
		技術コミュニケーション入門	3④		2			1				
		海外語学研修	3・4②		4		2	3				
		グローバル農力	3・4②		3		5	3				1
		グローバル防災・復興学	3・4②		3		5	3				1
小計(5科目)			-	2	12	11	10		4		2	
卒業論文	卒業論文Ⅰ	4①~②	3			5	10		4		1	
	卒業論文Ⅱ	4③~④	3			5	10		4		1	
小計(2科目)			-	6		5	10		4		1	
教職・基礎科目	職業指導(農)	2・3②			2						1	
	基礎物理学	1①			1		4					
	基礎化学	1①			1	2	6					
	基礎生物学	1①			1	3	3		1			
	基礎地学	1①			1	1	3					
小計(5科目)			-		6	6	16		1		1	
合計(77科目)			-	23	136	6	22	24		10		11

教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上、専門教育に関する授業科目から必修科目23単位を含む85単位以上を修得し、124単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限：24単位(学期))

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育に関する授業科目	専門科目	GIS・リモートセンシング演習	3④	2				1				
		エンジニアリング・デザイン演習	3④	2				5	9		4	
	小計(36科目)			-	6	70	7	11		4		5
	就業力育成科目	キャリアビジョン研修	1②		8		1					
		地域交流サテライト実習	1②		1		12	8		2		
		基礎農力	2②		1		1					
		学科インターンシップ	3②		2		2	6				
		応用農力	4②		1		1					
	小計(5科目)			-		13	12	11		2		
	グローバル科目	科学英語演習	3④	2			6	9		4		1
		技術コミュニケーション入門	3④		2			1				
		海外語学研修	3・4②		4		2	3				
		グローバル農力	3・4②		3		6	2				1
		グローバル防災・復興学	3・4②		3		6	2				1
小計(5科目)			-	2	12	12	9		4		2	
卒業論文	卒業論文Ⅰ	4①~②	3			6	9		4		1	
	卒業論文Ⅱ	4③~④	3			6	9		4		1	
小計(2科目)			-	6		6	9		4		1	
教職・基礎科目	職業指導(農)	2・3②			2						1	
	基礎物理学	1①			1		1	3				
	基礎化学	1①			1	1	3	5				
	基礎生物学	1①			1	1	4	2		1		
	基礎地学	1①			1	1	2	2				
小計(5科目)			-		6	10	12		1		1	
合計(77科目)			-	23	136	6	24	19		10		13

卒業要件及び履修方法
教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上、専門教育に関する授業科目から必修科目23単位を含む85単位以上を修得し、124単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限：24単位(学期))

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・教育上の効果を高めるため、「農学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授8」、「准教授8」から「准教授9」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「農学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授8」に変更。また教員退職のため、「准教授7」から「准教授6」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授5」から「准教授6」に変更。
- ・「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「土と水」の兼任・兼任教員の配置を「兼任教員0」から「兼任教員1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「流域環境学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「流域環境学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。
- ・担当教員の退職のため、「フィールド安全論」の兼任・兼任教員の配置を「兼任2」から「兼任1」に変更。
- ・担当教員の交替のため、「斜面災害論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任0」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授9」、「准教授9」から「准教授10」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「科学英語演習」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「卒業論文Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「卒業論文Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「基礎生物学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授0」から「准教授3」、「助教0」から「助教1」に変更。

【平成30年度】

- ・担当教員の交替等のため、「農学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授11」、「准教授9」から「准教授7」に変更。
- ・担当教員の交替等のため、「農学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授11」、「准教授6」から「准教授4」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授3」、「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「土と水」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」、「准教授8」から「准教授6」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「農業資源を知る」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「生命を知る」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授6」、「准教授8」から「准教授6」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「生態系を知る」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「測量学(農)」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「測量学(農)」の開講年次・タームを「2年次第4ターム」から「2年次第3ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「環境モダリング入門」の兼任・兼任教員の配置を「兼任教員0」から「兼任教員1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「環境デザイン入門」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」、「助教0」から「助教3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「樹木学」の開講年次・タームを「2年次第3ターム」から「2・3年次第3ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「野生動物生態学」の開講年次・タームを「2年次第3ターム」から「2年次第4ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「防災系演習及び実習」の開講年次・タームを「2年次第3・第4ターム」から「2年次第4ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「フィールドワーカーのためのリスクマネジメント実習」の開講年次・タームを「3年次第3ターム」から「3年次第2ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「技術者倫理・自然環境関連法規」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「流域環境学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授10」から「准教授9」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任0」に変更。
- ・担当教員の昇任等のため、「流域環境学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授10」から「准教授9」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任0」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「フィールド安全論」の兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「環境地水学」の開講年次・タームを「2年次第4ターム」から「2年次第3ターム」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「構造デザイン工学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「環境材料工学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「流域水文学」の開講年次・タームを「3年次第1ターム」から「3年次第2ターム」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「水士環境工学実験」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「育林系演習及び実習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」、「助教0」から「助教1」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「森林遺伝育種学」の開講年次・タームを「3年次第2ターム」から「3年次第1ターム」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「水士環境工学演習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「エンジニアリング・デザイン演習」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」、「准教授10」から「准教授9」に変更。
- ・担当教員の交替、退職及び昇任のため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「教授9」から「教授12」、「准教授10」から「准教授8」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「学科インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」、「准教授8」から「准教授6」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「科学英語演習」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授10」から「准教授9」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「科学英語演習」の開講年次・タームを「3年次第3ターム」から「3年次第4ターム」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「卒業論文Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授10」から「准教授9」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「卒業論文Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授10」から「准教授9」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎物理学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎化学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎生物学」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎地学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授3」から「准教授2」に変更。

【令和元年度】

- ・担当教員の昇任のため、「農学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授11」から「教授12」、「准教授7」から「准教授6」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「農学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授11」から「教授12」、「准教授4」から「准教授5」、「助教3」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「基礎農林学実習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「助教2」から「助教1」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担0」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「准教授5」から「准教授6」、「助教2」から「助教3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担2」から「兼担4」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「土と水」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「農業資源を知る」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授5」、「准教授2」から「准教授4」、「助教4」から「助教2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「生命を知る」の専任教員等の配置を、「准教授6」から「准教授7」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の採用等のため、「生態系を知る」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「測量学（農）」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「測量学実習（農）」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「助教2」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「環境モデリング入門」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「フォレスター入門」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「農環境デザイン入門」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」、「准教授4」から「准教授5」、「助教3」から「助教2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「環境砂防学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「防災系演習及び実習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の退職のため、「流域環境GIS」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「野生動植物生態学実習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の死亡及び昇任のため、「流域環境学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授9」から「准教授10」、「助教4」から「助教2」に変更。
- ・担当教員の死亡及び昇任のため、「流域環境学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授9」から「准教授10」、「助教4」から「助教2」に変更。
- ・担当教員の死亡及び昇任のため、「食料環境工学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「准教授0」から「准教授1」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の採用のため、「水士環境工学実験」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教3」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「生物生産工学実験」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の採用及び昇任のため、「育林系演習及び実習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「バイオマスエネルギー論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の採用のため、「水士環境工学演習」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教3」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「生物生産工学演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「エンジニアリングデザイン演習」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授9」から「准教授10」、「助教4」から「助教2」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「准教授8」から「准教授7」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任等のため、「科学英語演習」の専任教員等の配置を「准教授9」から「准教授10」、「助教4」から「助教2」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「海外語学研修」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の死亡及び昇任のため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の死亡及び昇任のため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の死亡及び昇任等のため、「卒業論文Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授9」から「准教授10」、「助教4」から「助教2」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担0」に変更。
- ・担当教員の死亡及び昇任等のため、「卒業論文Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授9」から「准教授10」、「助教4」から「助教2」に、兼任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎生物学」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎地学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授2」から「准教授1」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
11 科目	61 科目	5 科目	77 科目	11 科目	61 科目	5 科目	77 科目	
				[]	[]	[]	[]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{77} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<農学部農学科 フィールド科学人材育成プログラム>

(1) -① 授業科目表 (専門教育に関する授業科目)

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教養教育に関する授業科目	別紙のとおり										
専門教育に関する授業科目	農学部共通基礎科目										
	入門科目										
	農学入門Ⅰ	1①	2			6	8				1
	農学入門Ⅱ	1①	2			5	7		3		
	基礎農林学実習	2②	1			2	2		2		1
	小計(3科目)	-	5			11	11		5		2
	主題科目										
	新潟の農林業	1③	2			3	5		2		
	食と健康の科学	1④	2			3	4		1		2
	土と水	1④	2			4	8		2		
	農業資源を知る	2①	2			5	3		4		
	生命を知る	2①	2			4	8		1		1
	生態系を知る	2②	2			2	3		1		
	小計(6科目)	-	12			20	24		10		3
専門基礎科目											
フィールドワーカーのためのリスクマネジメント実習	3③	2				1				1	
環境砂防学	2③	2				1					
樹木学	2③	2			1						
野生動物生態学	2③	2									
生態学	2③	2								1	
系統分類学	2③	2								4	
環境分析化学	2③	2								1	
防災系演習及び実習	2③～④	2				1					
野生植物生態学	2④	2				1					
流域環境GIS	2④	2				2		1			
地形学	2④	2								1	
地形解析実習	3①	2								1	
測量学実習(農)	3①～②	2				2			2		
野生動物植物生態学実習	3①～②	4			2	2		1			
小計(14科目)	-	2	28		2	5		3		7	
専門科目											
フィールド安全論	2③	2				1				2	
技術者倫理・自然環境関連法規	3④	2			1	2					
フィールド科学演習Ⅰ	4①～②	2			4	10		4		19	
フィールド科学演習Ⅱ	4③～④	2			4	10		4		19	
水環境工学	2③	2				1					
環境物理学	2③	2								1	
測量学(農)	2④	2						1			
森林環境論	2④	2			1						
構造デザイン工学	2④	2				1					
土壌工学	2④	2						2			
保全遺伝学	2④	2								1	
森林保全学	3①	2			1						
流域水文学	3①	2				1					
里地里山再生学	3①	2				1				4	
環境政策論	3①	2				1		1		3	
地球環境化学	3①	2								2	
古環境学	3①	2								3	
環境地質学	3①	2								1	
生態系管理演習及び実習	3①～③	4			1	1					
森林遺伝育種学	3②	2				1				1	
リモートセンシング	3②	2				1				1	
環境経済システム論Ⅰ	3②	2								2	
河川工学	3②	2								1	
海洋フィールド生物学実習	3②	2								3	
気象解析実習	3②	2								1	
地質フィールド実習	3②	1								1	
雪氷防災学	3②	2								1	
地形フィールド実習	3②～③	1								1	
温暖化メカニズム・影響学	3③	2			1					1	
斜面災害論	3③	2								1	
森林再生学	3③	2			2	1			1		
希少生物保全学	3③	2						1		3	
海洋化学	3③	2								2	
海洋化学	3③	2								1	
寒冷地地形学	3③	2								1	
水文地質学	3③	2								1	
自然再生学実習	3③	2								4	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教養教育に関する授業科目	別紙のとおり										
専門教育に関する授業科目	農学部共通基礎科目										
	入門科目										
	農学入門Ⅰ	1①	2			12	6				1
	農学入門Ⅱ	1①	2			12	5		1		
	基礎農林学実習	2②	1			2	3		1		1
	小計(3科目)	-	5			14	13		2		1
	主題科目										
	新潟の農林業	1③	2			3	6		3		
	食と健康の科学	1④	2			4	3		1		4
	土と水	1④	2			6	5		2		
	農業資源を知る	2①	2			5	4		2		
	生命を知る	2①	2			6	7				1
	生態系を知る	2②	2			3	3		1		
	小計(6科目)	-	12			23	22		7		5
専門基礎科目											
フィールドワーカーのためのリスクマネジメント実習	3②	2				1				1	
環境砂防学	2③	2			1						
樹木学	2③	2			1						
野生動物生態学	2④	2									
生態学	2③	2								1	
系統分類学	3②	2								3	
環境分析化学	2③	2								1	
防災系演習及び実習	2④	2			1						
野生植物生態学	2④	2				2		1			
流域環境GIS	2④	2				2					
地形学	2④	2								1	
地形解析実習	3①	2								1	
測量学実習(農)	3②	2			1	2		1			
野生動物植物生態学実習	3①～②	4			2	3					
小計(14科目)	-	2	28		3	5		2		7	
専門科目											
フィールド安全論	2③	2				1				3	
技術者倫理・自然環境関連法規	3④	2			1	2					
フィールド科学演習Ⅰ	4①～②	2			6	12		2		15	
フィールド科学演習Ⅱ	4③～④	2			6	12		2		15	
水環境工学	2③	2				1					
環境物理学	2③	2								1	
測量学(農)	2③	2									
森林環境論	2④	2			1						
構造デザイン工学	2④	2			1						
土壌工学	2④	2						2			
保全遺伝学	2④	2								2	
森林保全学	3①	2			1						
流域水文学	3①	2				1					
里地里山再生学	3①	2				3				2	
環境政策論	3①②	2				1		1		3	
地球環境化学	3①	2								2	
古環境学	3④	2								3	
環境地質学	3①	2								1	
生態系管理演習及び実習	3①～③	4			1	1					
森林遺伝育種学	3①	2				1				1	
リモートセンシング	3②	2				1				1	
環境経済システム論Ⅰ	3②	2								2	
河川工学	3①②	2								1	
海洋フィールド生物学実習	3②	2								2	
気象解析実習	3②	2								1	
地質フィールド実習	3②	1								1	
雪氷防災学	3②	2								1	
地形フィールド実習	3②	1								1	
温暖化メカニズム・影響学	3③	2			1					1	
斜面災害論	3③	2			1						
森林再生学	3③	2			2	1		1			
希少生物保全学	3③	2				2				2	
海洋化学	3③	2								1	
海洋化学	3③	2								1	
寒冷地地形学	3③	2								1	
水文地質学	3②	2								1	
自然再生学実習	3②	2				2				2	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育に関する授業科目	専門科目	災害・復興科学演習及び実習	3③	2			1					1
		GIS・リモートセンシング演習	3④	2			1					
		環境統計学	3④	2			4					
		水圏生態学	3④	2								3
		地質災害論	3④	2								1
		小計(41科目)	-	8	74		5	10		4		19
	就業力育成科目	キャリアビジョン研修	1②		8		1					
		地域交流サテライト実習	1②		1		8	9		2		1
		基礎農力	2②		1		1					
		フィールド科学インターンシップ	3②		2			1				
		応用農力	4②		1		1					
		小計(5科目)	-		13		9	9		2		1
	グローバル科目	科学英語演習	3③	2			4	10		4		19
		技術コミュニケーション入門	3④		2			1				
		海外語学研修	3・4②		4		2	3				
グローバル農力		3・4②		3		4	3				1	
グローバル防災・復興学		3・4②		3		4	3				1	
小計(5科目)		-	2	12		8	10		4		20	
卒業論文	卒業論文Ⅰ	4①～②	3			4	10		4		19	
	卒業論文Ⅱ	4③～④	3			4	10		4		19	
	小計(2科目)	-	6			4	10		4		19	
教職・基礎科目	職業指導(農)	2・3②			2						1	
	基礎物理学	1①			1		4					
	基礎化学	1①			1		2	6				
	基礎生物学	1①			1		2					
	基礎地学	1①			1		1	3				
	小計(5科目)	-			6		5	13				1
合計(81科目)	-		23	139	6	22	25		10		27	
卒業要件及び履修方法												
教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上、専門教育に関する授業科目から必修科目23単位を含む85単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：24単位(学期))												

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育に関する授業科目	専門科目	災害・復興科学演習及び実習	3①～④	2			1					
		GIS・リモートセンシング演習	3④	2				1				
		環境統計学	3④	2				4				
		水圏生態学	3④	2								2
		地質災害論	3④	2								1
		小計(41科目)	-	8	74		7	12		4		22
	就業力育成科目	キャリアビジョン研修	1②		8		1					
		地域交流サテライト実習	1②		1		12	7		2		
		基礎農力	2②		1		1					
		フィールド科学インターンシップ	3②		2		1					
		応用農力	4②		1		1					
		小計(5科目)	-		13		12	7		2		
	グローバル科目	科学英語演習	3④	2			6	12		2		15
		技術コミュニケーション入門	3④		2			1				
		海外語学研修	3・4②		4		3	2				
グローバル農力		3・4②		3		6	1				1	
グローバル防災・復興学		3・4②		3		6	1				1	
小計(5科目)		-	2	12		6	12		2		16	
卒業論文	卒業論文Ⅰ	4①～②	3			6	12		2		15	
	卒業論文Ⅱ	4③～④	3			6	12		2		15	
	小計(2科目)	-	6			6	12		2		15	
教職・基礎科目	職業指導(農)	2・3②			2						1	
	基礎物理学	1①			1		1	3				
	基礎化学	1①			1		1	3	5			
	基礎生物学	1①			1		1	4	3			
	基礎地学	1①			1		1	3	1			
	小計(5科目)	-			6		11	12				1
合計(81科目)	-		23	139	6	24	24		7		27	
卒業要件及び履修方法												
教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上、専門教育に関する授業科目から必修科目23単位を含む85単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：24単位(学期))												

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
別紙のとおり												
専門教育に関する授業科目	農学部共通基礎科目	農学入門Ⅰ	1①	2			8	9				1
		農学入門Ⅱ	1①	2			8	6		3		
		基礎農林学実習	2②	1			2	2		2		1
		小計(3科目)	-	5			14	14		5		2
	主題科目	新潟の農林業	1③		2		4	6		2		
		食と健康の科学	1④		2		3	4				2
		土と水	1④		2		4	8		2		1
		農業資源を知る	2①		2		5	3		4		
		生命を知る	2①		2		4	8		1		1
		生態系を知る	2②		2		2	3		1		
		小計(6科目)	-		12		20	24		10		4
	専門基礎科目	フィールドワーカーのためのリスクマネジメント実習	3③	2				1				1
		環境砂防学	2③		2				1			
		樹木学	2③		2			1				
野生動物生態学		2③		2			1					
生態学		2③		2							1	
系統分類学		2③		2							3	
環境分析化学		2③		2							1	
防災系演習及び実習		2③~④		2			1					
野生植物生態学		2④		2			2					
流域環境GIS		2④		2			2		1			
地形学		2④		2							1	
地形解析実習		3①		2							1	
測量学実習(農)		3①~②		2			2		2			
野生動物植物生態学実習		3①~②		4			2	2		1		
	小計(14科目)	-	2	28		2	5		3		7	
専門科目	フィールド安全論	2③	2				1	2			1	
	技術者倫理・自然環境関連法規	3④	2				1	2				
	フィールド科学演習Ⅰ	4①~②	2			5	10		4		17	
	フィールド科学演習Ⅱ	4③~④	2			5	10		4		17	
	水環境工学	2③		2				1				
	環境物理学	2③		2							1	
	測量学(農)	2④		2					1			
	森林環境論	2④		2		1						
	構造デザイン工学	2④		2			1					
	土壌工学	2④		2					2			
	保全遺伝学	2④		2							1	
	森林保全学	3①		2		1						
	流域水文学	3①		2			1					
	里地里山再生学	3①		2			1				4	
	環境政策論	3①		2			1		1		3	
	地球環境化学	3①		2							2	
	古環境学	3①		2							3	
	環境地質学	3①		2							1	
	生態系管理演習及び実習	3①~③		4		1	1					
	森林遺伝育種学	3②		2			1					
	リモートセンシング	3②		2			1					
	環境経済システム論Ⅰ	3②		2							2	
	河川工学	3②		2							1	
	海洋フィールド生物学実習	3②		2							2	
	気象解析実習	3②		2							1	
	地質フィールド実習	3②		1							1	
	雪氷防災学	3②		2							1	
	地形フィールド実習	3②~③		1							1	
	温暖化メカニズム・影響学	3③		2		1					1	
	斜面災害論	3③		2		1						
	森林再生学	3③		2		2	1					
希少生物保全学	3③		2					1		3		
海洋化学	3③		2							1		
寒冷地形学	3③		2							1		
水文地質学	3③		2							1		
自然再生学実習	3③		2							4		

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
別紙のとおり												
専門教育に関する授業科目	農学部共通基礎科目	農学入門Ⅰ	1①	2			11	7			3	1
		農学入門Ⅱ	1①	2			11	4				
		基礎農林学実習	2②	1			2	2		2		1
		小計(3科目)	-	5			13	11		5		2
	主題科目	新潟の農林業	1③		2		3	5		2		
		食と健康の科学	1④		2		4	3				2
		土と水	1④		2		5	6		2		1
		農業資源を知る	2①		2		6	2		4		
		生命を知る	2①		2		6	6		1		1
		生態系を知る	2②		2		3	2		1		
		小計(6科目)	-		12		23	18		8		3
	専門基礎科目	フィールドワーカーのためのリスクマネジメント実習	3②	2				1				1
		環境砂防学	2③		2				1			
		樹木学	2③		2			1				
野生動物生態学		2④		2			1				1	
生態学		2③		2							1	
系統分類学		3②		2							3	
環境分析化学		2③		2							1	
防災系演習及び実習		2④		2			1					
野生植物生態学		2④		2			2					
流域環境GIS		2④		2			2		1			
地形学		2④		2							1	
地形解析実習		3①		2							1	
測量学実習(農)		3②		2			2		2			
野生動物植物生態学実習		3①~②		4			2	2		1		
	小計(14科目)	-	2	28		2	5		3		7	
専門科目	フィールド安全論	2③	2				1	2			3	
	技術者倫理・自然環境関連法規	3④	2				1	2				
	フィールド科学演習Ⅰ	4①~②	2			6	9		4		17	
	フィールド科学演習Ⅱ	4③~④	2			6	9		4		17	
	水環境工学	2③		2				1				
	環境物理学	2③		2							1	
	測量学(農)	2③		2								
	森林環境論	2④		2		1						
	構造デザイン工学	2④		2		1						
	土壌工学	2④		2					2			
	保全遺伝学	2④		2							2	
	森林保全学	3①		2		1						
	流域水文学	3①		2			1					
	里地里山再生学	3①		2			1				4	
	環境政策論	3①②		2			1		1		3	
	地球環境化学	3①		2							2	
	古環境学	3①		2							3	
	環境地質学	3①		2							1	
	生態系管理演習及び実習	3①~③		4		1	1					
	森林遺伝育種学	3①		2			1					
	リモートセンシング	3②		2			1					
	環境経済システム論Ⅰ	3②		2							2	
	河川工学	3①②		2							1	
	海洋フィールド生物学実習	3②		2							2	
	気象解析実習	3②		2							1	
	地質フィールド実習	3②		1							1	
	雪氷防災学	3②		2							1	
	地形フィールド実習	3②		1							1	
	温暖化メカニズム・影響学	3③		2		1					1	
	斜面災害論	3③		2		1						
	森林再生学	3③		2		2	1					
希少生物保全学	3③		2					1		3		
海洋化学	3③		2							1		
寒冷地形学	3③		2							1		
水文地質学	3③		2							1		
自然再生学実習	3③		2							4		

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育に関する授業科目	専門科目	災害・復興科学演習及び実習	3③	2			1	1					
		GIS・リモートセンシング演習	3④	2				1					
		環境統計学	3④	2				4					
		水圏生態学	3④	2									2
		地質災害論	3④	2									1
	小計(41科目)	-	8	74		6	10		5			24	
	就業力育成科目	キャリアビジョン研修	1②		8		1						1
		地域交流サテライト実習	1②		1		9	10		2			
		基礎農力	2②		1		1						
		フィールド科学インターンシップ	3②		2			1					
		応用農力	4②		1		1						
	小計(5科目)	-		13		9	11		2			1	
	目グローバル科	科学英語演習	3③	2			5	10		4			18
		技術コミュニケーション入門	3④		2		1	1					
		海外語学研修	3・4②		4		2	3					
グローバル農力		3・4②		3		5	3					1	
グローバル防災・復興等		3・4②		3		5	3					1	
小計(5科目)	-	2	12		8	12		4			19		
卒業論文	卒業論文Ⅰ	4①~②	3			5	10		4			18	
	卒業論文Ⅱ	4③~④	3			5	10		4			18	
	小計(2科目)	-	6			5	10		4			18	
教職・基礎科目	職業指導(農)	2・3②			2							1	
	基礎物理学	1①			1		4						
	基礎化学	1①			1	2	6						
	基礎生物学	1①			1	3	3		1				
	基礎地学	1①			1	1	3						
小計(5科目)	-				6	16		1			1		
合計(81科目)			23	139	6	22	24		10			28	

卒業要件及び履修方法

教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上、専門教育に関する授業科目から必修科目23単位を含む85単位以上を修得し、124単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限：24単位(学期))

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育に関する授業科目	専門科目	災害・復興科学演習及び実習	3①~④	2			1	1					
		GIS・リモートセンシング演習	3④	2				1					
		環境統計学	3④	2				4					
		水圏生態学	3④	2									2
		地質災害論	3④	2									1
	小計(41科目)	-	8	74		7	9		5			24	
	就業力育成科目	キャリアビジョン研修	1②		8		1						
		地域交流サテライト実習	1②		1		12	8		2			
		基礎農力	2②		1		1						
		フィールド科学インターンシップ	3②		2			1					
		応用農力	4②		1		1						
	小計(5科目)	-		13		12	8		2				
	目グローバル科	科学英語演習	3④	2			6	9		4			18
		技術コミュニケーション入門	3④		2		1	1					
		海外語学研修	3・4②		4		2	3					
グローバル農力		3・4②		3		6	2					1	
グローバル防災・復興等		3・4②		3		6	2					1	
小計(5科目)	-	2	12		7	9		4			19		
卒業論文	卒業論文Ⅰ	4①~②	3			6	9		4			18	
	卒業論文Ⅱ	4③~④	3			6	9		4			18	
	小計(2科目)	-	6			6	9		4			18	
教職・基礎科目	職業指導(農)	2・3②			2							1	
	基礎物理学	1①			1	1	3						
	基礎化学	1①			1	3	5						
	基礎生物学	1①			1	4	2		1				
	基礎地学	1①			1	2	2						
小計(5科目)	-				10	12		1			1		
合計(81科目)			23	139	6	24	19		10			27	

卒業要件及び履修方法

教養教育に関する授業科目から必修科目6単位を含む35単位以上、専門教育に関する授業科目から必修科目23単位を含む85単位以上を修得し、124単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限：24単位(学期))

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
- ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・教育上の効果を高めるため、「農学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授8」、「准教授8」から「准教授9」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「農学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授8」に変更。また教員退職のため、「准教授7」から「准教授6」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授5」から「准教授6」に変更。
- ・「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「土と水」の兼任・兼任教員の配置を「兼任教員0」から「兼任教員1」に変更。
- ・担当教員の退職のため、「系統分類学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任教員4」から「兼任教員3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「野生動物生態学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の退職のため、「フィールド安全論」の兼任・兼任教員の配置を「兼任教員2」から「兼任教員1」に変更。
- ・担当教員の退職のため、「フィールド科学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に、兼任・兼任教員等の配置を「兼任教員19」から「兼任教員17」に変更。
- ・担当教員の退職のため、「フィールド科学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に、兼任・兼任教員等の配置を「兼任教員19」から「兼任教員17」に変更。
- ・担当教員の退職のため、「海洋フィールド生物学実習」の兼任・兼任教員の配置を「兼任教員3」から「兼任教員2」に変更。
- ・担当教員の交替のため、「斜面災害論」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、兼任・兼任教員等の配置を「兼任教員1」から「兼任教員0」に変更。
- ・担当教員の交替のため、「災害・復興科学演習及び実習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、兼任・兼任教員等の配置を「兼任教員1」から「兼任教員0」に変更。
- ・担当教員の退職のため、「水圏生態学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任教員3」から「兼任教員2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授9」、「准教授9」から「准教授10」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「科学英語演習」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任教員19」から「兼任教員18」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため及び担当教員の退職のため、「卒業論文Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任教員19」から「兼任教員18」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため及び担当教員の退職のため、「卒業論文Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任教員19」から「兼任教員18」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「基礎生物学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授0」から「准教授3」、「助教0」から「助教1」に変更。

【平成30年度】

- ・担当教員の交替のため、「農学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授11」、「准教授9」から「准教授7」に変更。
- ・担当教員の交替のため、「農学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授11」、「准教授6」から「准教授4」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授3」、「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「土と水」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」、「准教授8」から「准教授6」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「農業資源を知る」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「生命を知る」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授6」、「准教授8」から「准教授6」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「生態系を知る」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「フィールドワーカーのためのリスクマネジメント実習」の開講年次・タームを「3年次第3ターム」から「3年次第2ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「野生動物生態学」の開講年次・タームを「2年次第3ターム」から「2年次第4ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「系統分類学」の開講年次・タームを「3年次第3ターム」から「3年次第2ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「防災系演習及び実習」の開講年次・タームを「2年次第3・第4ターム」から「2年次第4ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「測量学実習（農）」の開講年次・タームを「3年次第1・第2ターム」から「3年次第2ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「フィールド安全論」の兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任3」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「フィールド科学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授10」から「准教授9」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「フィールド科学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授10」から「准教授9」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「測量学（農）」の開講年次・タームを「2年次第4ターム」から「2年次第3ターム」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「構造デザイン工学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「保全遺伝学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任2」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「環境政策論」の開講年次・タームを「3年次第1ターム」から「3年次第1・第2ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「古環境学」の開講年次・タームを「3年次第1ターム」から「3年次第4ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「森林遺伝育種学」の開講年次・タームを「3年次第2ターム」から「3年次第1ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「河川工学」の開講年次・タームを「3年次第2ターム」から「3年次第1・第2ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「地形フィールド実習」の開講年次・タームを「3年次第2・第3ターム」から「3年次第2ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「水文地質学」の開講年次・タームを「3年次第3ターム」から「3年次第2ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「自然再生学実習」の開講年次・タームを「3年次第3ターム」から「3年次第2ターム」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「災害・復興科学演習及び実習」の開講年次・タームを「3年次第3ターム」から「3年次第1～第4ターム」に変更。
- ・担当教員の交替、退職及び昇任のため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「教授9」から「教授12」、「准教授10」から「准教授8」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「科学英語演習」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授10」から「准教授9」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「科学英語演習」の開講年次・タームを「3年次第3ターム」から「3年次第4ターム」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「卒業論文Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授10」から「准教授9」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「卒業論文Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授10」から「准教授9」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎物理学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授4」から「准教授3」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎化学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎生物学」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎地学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」、「准教授3」から「准教授2」に変更。

【令和元年度】

- ・担当教員の昇任のため、「農学入門Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授11」から「教授12」、「准教授7」から「准教授6」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「農学入門Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授11」から「教授12」、「准教授4」から「准教授5」、「助教3」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「基礎農林学実習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「助教2」から「助教1」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任0」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「准教授5」から「准教授6」、「助教2」から「助教3」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任2」から「兼任4」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「土と水」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」、「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「農業資源を知る」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授5」、「准教授2」から「准教授4」、「助教4」から「助教2」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「生命を知る」の専任教員等の配置を、「准教授6」から「准教授7」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の採用等のため、「生態系を知る」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「環境砂防学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「防災系演習及び実習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の採用のため、「野生植物生体学」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の退職のため、「流域環境GIS」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「測量学実習（農）」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「助教2」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「野生動植物生態学実習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の死亡及び昇任等のため、「フィールド科学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授9」から「准教授12」、「助教4」から「助教2」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任17」から「兼任15」に変更。
- ・担当教員の死亡及び昇任等のため、「フィールド科学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授9」から「准教授12」、「助教4」から「助教2」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任17」から「兼任15」に変更。
- ・担当教員の配置換えのため、「里地里山再生学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授3」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任2」に変更。
- ・担当教員の採用のため、「森林再生学」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の昇任及び配置換えのため、「希少生物保全学」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授2」、「助教1」から「助教0」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任3」から「兼任2」に変更。
- ・担当教員の配置換えのため、「自然再生学実習」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授2」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任2」に変更。
- ・担当教員の死亡及び昇任のため、「災害・復興科学演習及び実習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任のため、「地域交流サテライト実習」の専任教員等の配置を「准教授8」から「准教授7」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「フィールド科学インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の退職及び昇任等のため、「科学英語演習」の専任教員等の配置を「准教授9」から「准教授12」、「助教4」から「助教2」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任18」から「兼任15」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「海外語学研修」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の死亡及び昇任のため、「グローバル農力」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の死亡及び昇任のため、「グローバル防災・復興学」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の死亡及び昇任等のため、「卒業論文Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授9」から「准教授12」、「助教4」から「助教2」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任18」から「兼任15」に変更。
- ・担当教員の死亡及び昇任等のため、「卒業論文Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授9」から「准教授12」、「助教4」から「助教2」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任18」から「兼任15」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎生物学」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の昇任のため、「基礎地学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」、「准教授2」から「准教授1」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
11 科目	65 科目	5 科目	81 科目	11 科目 []	65 科目 []	5 科目 []	81 科目 []	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{81} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<農学部 農学科> (各プログラム共通)

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
英語 教養教育に関する科目	アカデミック英語 (リーディング)	1①~②	1							20
	アカデミック英語 (リスニング)	1①~②	1							12
	基礎英語	1・2③~④	1							13
	アカデミック英語 (ライティング)	1・2③~④	1							2
	理工英語読解	1・2・3・4①~②③~④		1						12
	応用英語	1・2・3・4①~②③~④		2						3
	入門医療英語	1・2・3・4③~④		1						2
	発展英語	1・2・3・4①~②③~④		2						1
	英語表現セミナーA	1・2・3・4①~②③~④		2						10
	実践英語	1・2・3・4③~④		1						3
	Combination Class : Content & Skills 1	1・2・3・4①~②		1						2
	Topic Based Presentation Skills	1・2・3・4③~④		1						2
	Combination Class : Content & Skills 2	1・2・3・4③~④		1						2
	Intercultural Communication 1	1・2・3・4③~④		1						1
	Intercultural Communication 2	1・2・3・4①~②		1						1
	Content Lecture	1・2・3・4①~②		1						1
	Language Lab 2	1・2・3・4①~②		1						1
	Topic Based Research Project Class	1・2・3・4①~②		1						2

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
英語 教養教育に関する科目	アカデミック英語 R 1	1・2②	0.5							31
	アカデミック英語 R 2	1・2②	0.5							31
	アカデミック英語 L 1	1・2②	0.5							17
	アカデミック英語 L 2	1・2②	0.5							17
	基礎英語	1・2③~④	1							23
	アカデミック英語 W	1・2①~②	1							31
	理工英語読解	1・2・3・4①~②③~④		1						2
	応用英語	1・2・3・4①~②③~④		2						7
	医療英語ベーシック	1・2・3・4③~④		2						13
	医療英語	1・2・3・4③~④		2						29
	発展英語	1・2・3・4①~②③~④		2						27
	英語表現セミナーA	1・2・3・4①~②③~④		2						1
	実践英語	1・2・3・4③~④		1						3
	iStep (Level 1) Academic Reading	1・2・3・4		0.5						1
	iStep (Level 1) Academic Writing	1・2・3・4		0.5						1
	iStep (Level 1) Listening & Speaking	1・2・3・4		0.5						1
	iStep (Level 1) Presentations	1・2・3・4		0.5						1
	iStep (Level 2) Academic Reading	1・2・3・4		0.5						1
	iStep (Level 2) Academic Writing	1・2・3・4		0.5						1
	iStep (Level 2) Listening & Speaking	1・2・3・4		0.5						1
	iStep (Level 2) Presentations	1・2・3・4		0.5						1
	iStep (Level 3) Academic Reading	1・2・3・4		0.5						1
	iStep (Level 3) Academic Writing	1・2・3・4		0.5						1
	iStep (Level 3) Listening & Speaking	1・2・3・4		0.5						1
	iStep (Level 3) Presentations	1・2・3・4		0.5						1
	iStepContinuation:AcademicListening&Speaking	1・2・3・4		1						2
	iStepContinuation:AcademicReading	1・2・3・4		1						1
	iStepContinuation:AcademicWriting	1・2・3・4		1						1
	iStepContinuation:InterculturalCommunication	1・2・3・4		1						1
	iStepContinuation:OralCommunication	1・2・3・4		1						2
	iStepContinuation:Presentation	1・2・3・4		1						2
	P.A.C.E. (Academic Listening & Speaking)	2①		0.5						4
	P.A.C.E. (Academic Reading I)	2①		0.5						4
	P.A.C.E. (Academic Reading II)	2②		0.5						4
	P.A.C.E. (Academic Writing I)	2①		0.5						4
	P.A.C.E. (Academic Writing II)	2②		0.5						4
	P.A.C.E. (Oral Communication)	2①		0.5						4
	P.A.C.E. (Presentation Skills)	2③~④		1						4
	P.A.C.E. (Research Skills)	2③~④		1						4
	P.A.C.E. (Research Writing Skills)	2③~④		1						4
	EAP: Academic Debate	1・2・3・4③~④		1						1
	EAP: Academic Listening	1・2・3・4②		0.5						1
	EAP: Academic Listening & Speaking	1・2・3・4①		0.5						1
	EAP: Academic Listening Skills	1・2・3・4①②③~④		1						1
	EAP: Academic Oral Communication	1・2・3・4③~④		1						1
	EAP: Academic Presentation Skills	1・2・3・4③~④		1						1
	EAP: Academic Reading Skills	1・2・3・4③~④		1						1
EAP: Academic Writing	1・2・3・4①②		0.5						2	
EAP: Academic Writing Skills	1・2・3・4②③④		1						2	
EAP: Creative Writing	1・2・3・4①		0.5						2	
EAP: Cultural Studies	1・2・3・4③~④		1						2	
EAP: Culture and Society	1・2・3・4①②		0.5						2	
EAP: Data Science for Research Writing	1・2・3・4①		1						1	
EAP: Intercultural Communication	1・2・3・4③~④		1						1	
EAP: Law & Society	1・2・3・4③~④		1						1	
EAP: Oral Communication	1・2・3・4①②		0.5						2	
EAP: Presentation	1・2・3・4①②		0.5						2	
EAP: Pronunciation A	1・2・3・4①		1						1	
EAP: Pronunciation B	1・2・3・4②		1						1	
EAP: Reading Skills	1・2・3・4①②		0.5						1	
EAP: Research Report Writing Skills	1・2・3・4③④⑤~⑥		1						2	
EAP: Research Writing	1・2・3・4①②		0.5						1	
EAP: Speaking Practicum	1・2・3・4①②		0.5						1	
EAP: Topic Based Speaking	1・2・3・4①②		0.5						1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
英語										
初修外国語	小計(18)科目	-	4	17						46
	外国語ベーシック I (1) 独語仏語伊語	1・2①~②		2						3
	外国語ベーシック I (2) 独語西語露語	1・2①~②		2						3
	外国語ベーシック I (3) 独語仏語中語	1・2①~②		2						3
	外国語ベーシック I (4) 中語朝語印ド初語	1・2①~②		2						3
	外国語ベーシック I (5) (文字論)	1・2①~②		2						1
	ドイツ語インテンシブ I	1・2①~②	4							3
	ドイツ語インテンシブ II	1・2③~④	4							3
	ドイツ語スタンダード I	1・2①~②	3							4
	ドイツ語スタンダード II	1・2③~④	3							4
	ドイツ語ベーシック II	1・2③~④	3							6
	コミュニケーション・ドイツ語 A	1・2①~②	2							1
	コミュニケーション・ドイツ語 B	1・2①~②	2							1
	コミュニケーション・ドイツ語 C	1・2①~②	2							1
	コミュニケーション・ドイツ語 D	1・2①~②	2							1
	コミュニケーション・ドイツ語 F	1・2③~④	2							1
	コミュニケーション・ドイツ語 H	1・2③~④	2							1
	ドイツ語セミナー A	1・2①~②	2							1
	ドイツ語セミナー B	1・2①~②	2							1
	ドイツ語セミナー C	1・2③~④	2							1
	ドイツ語セミナー D	1・2③~④	2							1
	フランス語インテンシブ I	1・2①~②	4							1
	フランス語インテンシブ II	1・2③~④	4							1
	フランス語スタンダード I	1・2①~②	3							3
	フランス語スタンダード II	1・2③~④	3							3
	フランス語ベーシック II	1・2③~④	3							2
	コミュニケーション・フランス語 C	1・2①~②	2							1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
英語	英語表現セミナー B	1・2・3・4①~④		2						1
	英語表現セミナー C	1・2・3・4①~④		2						1
	共通英語	1・2・3・4①~④		1						1
	実践英語セミナー	1・2・3・4①~④		2						1
初修外国語	小計(68)科目	-	4	56						82
	外国語ベーシック I-1a (ドイツ語)	1・2①		1						1
	外国語ベーシック I-1b (フランス語)	1・2②		1						1
	外国語ベーシック I-2a (フランス語)	1・2①		1						1
	外国語ベーシック I-2b (ドイツ語)	1・2②		1						1
	外国語ベーシック I-3a (中国語)	1・2①		1						1
	外国語ベーシック I-3b (朝鮮語)	1・2②		1						1
	外国語ベーシック I-4a (朝鮮語)	1・2①		1						1
	外国語ベーシック I-4b (中国語)	1・2②		1						1
	外国語ベーシック I-5a (ドイツ語)	1・2①		1						1
	外国語ベーシック I-5b (スペイン語)	1・2②		1						1
	外国語ベーシック I-6a (スペイン語)	1・2①		1						1
	外国語ベーシック I-6b (ドイツ語)	1・2②		1						1
	外国語ベーシック I-7a (ドイツ語)	1・2①		1						1
	外国語ベーシック I-7b (イタリア語)	1・2②		1						1
	外国語ベーシック I-8a (イタリア語)	1・2①		1						1
	外国語ベーシック I-8b (ドイツ語)	1・2②		1						1
	外国語ベーシック I-9a (フランス語)	1・2①		1						1
	外国語ベーシック I-9b (ロシア語)	1・2②		1						1
	外国語ベーシック I-10a (ロシア語)	1・2①		1						1
	外国語ベーシック I-10b (フランス語)	1・2②		1						1
	外国語ベーシック I-11a (中国語)	1・2①		1						1
	外国語ベーシック I-12b (中国語)	1・2①		1						1
	外国語ベーシック I-11b (インドネシア語)	1・2①		1						1
	外国語ベーシック I-12a (インドネシア語)	1・2①		1						1
	外国語ベーシック I-13b (古代ローマ専攻ラテン語)	1・2②		1						1
	外国語ベーシック I-14a (古代ローマ専攻ラテン語)	1・2①		1						1
	外国語ベーシック I-14b (古典古代ギリシア語)	1・2②		1						1
	外国語ベーシック I-15a (ドイツ語)	1・2②		1						1
	外国語ベーシック I-15b (中国語)	1・2①		1						1
	外国語ベーシック I-16a (中国語)	1・2②		1						1
	外国語ベーシック I-16b (ドイツ語)	1・2②		1						1
	ドイツ語インテンシブ I A	1・2①		2						2
	ドイツ語インテンシブ I B	1・2②		2						2
	ドイツ語インテンシブ II	1・2③~④		4						2
	ドイツ語スタンダード I A	1・2①		1.5						4
	ドイツ語スタンダード I B	1・2②		1.5						4
	ドイツ語スタンダード II	1・2③~④		3						4
	ドイツ語ベーシック II	1・2③~④		3						6
	ドイツ語ベーシック プラス A	1・2①~②		2						1
	ドイツ語ベーシック プラス B	1・2③~④		2						1
	コミュニケーション・ドイツ語 A	1・2①~②		2						1
	コミュニケーション・ドイツ語 B	1・2①~②		2						1
	コミュニケーション・ドイツ語 C	1・2①~②		2						1
	コミュニケーション・ドイツ語 E	1・2③~④		2						1
	コミュニケーション・ドイツ語 G	1・2①~②		2						1
	コミュニケーション・ドイツ語 F	1・2③~④		2						1
	コミュニケーション・ドイツ語 H	1・2③~④		2						1
	ドイツ語セミナー A	1・2①~②		2						1
	ドイツ語セミナー B	1・2①~②		2						1
	ドイツ語セミナー C	1・2③~④		2						1
	ドイツ語セミナー D	1・2③~④		2						1
	フランス語インテンシブ I A	1・2①		2						3
	フランス語インテンシブ I B	1・2②		2						3
	フランス語インテンシブ II	1・2③~④		4						3
	フランス語スタンダード I A	1・2①		3						6
	フランス語スタンダード I B	1・2②		3						6
	フランス語スタンダード II	1・2③~④		3						6
	フランス語ベーシック II	1・2③~④		3						4
	フランス語ベーシック プラス A	1・2①~②		2						1
	フランス語ベーシック プラス B	1・2③~④		2						1
	コミュニケーション・フランス語 A	1・2①~②		2						1
	コミュニケーション・フランス語 B	1・2①~②		2						1
	コミュニケーション・フランス語 C	1・2①~②		2						1
	コミュニケーション・フランス語 D	1・2①~②		2						1
	コミュニケーション・フランス語 E	1・2③~④		2						1
	コミュニケーション・フランス語 F	1・2③~④		2						1
	コミュニケーション・フランス語 G	1・2③~④		2						1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
初修外国語 教養教育に関する科目	コミュニケーション・フランス語H	1・2③~④	2							1
	ロシア語インテンシブ I	1・2①~②	4							1
	ロシア語インテンシブ II	1・2③~④	4							1
	ロシア語スタンダード I	1・2①~②	3							1
	ロシア語スタンダード II	1・2③~④	3							1
	ロシア語ベーシック II	1・2③~④	3							1
	コミュニケーション・ロシア語B	1・2①~②	2							1
	コミュニケーション・ロシア語C	1・2③~④	2							1
	ロシア語セミナーA	1・2①~②	2							1
	中国語インテンシブ I	1・2①~②	4							2
	中国語インテンシブ II	1・2③~④	4							2
	中国語スタンダード I	1・2①~②	3							5
	中国語スタンダード II	1・2③~④	3							5
	中国語ベーシック II	1・2③~④	3							1
	コミュニケーション・中国語A	1・2①~②	2							1
	コミュニケーション・中国語B	1・2①~②	2							1
	コミュニケーション・中国語D	1・2③~④	2							1
	コミュニケーション・中国語F	1・2③~④	2							1
	上海語演習	1・2③~④	2							1
	朝鮮語インテンシブ I	1・2①~②	4							2
	朝鮮語インテンシブ II	1・2③~④	4							3
	朝鮮語スタンダード I	1・2①~②	3							1
	朝鮮語スタンダード II	1・2③~④	3							1
	朝鮮語ベーシック II	1・2③~④	3							1
	コミュニケーション・朝鮮語A	1・2①~②	2							1
	コミュニケーション・朝鮮語B	1・2①~②	2							1
	コミュニケーション・朝鮮語C	1・2③~④	2							1
	コミュニケーション・朝鮮語D	1・2③~④	2							1
	朝鮮語セミナーA	1・2①~②	2							1
	朝鮮語セミナーB	1・2③~④	2							1
	スペイン語スタンダード I	1・2①~②	3							1
	スペイン語スタンダード II	1・2③~④	3							1
	スペイン語スタンダード III	1・2①~②	1							1
スペイン語スタンダード IV	1・2③~④	1							1	
スペイン語ベーシック II	1・2③~④	3							2	
コミュニケーション・スペイン語A	1・2①~②	2							1	
コミュニケーション・スペイン語B	1・2③~④	2							1	
スペイン語セミナーA	1・2①~②	2							1	
イタリア語ベーシック II	1・2③~④	3							1	
イタリア語セミナーA	1・2③~④	2							1	
インドネシア語ベーシック II	1・2③~④	3							1	
外国語スペシャルA	1・2①~②	2							1	
外国語スペシャルB	1・2①~②	2							1	
外国語スペシャルC	1・2①~②	2							1	
外国語セミナーA	1・2①~②	2							1	
外国語セミナーB	1・2①~②	2							1	
外国語セミナーC	1・2①~②	2							1	
外国語セミナーD	1・2③~④	2							1	
外国語セミナーE	1・2③~④	2							1	
外国語セミナーF	1・2③~④	2							1	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
初修外国語 教養教育に関する科目	コミュニケーション・フランス語H	1・2③~④	2							1
	フランス語セミナーA	1・2①~②	2							2
	フランス語セミナーB	1・2③~④	2							2
	ロシア語インテンシブ I A	1・2①	2							2
	ロシア語インテンシブ I B	1・2②	2							2
	ロシア語インテンシブ II	1・2③~④	4							2
	ロシア語スタンダード I A	1・2①	1.5							2
	ロシア語スタンダード I B	1・2②	1.5							2
	ロシア語スタンダード II	1・2③~④	3							2
	ロシア語ベーシック II	1・2③~④	3							2
	ロシア語ベーシックプラスA	1・2①~②	2							1
	ロシア語ベーシックプラスB	1・2③~④	2							1
	コミュニケーション・ロシア語A	1・2①~②	2							1
	コミュニケーション・ロシア語B	1・2①~②	2							1
	コミュニケーション・ロシア語C	1・2③~④	2							1
	ロシア語セミナーA	1・2①~②	2							1
	ロシア語セミナーB	1・2③~④	2							1
	中国語インテンシブ I A	1・2①	2							3
	中国語インテンシブ I B	1・2②	2							3
	中国語インテンシブ II	1・2③~④	4							3
	中国語スタンダード I A	1・2①	1.5							11
	中国語スタンダード I B	1・2②	1.5							11
	中国語スタンダード II	1・2③~④	3							12
	中国語ベーシック II	1・2③~④	3							2
	中国語ベーシックプラスA	1・2①~②	2							1
	中国語ベーシックプラスB	1・2③~④	2							1
	コミュニケーション・中国語A	1・2①~②	2							1
	コミュニケーション・中国語B	1・2①~②	2							1
	コミュニケーション・中国語C	1・2①~②	2							1
	コミュニケーション・中国語D	1・2③~④	2							1
	コミュニケーション・中国語E	1・2③~④	2							1
	コミュニケーション・中国語F	1・2③~④	2							1
	コミュニケーション・中国語K	1・2③~④	2							1
コミュニケーション・中国語J	1・2③~④	2							1	
上海語演習	1・2③~④	2							1	
中国語セミナーA	1・2・3・4①~②	2							1	
中国語セミナーB	1・2・3・4①~②	2							1	
中国語セミナーC	1・2・3・4③~④	2							1	
中国語セミナーD	1・2・3・4③~④	2							1	
朝鮮語インテンシブ I A	1・2①	2							2	
朝鮮語インテンシブ I B	1・2②	2							2	
朝鮮語インテンシブ II	1・2③~④	4							3	
朝鮮語スタンダード I A	1・2①	1.5							3	
朝鮮語スタンダード I B	1・2②	1.5							3	
朝鮮語スタンダード II	1・2③~④	3							3	
朝鮮語ベーシック II	1・2③~④	3							1	
朝鮮語ベーシックプラスA	1・2①~②	2							1	
朝鮮語ベーシックプラスB	1・2③~④	2							1	
コミュニケーション・朝鮮語A	1・2①~②	2							1	
コミュニケーション・朝鮮語B	1・2①~②	2							1	
コミュニケーション・朝鮮語C	1・2③~④	2							1	
コミュニケーション・朝鮮語D	1・2③~④	2							1	
朝鮮語セミナーA	1・2・3・4①~②	2							1	
朝鮮語セミナーB	1・2・3・4③~④	2							1	
スペイン語スタンダード I A	1・2①	1.5							1	
スペイン語スタンダード I B	1・2②	1.5							1	
スペイン語スタンダード II	1・2③~④	3							1	
スペイン語スタンダード III	1・2①~②	1							1	
スペイン語スタンダード IV	1・2③~④	1							1	
スペイン語ベーシック II	1・2③~④	3							2	
コミュニケーション・スペイン語A	1・2①~②	2							1	
コミュニケーション・スペイン語B	1・2③~④	2							1	
スペイン語セミナーB	1・2・3・4①~②	2							1	
イタリア語スタンダード I A	1・2①	1.5							2	
イタリア語スタンダード I B	1・2②	1.5							2	
イタリア語スタンダード II	1・2③~④	1							1	
イタリア語スタンダード III	1・2①~②	1							1	
イタリア語スタンダード IV	1・2③~④	1							1	
イタリア語ベーシック II	1・2③~④	3							2	
コミュニケーション・イタリア語A	1・2①~②	2							1	
コミュニケーション・イタリア語B	1・2③~④	2							1	
イタリア語セミナーB	1・2・3・4①~②	2							1	
イタリア語セミナーA	1・2・3・4③~④	2							1	
インドネシア語ベーシック II	1・2③~④	3							1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
新潟大学個性化科目	表現プロジェクト演習T	1・2・3・4①②	2							1
	表現プロジェクト演習U	1・2・3・4③④	2							2
	シンガポール・スプリングセミナー準備講座	1・2・3・4③④	2							1
	朱鷺・自然再生フィールドワーク	1・2・3・4③④	1		1					2
	北京サマーセミナーⅠ	1・2・3・4③④	2							2
	北京サマーセミナーⅡ	1・2・3・4③④	2							2
	北京サマーセミナーⅢ	1・2・3・4③④	2							2
	リーダーシップ実践演習	1・2・3・4③④	2							1
	台湾スプリングセミナーⅠ	1・2・3・4③④	2							5
	台湾スプリングセミナーⅡ	1・2・3・4③④	2							5
	地理情報システム (GIS) 概論・演習	1・2・3・4③④	2							3
	グローバルコミュニケーション	1・2・3・4①②③④	2							2
	感情と表象	1・2・3・4③④	2							10
	地理情報システム (GIS) 概論・応用演習	1・2・3・4③④	2							3
	森・里・海フィールド実習	1・2・3・4③④	1		2	1		1		4
	中国語学特殊講義	1・2・3・4③④	2							1
	日本文化入門1	1・2・3・4③④	2							7
	ピアサポート入門	1・2・3・4③④	2							1
	ダブルホーム活動入門	1・2・3・4①②	2							1
	ICT活用と価値の情報化A	1・2・3・4①②	1							1
	ICT活用と価値の情報化B	1・2・3・4①②	1							1
	アクティブラーニングⅠ	1・2・3・4①②③④	2							1
	アクティブラーニングⅡ	1・2・3・4①②③④	2							1
	アクティブラーニングⅢ	1・2・3・4①②③④	2							1
小計 (67) 科目	-	-	127		3	2		3		83
留学生基本科目	日本語A	1・2・3・4①②	1							1
	日本語B	1・2・3・4①②	1							1
	日本語C	1・2・3・4①②	1							1
	日本語D	1・2・3・4①②	1							1
	日本語E	1・2・3・4③④	1							1
	日本語F	1・2・3・4③④	1							1
	日本語G	1・2・3・4③④	1							1
	日本語H	1・2・3・4③④	1							1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
新新潟大学個性化科目	表現プロジェクト演習T	1・2・3・4①	2							1
	表現プロジェクト演習U	1・2・3・4③	2							2
	表現プロジェクト演習V	1・2・3・4②	2							2
	平和と現代のグローバル安全保障論	1・2・3・4①②	2							1
	シンガポール・スプリングセミナー準備講座	1・2・3・4③④	2							2
	朱鷺・自然再生フィールドワーク	1・2・3・4①②	1		1	2				3
	障がい学生支援法	1・2・3・4③④	2							1
	新潟の企業の魅力を探る	1・2・3・4④	1							1
	新潟地域の魅力を探る	1・2・3・4③	2							2
	北京サマーセミナーⅠ	1・2・3・4①②	2							1
	北京サマーセミナーⅡ	1・2・3・4①②	2							2
	北京サマーセミナーⅢ	1・2・3・4①②	2							2
	カナダ・サマーセミナーⅠ	1・2・3・4①②	2							1
	カナダ・サマーセミナーⅡ	1・2・3・4①②	2							1
	台湾スプリングセミナーⅠ	1・2・3・4③④	2							6
	台湾スプリングセミナーⅡ	1・2・3・4③④	2							6
	地理情報システム (GIS) 概論・演習	1・2・3・4①②	2					1		4
	グローバルコミュニケーションA	1・2・3・4①②	1							1
	地理情報システム (GIS) 概論・応用演習	1・2・3・4③④	2					1	3	4
	森・里・海フィールド実習	1・2・3・4①②	1		2	3				4
	中国語発音特講演習	1・2・3・4①	1							1
	中国語文法特講A	1・2・3・4①②	2							1
	中国語文法特講B	1・2・3・4①②	2							1
	日本文化入門1	1・2・3・4③④	2							8
	日本文化入門2	1・2・3・4①②	2							5
	ピアサポート入門	1・2・3・4③④	2							2
	ダブルホーム活動入門Ⅰ	1・2・3・4①	1		1					3
	ダブルホーム活動入門Ⅱ	1・2・3・4①②	1		1					3
	1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムⅠ	1・2・3・4②	2		1					1
	1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムⅡ	1・2・3・4①②	4		1					1
	Chinese Politics and Diplomacy	1・2・3・4①②	2							1
	Japanese Experiences from Various Perspectives	1・2・3・4①②	2							1
	P. F. ドゥッカー一編とモスコワ5年キャリアデザイン	1・2・3・4③	2							2
	Regionalism in the Asia-Pacific Region	1・2・3・4①②	2							1
	アクティブラーニングA	1・2・3・4①②③④	1							1
	アクティブラーニングB	1・2・3・4②④	1							1
	アクティブラーニングC	1・2・3・4①③	1							1
	オックスフォード大学英語研修	1・2・3・4①②	2							1
	パフォーマンスの外国語	1・2・3・4①②	2							1
	フィリピンALLG英語研修	1・2・3・4①②	4							1
フランス言語文化海外研修	1・2・3・4①②	2							1	
メンタルヘルスを考える	1・2・3・4③	2							1	
リーダーシップ演習Ⅰ	1・2・3・4④	1					1		3	
リーダーシップ演習Ⅱ	1・2・3・4①②③④	1					1		3	
リーダーシップ演習Ⅲ	1・2・3・4①②③	1					1		3	
新聞を体験する-新潟日報との連携授業-	1・2・3・4①②	2							2	
西洋カリグラフィーA	1・2・3・4③	1							1	
税のしくみから社会を考える	1・2・3・4②	2							7	
中東イスラーム言語文化入門	1・2・3・4①②	2							1	
日本と外国人	1・2・3・4①②③④	1							1	
実践する社会課題と私たち~科学技術と地球環境	1・2・3・4③	2							3	
留学生と考える日台交流史	1・2・3・4①②	2							1	
留学生と考える日中交流史	1・2・3・4①②	2							1	
日本語学A-1	1・2・3・4①	1					1		1	
日本語学A-2	1・2・3・4②	1					1		1	
日本語学B	1・2・3・4①②	1					1		1	
小計 (122) 科目	-	-	234		15	15		5		156
留学生基本科目	JLPT-N1 A	1・2・3・4①	1							3
	JLPT-N1 B	1・2・3・4②	1							3
	JLPT-N1 C	1・2・3・4③	1							3
	JLPT-N1 D	1・2・3・4④	1							3
	N 2 作文A	1・2・3・4①	1							2
	N 2 作文B	1・2・3・4②	1							2
	N 2 作文C	1・2・3・4③	1							2
	N 2 作文D	1・2・3・4④	1							2
	N 2 聴解A	1・2・3・4①	1							2
	N 2 聴解B	1・2・3・4②	1							3
	N 2 聴解C	1・2・3・4③	1							2
	N 2 聴解D	1・2・3・4④	1							3
	N 2 読解A	1・2・3・4①	1							1
	N 2 読解B	1・2・3・4②	1							2
	N 2 読解C	1・2・3・4③	1							1
	N 2 読解D	1・2・3・4④	1							1
N 3 作文A	1・2・3・4①	1							2	
N 3 作文B	1・2・3・4②	1							2	
N 3 作文C	1・2・3・4③	1							2	
N 3 作文D	1・2・3・4④	1							2	
N 3 聴解A	1・2・3・4①	1							1	
N 3 聴解B	1・2・3・4②	1							2	
N 3 聴解C	1・2・3・4③	1							1	
N 3 聴解D	1・2・3・4④	1							2	
N 3 読解A	1・2・3・4①	1							1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
教養教育に関する科目	地学実験 A	1・2・3・4①②	2							2	
	地学実験 B	1・2・3・4①②	2							2	
	地学実験 C	1・2・3・4③④	2							2	
	数理基礎演習 I	1・2・3・4①②	1							2	
	数理基礎演習 II	1・2・3・4③④	1							2	
	グリーンケミストリー入門	1・2・3・4③④	2							4	
	基礎雪氷学	1・2・3・4①②	2							4	
	生活の化学	1・2・3・4③④	2							1	
	社会を支える有機化学	1・2・3・4③④	2							1	
	コンピュータへの招待	1・2・3・4①②	2							5	
	高福祉社会を支える「生活支援工学」入門	1・2・3・4①②	2							5	
	最先端技術を支える化学 I	1・2・3・4①②	2							7	
	生活を支える化学技術-化学工学への招待-	1・2・3・4①②	2							3	
	エレクトロニクスへの招待	1・2・3・4①②	2							9	
	エレクトロニクス入門	1・2・3・4①②	2							11	
	暮らしと環境	1・2・3・4①②	2							14	
	暮らしを支える機械システム工学	1・2・3・4③④	2							14	
	機能材料化学概論	1・2・3・4③④	2							4	
	小計 (43) 科目	-	-	84							131
	人文社会・教育科学	ビジネス書道入門	1・2・3・4①②③④	2							1
		フランス語オプショナルA	1・2・3・4①②	2							1
		ロシア語オプショナルA	1・2・3・4③④	2							1
		中国語オプショナルA	1・2・3・4①②	2							1
朝鮮語オプショナルA		1・2・3・4③④	2							1	
演劇入門		1・2・3・4③④	2							1	
音と音楽をめぐる科学的教養		1・2・3・4①②	2							1	
音楽E		1・2・3・4①②	2							1	
音楽F		1・2・3・4③④	2							1	
音楽R		1・2・3・4③④	2							2	
外国語アネックスA		1・2・3・4③④	2							1	
外国語アネックスB		1・2・3・4③④	2							1	
外国語アネックスC		1・2・3・4③④	2							1	
感性学		1・2・3・4①②	2							11	
基礎情報論		1・2・3・4①②	2							1	
技術日本語演習		1・2・3・4①②	2							2	
教養の心理学		1・2・3・4①②	2							1	
現代思想論		1・2・3・4③④	2							1	
現代社会論		1・2・3・4①②	2							1	
社会学とは何か		1・2・3・4①②	2							1	
社会学的思考法		1・2・3・4①②	2							1	
宗教思想史入門		1・2・3・4③④	2							1	
心と社会		1・2・3・4①②	2							1	
心の科学		1・2・3・4①②	2							1	
心理学		1・2・3・4①②	2							1	
心理学概論		1・2・3・4①②	2							1	
人文社会情報論		1・2・3・4③④	2							1	
人文超域科目D		1・2・3・4③④	2							5	
西洋文化研究演習 A		1・2・3・4①②	2							1	
対人行動の心理学		1・2・3・4③④	2							1	
知識のバルナツソ論		1・2・3・4①②	2							1	
哲学への招待		1・2・3・4③④	2							1	
哲学演習		1・2・3・4③④	2							1	
日本近代文学D		1・2・3・4①②	2							1	
日本古典文学K		1・2・3・4①②	2							1	
日本古典文学N		1・2・3・4③④	2							2	
日本語教育 I-A		1・2・3・4①②	2							1	
日本語教育 I-B		1・2・3・4③④	2							1	
日本語教育 II-A		1・2・3・4①②	2							1	
日本語教育 II-B		1・2・3・4③④	2							1	
日本文化論		1・2・3・4③④	2							2	
日本文化論演習 B		1・2・3・4③④	2							1	
乳幼児心理学		1・2・3・4③④	2							1	
認知と行動		1・2・3・4①②	2							1	
紛争の心理学		1・2・3・4③④	2							1	
文学D		1・2・3・4③④	2							1	

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
教養教育に関する科目	地学実験 A	1・2・3・4①②	2							2	
	グリーンケミストリー入門	1・2・3・4③④	2							4	
	科学的発見と創造性	1・2・3・4③④	2							1	
	基礎雪氷学	1・2・3・4①②	2							5	
	生活の化学	1・2・3・4③④	2							1	
	社会を支える有機化学	1・2・3・4③④	2							1	
	自然科学基礎実験	1・2・3・4①②	2							7	
	地質学の基礎	1・2・3・4③④	2							1	
	物理学概論	1・2・3・4③④	2							1	
	最先端技術を支える化学 I	1・2・3・4①②	2							8	
	生活を支える化学技術-化学工学への招待-	1・2・3・4②	2							3	
	電気回路	1・2・3・4①②	2							1	
	基礎から学ぶ森林調査	1・2・3・4③④	1			1	1			1	
	暮らしを支える機械システム工学	1・2・3・4③④	2							13	
	化学実験	1・2・3・4③④	2							6	
	材料科学概論	1・2・3・4③④	2							15	
	小計 (35) 科目	-	-	69			1	1			115
	人文社会・教育科学	ビジネス書道入門	1・2・3・4①②③④	2							1
		フランスの歴史と文学	1・2・3・4①②	2							1
		フランスを旅する	1・2・3・4③④	2							1
		フランス語オプショナルA	1・2・3・4①②	2							1
		演劇入門	1・2・3・4③④	2							1
		応用情報論	1・2・3・4①②	2							1
音と音楽をめぐる科学と教養		1・2・3・4①②	2							1	
音楽 (ピアノ)		1・2・3・4①②	2							1	
音楽 (作曲)		1・2・3・4③④	2							1	
音楽E		1・2・3・4①②	2							1	
音楽F		1・2・3・4③④	2							1	
音楽R		1・2・3・4③④	2							3	
技術日本語演習		1・2・3・4②	2							2	
宮崎アニメにおける文明と自然		1・2・3・4④	2							1	
現代思想論		1・2・3・4③④	2							1	
現代社会と科学技術		1・2・3・4③④	2							1	
現代社会論		1・2・3・4①②	2							1	
現代哲学演習		1・2・3・4③④	2							1	
司法・犯罪心理学		1・2・3・4③④	2							1	
つながりと絆の社会学		1・2・3・4④	2							1	
社会学的思考法		1・2・3・4①②	2							1	
宗教思想史入門		1・2・3・4③④	2							1	
少数民族の言語と文化		1・2・3・4①②	2							1	
情報セキュリティと法 II (IT社会制度)		1・2・3・4①②	2							1	
心と社会		1・2・3・4②	2							1	
心理学		1・2・3・4①②	2							1	
心理学概論		1・2・3・4②	2							1	
心理実習		1・2・3・4③④	2							3	
神経・生理心理学		1・2・3・4①②	2							1	
人間学入門		1・2・3・4③④	2							1	
人間関係論		1・2・3・4③④	2							2	
人文系フロンティア		1・2・3・4②	4							1	
人文系履修科目A		1・2・3・4①	2							1	
人文系履修科目B		1・2・3・4③	2							1	
人文系履修科目C		1・2・3・4①	2							11	
人文系履修科目D		1・2・3・4③④	2							8	
人文系履修科目J		1・2・3・4③④	2							1	
人文系履修科目K		1・2・3・4③④	2							5	
人文社会科学入門 (法学)		1・2・3・4①	2							1	
人文超域科目C		1・2・3・4③④	2							8	
水形画表現入門		1・2・3・4①②	2							1	
西洋文化研究演習 A		1・2・3・4①②	2							1	
西洋文学 L II		1・2・3・4③④	2							1	
哲学入門		1・2・3・4②③④	2							2	
日本近代文学H		1・2・3・4①②	2							1	
日本古典文学N		1・2・3・4③④	2							1	
日本語教育 I-A	1・2・3・4①②	2							1		
日本語教育 I-B	1・2・3・4③④	2							1		
日本文化史	1・2・3・4②	2							1		
日本文化論	1・2・3・4③④	2							1		
乳幼児心理学	1・2・3・4①②	2							1		
認知と行動	1・2・3・4②	2							1		
文学D	1・2・3・4①②	2							1		
文学E	1・2・3・4③④	2							1		

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
教養教育に関する科目	領域融合・超域科目 A	1・2・3・4①②	2							9
	領域融合・超域科目 B	1・2・3・4③④	2							1
	領域融合・超域科目 C	1・2・3・4①~②	2							1
	領域融合・超域科目 E	1・2・3・4③④	2							1
	領域融合・超域科目 G	1・2・3・4③④	2							5
	領域融合・超域科目 I	1・2・3・4③④	2							1
	領域融合・超域科目 P	1・2・3・4①②	2							2
	臨床心理学入門	1・2・3・4③④	2							1
	歴史学 G	1・2・3・4③④	2							1
	歴史学 I	1・2・3・4①②	2							1
	歴史学 K	1・2・3・4③④	2							1
	歴史学 Q	1・2・3・4③④	2							1
	歴史学 S	1・2・3・4③④	2							1
	歴史学 W	1・2・3・4①②	2							1
	美術史	1・2・3・4③④	2							1
	芸術論入門	1・2・3・4③④	2							1
	リーガル・システム A	1・2・3・4①②	2							9
	リーガル・システム B	1・2・3・4①②	2							9
	日本国憲法 B	1・2・3・4①②	2							1
	日本国憲法 D	1・2・3・4③④	2							1
	特殊講義（戦後政治）	1・2・3・4③④	2							1
税法入門	1・2・3・4①②	2							1	
まちづくり論入門	1・2・3・4③④	2							1	
アジア経済入門	1・2・3・4①②	2							1	
ロシア政治経済入門	1・2・3・4③④	2							1	
小計 (71) 科目	-		142							75
医学	医学序説 I	1・2・3・4①②	2							1
	医学序説 II	1・2・3・4③④	2							1
	健康と医学	1・2・3・4③④	2							4
	メディカルサイエンス	1・2・3・4③④	1							1
	生命倫理	1・2・3・4③④	1							1
	医事法制	1・2・3・4③④	1							1
	社会保険	1・2・3・4③④	1							1
	病院管理学	1・2・3・4③④	1							1
	医療と画像技術	1・2・3・4③④	2							7
	医学と医療の歴史	1・2・3・4③④	2							7
	ケアの基本理念と実際	1・2・3・4③④	2							11
	先端医学研究概説	1・2・3・4①②	2							1
	医療と放射線	1・2・3・4①②	2							6
	医療と法	1・2・3・4①②	2							7
	医療ボランティア論	1・2・3・4③④	1							2
	顔	1・2・3・4③④	2							3
	健康福祉学入門	1・2・3・4①②	2							14
	新潟発福祉学「食べる」	1・2・3・4③④	2				2			7
	小計 (19) 科目	-		32		2				
合計 (351) 科目	-		10,677		17	22		11		435

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
教養教育に関する科目	領域融合・超域科目 A	1・2・3・4①	2							1	
	領域融合・超域科目 J	1・2・3・4③~④	2							8	
	領域融合・超域科目 N	1・2・3・4①	2							11	
	領域融合・超域科目 Q	1・2・3・4③	2							1	
	領域融合・超域科目 R	1・2・3・4③~④	2							1	
	領域融合・超域科目 S	1・2・3・4③~④	2							5	
	倫理学入門	1・2・3・4①	2							1	
	臨床心理学	1・2・3・4②	2							1	
	臨床心理学概論	1・2・3・4③	2							1	
	歴史学 H	1・2・3・4③	2							1	
	歴史学 I	1・2・3・4①	2							1	
	歴史学 Q	1・2・3・4④	2							1	
	歴史学 S	1・2・3・4③④	2							1	
	歴史学 V	1・2・3・4①	2							1	
	教養を考える	1・2・3・4①~②	2							3	
	教養教育としての教育学入門	1・2・3・4①	2							1	
	美術史	1・2・3・4③④	2							1	
	リーガル・システム	1・2・3・4②	2							1	
	リーガル・システム A	1・2・3・4①	2							1	
	リーガル・システム B	1・2・3・4②	2							1	
	日本国憲法	1・2・3・4①②③④	2							2	
特殊講義 (コンプライアンス)	1・2・3・4③~④	2							1		
特殊講義 (政策過程論)	1・2・3・4①~②	2							1		
英語で学ぶ企業分析入門	1・2・3・4④	1							1		
英語で学ぶアジア経済学	1・2・3・4③~④	2							1		
英語による応用ミクロ経済学	1・2・3・4③	2							1		
組織マネジメント論	1・2・3・4①	2							1		
知的財産法 (産業財産法)	1・2・3・4③~④	2							1		
地域学を身に付け教員を目指そう	1・2・3・4①~②	2							1		
地域芸術開発論	1・2・3・4①	2							7		
中国語オプション B	1・2・3・4③	2							1		
朝鮮語オプション A	1・2・3・4③~④	2							1		
生涯学習概論	1・2・3・4①	2							1		
小計 (88) 科目	-		177							89	
医学	医学序説 I	1・2・3・4①②	2							15	
	医学序説 II	1・2・3・4③④	2							15	
	健康と医学	1・2・3・4③	2							5	
	医療と画像技術	1・2・3・4③④	2							6	
	医学と医療の歴史	1・2・3・4③④	2							7	
	ケアの基本理念と実際	1・2・3・4③④	2							13	
	先端医学研究概説	1・2・3・4①②	2							1	
	医療と放射線	1・2・3・4①②	2							6	
	医療と法	1・2・3・4①②	2							7	
	医療ボランティア論	1・2・3・4③	1							4	
	顔	1・2・3・4③④	2							12	
	健康福祉学入門	1・2・3・4②	2							14	
	新潟発福祉学「食べる」	1・2・3・4④	2				2			10	
	医学論文を読む (ジャーナルクラブ) A	1・2・3・4①~②	2							7	
	医学論文を読む (ジャーナルクラブ) B	1・2・3・4③~④	2							3	
	人間工学論	1・2・3・4①~②	2							1	
	インターネットチュートリアル	1・2・3・4①~②	2							1	
	小計 (18) 科目	-		34		2					121
	合計 (604) 科目	-		10,994		15	15		5		591

2 授業科目の概要

<農学部 農学科> (各プログラム共通)

(1) ① 授業科目表

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助手	
英 語	アカデミック英語R1	1・2①	1							32
	アカデミック英語R2	1・2②	0.5							32
	アカデミック英語L1	1・2①	1							19
	アカデミック英語L2	1・2②	0.5							19
	基礎英語	1・2③~④	1							25
	アカデミック英語W	1・2①~②	1							26
	理工英語読解	1・2・3・4①~②③~④		1						12
	応用英語	1・2・3・4①~②③~④		2						6
	入門医療英語	1・2・3・4③~④		1						9
	発展英語	1・2・3・4①~②③~④		2						16
	英語表現セミナーA	1・2・3・4①~②③~④		2						1
	実践英語	1・2・3・4③~④		1						3
	iStep Continuation: Academic Presentations Term 3	1・2・3・4③		1						1
	iStep Continuation: Academic Presentations Term 4	1・2・3・4④		1						1
	iStep Continuation: Advanced Academic Listening & Speaking Term 3	1・2・3・4③		1						1
	iStep Continuation: Advanced Academic Listening & Speaking Term 4	1・2・3・4④		1						1
	iStep Continuation: Advanced Academic Writing A Term 3	1・2・3・4③		1						1
	iStep Continuation: Advanced Academic Writing A Term 4	1・2・3・4④		1						1
	iStep Continuation: Advanced Academic Writing B Term 3	1・2・3・4③		1						1
	iStep Continuation: Advanced Academic Writing B Term 4	1・2・3・4④		1						1
	iStep Continuation: Advanced Academic Writing C Term 3	1・2・3・4③		1						1
	iStep Continuation: Advanced Academic Writing C Term 4	1・2・3・4④		1						1
	iStep Continuation: Advanced Presentations Term 3	1・2・3・4③		1						2
	iStep Continuation: Advanced Presentations Term 4	1・2・3・4④		1						1
	iStep Continuation: Advanced Reading Term 3	1・2・3・4③		1						1
	iStep Continuation: Advanced Reading Term 4	1・2・3・4④		1						1
iStep Continuation: Advanced Topic Based Speaking Term 3	1・2・3・4③		1						1	
iStep Continuation: Advanced Topic Based Speaking Term 4	1・2・3・4④		1						1	
iStep Continuation: Intercultural Communication Term 3	1・2・3・4③		1						3	
iStep Continuation: Intercultural Communication Term 4	1・2・3・4④		1						2	
iStep Continuation: Scientific Method for Academic Writing ③ Term 3	1・2・3・4③		1						1	
iStep Continuation: Scientific Method for Academic Writing ③ Term 4	1・2・3・4④		1						1	
iStep Continuation: Speaking: Supplemental Pronunciation Term 3	1・2・3・4③		1						1	
iStep Continuation: Speaking: Supplemental Pronunciation Term 4	1・2・3・4④		1						1	
iStep Continuation: Speaking: Representational Pronunciation Term 3	1・2・3・4③		1						1	
iStep Continuation: Speaking: Representational Pronunciation Term 4	1・2・3・4④		1						1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助手	
英 語	アカデミック英語R1	1・2②	0.5							31
	アカデミック英語R2	1・2②	0.5							31
	アカデミック英語L1	1・2②	0.5							20
	アカデミック英語L2	1・2②	0.5							20
	基礎英語	1・2③~④	1							24
	アカデミック英語W	1・2①~②	1							26
	理工英語読解	1・2・3・4①~②③~④		1						2
	応用英語	1・2・3・4①~②③~④		2						6
	入門医療英語	1・2・3・4③~④		1						8
	発展英語	1・2・3・4①~②③~④		2						25
	英語表現セミナーA	1・2・3・4①~②③~④		2						1
	実践英語	1・2・3・4③~④		1						3
	iStep (Strand1) Academic Listening&Speaking	1・2・3・4		0.5						1
	iStep (Strand1) Academic Reading	1・2・3・4		0.5						1
	iStep (Strand1) Academic Writing	1・2・3・4		0.5						1
	iStep (Strand1) Presentation	1・2・3・4		0.5						1
	iStep (Strand2) Intercultural Communication	1・2・3・4		0.5						1
	iStep (Strand2) Listening&Speaking	1・2・3・4		0.5						1
	iStep (Strand2) Oral Communication	1・2・3・4		0.5						1
	iStep (Strand2) Presentation	1・2・3・4		0.5						1
	iStep (Strand3) Academic Reading1	1・2・3・4		0.5						1
	iStep (Strand3) Academic Reading2	1・2・3・4		0.5						1
	iStep (Strand3) Academic Writing1	1・2・3・4		0.5						1
	iStep (Strand3) Academic Writing2	1・2・3・4		0.5						1
	iStepContinuation: Academic Listening&Speaking	1・2・3・4		1						1
	iStepContinuation: Academic Reading	1・2・3・4		1						1
iStepContinuation: Academic Writing	1・2・3・4		1						1	
iStepContinuation: Intercultural Communication	1・2・3・4		1						1	
iStepContinuation: Oral Communication	1・2・3・4		1						1	
iStepContinuation: Presentation	1・2・3・4		1						1	
iStepContinuation: Pronunciation	1・2・3・4		1						1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
初修外国語 健康・スポーツ 情報リテラシー 小計(17)科目	古代エジプト神聖文学文A	1・2・3・4③	1							1
	古代エジプト神聖文学文B	1・2・3・4④	1							1
	古代ローマ帝国ラテン語A	1・2・3・4③	1							1
	古代ローマ帝国ラテン語B	1・2・3・4④	1							1
	古典古代ギリシア語A	1・2・3・4③	1							1
	古典古代ギリシア語B	1・2・3・4④	1							1
	小計(17)科目	-	421							40
	健康スポーツ科学実習Ⅰ	1・2・3・4①②③④	1							18
	健康スポーツ科学実習Ⅱ(ソフトボール)	1・2・3・4①②	1							1
	健康スポーツ科学実習Ⅱ(野外活動)	1・2・3・4①②	1							1
	健康スポーツ科学実習Ⅱ(剣道)	1・2・3・4③④	1							1
	健康スポーツ科学実習Ⅱ(ゴルフ)	1・2・3・4①②	1							5
	健康スポーツ科学実習Ⅱ(バレーボール)	1・2・3・4①②	1							1
	健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅠ)	1・2・3・4③④	1							7
	健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅡ)	1・2・3・4③④	1							7
	健康スポーツ科学実習Ⅱ(トレーニング)	1・2・3・4③④	1							1
健康スポーツ科学実習Ⅱ(バドミントン)	1・2・3・4①②③④	1							1	
健康スポーツ科学実習Ⅱ(卓球Ⅰ)	1・2・3・4③④	1							1	
健康スポーツ科学講義	1・2・3・4①②③④	2							6	
小計(12)科目	-	13							26	
情報リテラシー 小計(10)科目	情報処理概論AⅠ	1・2・3・4①②	2							1
	情報処理概論AⅡ	1・2・3・4③④	2							1
	情報機器操作入門	1・2・3・4①②③④	2							7
	情報教育論	1・2・3・4①②	2							16
	情報リテラシー	1・2・3・4①②	2							1
	ネットワーク機器操作入門	1・2・3・4③④	2							3
	情報リテラシー概論	1・2・3・4①②	2							3
	基礎情報論	1・2・3・4①②③	2							1
	UNIXリテラシー演習	1・2・3・4③④	2							3
	コンピュータセキュリティ入門	1・2・3・4①②	2							4
小計(10)科目	-	20							30	
新潟大学個性化科目	地域を探る	1・2・3・4③④	2							10
	キャリアデザイン	1・2・3・4①②	2							2
	キャリア形成	1・2・3・4①②	2							1
	近世越後諸地域の歴史と社会	1・2・3・4③④	2							1
	食と健康の科学	1・2・3・4④	2		3	4				2
	新潟の農林業	1・2・3・4③	2		4	6				2
	新潟産業フィールドワーク	1・2・3・4②	2		2	2				2
	土と水	1・2・3・4④	2		4	8		2		1
	比較地域社会学	1・2・3・4①②③	2							1
	地域から文化を考える	1・2・3・4①②	2							2
	ボランティア開発論Ⅰ	1・2・3・4①②	2							1
	ボランティア開発論Ⅱ	1・2・3・4③④	2							1
	ダブルホーム活動演習	1・2・3・4③④	2							4
	コミュニティ・インターンシップ	未開講	2							1
	学校フィールドワークA	1・2・3・4①②③	2							2
	学校フィールドワークB	1・2・3・4①②③	4							2
	新潟から考える雪の科学と文化	1・2・3・4①②③	2							1
	新潟での企業理念と経営戦略	1・2・3・4③④	2							1
	新潟地域研究	1・2・3・4②	2							1
	文化財と歴史で探る地域の社会と文化Ⅲ	1・2・3・4③④	2							2
	平和を考えるA	1・2・3・4①②	2							4
	平和を考えるB	1・2・3・4③④	6						1	6
	キャリアを共に考える-自己理解・他者理解	1・2・3・4①②	2							1
	キャリア意識形成と自己成長	1・2・3・4③④	2							1
	異文化と技術	1・2・3・4③④	1							6
	研究者の仕事と生活	1・2・3・4③④	1							1
	文字文化論	未開講	2							1
	社会とキャリア選択A	1・2・3・4①②	2							4
	社会とキャリア選択B	1・2・3・4③④	2							1
	大学生のための役に立つ育児学	1・2・3・4③④	1							1
日本語A	1・2・3・4①②	2							4	
日本語B	1・2・3・4③④	2							4	
トキをシンボルとした自然再生	1・2・3・4③④	2							4	
International Relations in the Asia-Pacific	1・2・3・4①②	2						3	1	
The China-Japan-US Trilateral Relations	1・2・3・4③④	2							1	
シンガポール・スプリングセミナー	1・2・3・4③④	2							1	
中国留学準備講座 サマーセミナー総合編	1・2・3・4①②	2							2	
韓国サマースクールⅠ	1・2・3・4③④	2							1	
韓国サマースクールⅡ	1・2・3・4③④	2							1	
韓国サマースクールⅢ	1・2・3・4③④	2							1	
共生社会論	1・2・3・4①②	2							1	
多文化共生社会体験in AUSTRALIAⅠ	1・2・3・4③④	2							1	
多文化共生社会体験in AUSTRALIAⅡ	1・2・3・4③④	2							1	
表現プロジェクト演習D	未開講	2							1	
表現プロジェクト演習E	1・2・3・4①②	2							2	
表現プロジェクト演習F	1・2・3・4③④	2							1	
表現プロジェクト演習G	1・2・3・4①②③④	2							2	
表現プロジェクト演習H	1・2・3・4③④	2							2	
表現プロジェクト演習I	1・2・3・4③④	2							2	
表現プロジェクト演習J	1・2・3・4①②	2							1	
表現プロジェクト演習K	未開講	2							1	
表現プロジェクト演習L	未開講	2							1	
表現プロジェクト演習M	未開講	2							2	
表現プロジェクト演習N	1・2・3・4③④	2							2	
表現プロジェクト演習O	1・2・3・4③④	2							2	
表現プロジェクト演習P	1・2・3・4③④	2							2	
表現プロジェクト演習Q	1・2・3・4③④	2							2	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
初修外国語 健康・スポーツ 情報リテラシー 小計(17)科目	古代エジプト神聖文学文A	1・2・3・4③	1							1
	古代エジプト神聖文学文B	1・2・3・4④	1							1
	古代ローマ帝国ラテン語A	1・2・3・4③	1							1
	古代ローマ帝国ラテン語B	1・2・3・4④	1							1
	古典古代ギリシア語A	1・2・3・4③	1							1
	古典古代ギリシア語B	1・2・3・4④	1							1
	小計(17)科目	-	421							40
	健康スポーツ科学実習Ⅰ	1・2・3・4①②③④	1							18
	健康スポーツ科学実習Ⅱ(ソフトボール)	1・2・3・4①②	1							1
	健康スポーツ科学実習Ⅱ(野外活動)	1・2・3・4①②	1							1
	健康スポーツ科学実習Ⅱ(剣道)	1・2・3・4③④	1							1
	健康スポーツ科学実習Ⅱ(ゴルフ)	1・2・3・4①②	1							5
	健康スポーツ科学実習Ⅱ(バレーボール)	1・2・3・4①②	1							1
	健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅠ)	1・2・3・4③④	1							7
	健康スポーツ科学実習Ⅱ(スキーⅡ)	1・2・3・4③④	1							7
	健康スポーツ科学実習Ⅱ(トレーニング)	1・2・3・4③④	1							1
健康スポーツ科学実習Ⅱ(バドミントン)	1・2・3・4①②③④	1							1	
健康スポーツ科学実習Ⅱ(卓球Ⅰ)	1・2・3・4③④	1							1	
健康スポーツ科学講義	1・2・3・4①②③④	2							6	
健康スポーツ科学講義a	1・2・3・4①②③④	1							4	
健康スポーツ科学講義b	1・2・3・4①②③④	1							4	
小計(16)科目	-	16							25	
情報リテラシー 小計(10)科目	情報処理概論AⅠ	1・2・3・4①②	2							1
	情報処理概論AⅡ	1・2・3・4③④	2							1
	情報機器操作入門	1・2・3・4①②③④	2							7
	情報教育論	1・2・3・4①②	2							15
	情報リテラシー	1・2・3・4①②	2							1
	ネットワーク機器操作入門	1・2・3・4③④	2							3
	情報リテラシー概論	1・2・3・4①②	2							3
	基礎情報論	1・2・3・4①②③	2							1
	UNIXリテラシー演習	1・2・3・4③④	2							3
	コンピュータセキュリティ入門	1・2・3・4①②	2							4
小計(10)科目	-	22							29	
新潟大学個性化科目	地域を探る	1・2・3・4③④	2							9
	キャリアデザイン	1・2・3・4①②	2							2
	キャリア形成	1・2・3・4①②	2							1
	近世越後諸地域の歴史と社会	1・2・3・4③④	2							1
	食と健康の科学	1・2・3・4④	2			4	3			2
	新潟の農林業	1・2・3・4③	2			3	5		2	2
	新潟産業フィールドワーク	1・2・3・4②	2			6				2
	土と水	1・2・3・4④	2			5	6		2	2
	比較地域社会学	1・2・3・4①②③	2							1
	地域から文化を考える	1・2・3・4①②	2							1
	ボランティア開発論Ⅰ	1・2・3・4①②	2							1
	ボランティア開発論Ⅱ	1・2・3・4③④	2							1
	ダブルホーム活動演習	1・2・3・4③④	2							4
	コミュニティ・インターンシップ	1・2・3・4①②③④	2							1
	学校フィールドワークA	1・2・3・4①②③	2							2
	学校フィールドワークB	1・2・3・4①②③	4							2
	新潟から考える雪の科学と文化	1・2・3・4①②③	2							1
	新潟での企業理念と経営戦略	1・2・3・4③④	2							1
	新潟地域研究	1・2・3・4②	2							1
	文化財と歴史で探る地域の社会と文化Ⅲ	1・2・3・4③④	2							2
	平和を考えるA	1・2・3・4①②	2							4
	平和を考えるB	1・2・3・4③④	6						1	6
	キャリアを共に考える-自己理解・他者理解	1・2・3・4①②	2							1
	キャリア意識形成と自己成長	1・2・3・4③④	2							1
	異文化と技術	1・2・3・4③④	1							6
	研究者の仕事と生活	1・2・3・4③④	1							1</

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
新潟大学個性化科目 新潟大学個性化科目に関する科目	表現プロジェクト演習T	1・2・3・4①②	2							1	
	表現プロジェクト演習U	1・2・3・4③④	2							1	
	シンガポール・スプリングセミナー準備講座	1・2・3・4③④	2							1	
	朱鷺・自然再生フィールドワーク	1・2・3・4③④	1			1				4	
	北京サマーセミナーⅠ	1・2・3・4③④	2							2	
	北京サマーセミナーⅡ	1・2・3・4③④	2							2	
	北京サマーセミナーⅢ	1・2・3・4③④	2							2	
	カナダ・サマーセミナーⅠ	1・2・3・4④⑤	2							2	
	カナダ・サマーセミナーⅡ	1・2・3・4④⑤	2							2	
	リーダーシップ基礎演習	1・2・3・4④⑤	2							2	
	リーダーシップ実践演習	1・2・3・4④⑤	2							2	
	台湾スプリングセミナーⅠ	1・2・3・4③④	2							2	
	台湾スプリングセミナーⅡ	1・2・3・4③④	2							2	
	地理情報システム (GIS) 概論・演習	1・2・3・4③④	2				1				3
	グローバルコミュニケーションA	1・2・3・4④	1								1
	グローバルコミュニケーションC	1・2・3・4④	1								1
	感情と表象	1・2・3・4③④	2								13
	地理情報システム (GIS) 概論・応用演習	1・2・3・4③④	2								3
	森・里・海フィールド実習	1・2・3・4③④	1			2	1				3
	中国語学特殊講義	1・2・3・4③④	2								2
	日本文化入門1	1・2・3・4③④	2								8
	日本文化入門2	1・2・3・4④⑤	2								2
	ピアサポート入門	1・2・3・4③④	2								2
	ダブルホーム活動入門	1・2・3・4①②	2								4
	ICT活用と価値の情報化A	未開講	1								1
	ICT活用と価値の情報化B	1・2・3・4①②	1								1
	1・2年生対象 長期・企業実習プログラムⅠ	1・2・3・4②	2			1					2
	1・2年生対象 長期・企業実習プログラムⅡ	1・2・3・4④⑤	4			1					3
	Chinese Politics and Diplomacy	1・2・3・4④⑤	2								1
	Development of Environmental Policies of Japan	1・2・3・4④⑤	2								1
	HSK (漢語水平試験) 受験対策講座Ⅰ	1・2・3・4④⑤	2								1
	HSK (漢語水平試験) 受験対策講座Ⅱ	1・2・3・4④⑤	2								1
	Japanese Experiences from Various Perspectives	1・2・3・4④⑤	2								4
	Regionalism in the Asia-Pacific Region	1・2・3・4④⑤	2								1
	The North and the South over the Environment and Development	1・2・3・4④⑤	2								1
	アクティブラーニングA	1・2・3・4④	1								1
	アクティブラーニングB	1・2・3・4④	1								1
	アクティブラーニングC	1・2・3・4④	2								2
	オックスフォード大学英語研修	1・2・3・4④⑤	2								2
	パフォーミングの外国語	1・2・3・4④⑤	2								2
	ファシリテーション入門A	1・2・3・4④⑤	2								2
	ファシリテーション入門B	1・2・3・4④⑤	2								2
	フィリピンALLC英語研修	1・2・3・4④⑤	4								1
	メンタルヘルスを考える	1・2・3・4④⑤	2								1
	レーザー工学	1・2・3・4④⑤	2			1					1
	海外フィールド体験	1・2・3・4④⑤	2								1
	開発途上国の環境と開発：事例研究	1・2・3・4④⑤	2								1
国際開発協力論：「開発」とは何かⅠ	1・2・3・4④⑤	2								1	
国際開発協力論：「開発」とは何かⅡ	1・2・3・4④⑤	2								1	
国際開発協力論：「開発」とは何かⅢ	1・2・3・4④⑤	2								1	
新聞を体験する－新潟日報との連携授業－	1・2・3・4④⑤	2								2	
人類共同体のための国際環境政策学	1・2・3・4④⑤	2								1	
西洋カリグラフィA	1・2・3・4④	1								1	
西洋カリグラフィB	1・2・3・4④	1								1	
我のしくみから社会を考える	1・2・3・4④⑤	2								2	
中東イスラム言語文化入門	1・2・3・4④⑤	2								1	
電気電子工学	1・2・3・4④⑤	2							1	1	
日本と外国人	1・2・3・4④	1								1	
変遷する社会制度と私たち～科学技術と地球環境	1・2・3・4④⑤	2								3	
留学生と考える日中交流史	1・2・3・4④⑤	2								1	
小計 (112) 科目	-		218		10	16	3			122	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
新新潟大学個性化科目 新新潟大学個性化科目に関する科目	表現プロジェクト演習T	1・2・3・4①②	2							1	
	表現プロジェクト演習U	1・2・3・4③④	2							1	
	シンガポール・スプリングセミナー準備講座	1・2・3・4③④	2							1	
	朱鷺・自然再生フィールドワーク	1・2・3・4③④	1			1				4	
	北京サマーセミナーⅠ	1・2・3・4③④	2							2	
	北京サマーセミナーⅡ	1・2・3・4③④	2							2	
	北京サマーセミナーⅢ	1・2・3・4③④	2							2	
	カナダ・サマーセミナーⅠ	1・2・3・4④⑤	2							2	
	カナダ・サマーセミナーⅡ	1・2・3・4④⑤	2							2	
	リーダーシップ基礎演習	1・2・3・4④⑤	2							2	
	リーダーシップ実践演習	1・2・3・4④⑤	2							2	
	台湾スプリングセミナーⅠ	1・2・3・4③④	2							2	
	台湾スプリングセミナーⅡ	1・2・3・4③④	2							2	
	地理情報システム (GIS) 概論・演習	1・2・3・4③④	2				1				3
	グローバルコミュニケーションA	1・2・3・4④	1								1
	グローバルコミュニケーションC	1・2・3・4④	1								1
	感情と表象	1・2・3・4③④	2								13
	地理情報システム (GIS) 概論・応用演習	1・2・3・4③④	2								3
	森・里・海フィールド実習	1・2・3・4③④	1			2	1				3
	中国語学特殊講義	1・2・3・4③④	2								2
	日本文化入門1	1・2・3・4③④	2								8
	日本文化入門2	1・2・3・4④⑤	2								2
	ピアサポート入門	1・2・3・4③④	2								2
	ダブルホーム活動入門	1・2・3・4①②	2								4
	ICT活用と価値の情報化A	1・2・3・4④⑤	1								1
	ICT活用と価値の情報化B	1・2・3・4①②	1								1
	1・2年生対象 長期・企業実習プログラムⅠ	1・2・3・4②	2			1					2
	1・2年生対象 長期・企業実習プログラムⅡ	1・2・3・4④⑤	4			1					3
	Chinese Politics and Diplomacy	1・2・3・4④⑤	2								1
	Development of Environmental Policies of Japan	1・2・3・4④⑤	2								1
	HSK (漢語水平試験) 受験対策講座Ⅰ	1・2・3・4④⑤	2								1
	HSK (漢語水平試験) 受験対策講座Ⅱ	1・2・3・4④⑤	2								1
	Japanese Experiences from Various Perspectives	1・2・3・4④⑤	2								4
	Regionalism in the Asia-Pacific Region	1・2・3・4④⑤	2								1
	The North and the South over the Environment and Development	1・2・3・4④⑤	2								1
	アクティブラーニングA	1・2・3・4④	1								1
	アクティブラーニングB	1・2・3・4④	1								1
	アクティブラーニングC	1・2・3・4④	2								2
	オックスフォード大学英語研修	1・2・3・4④⑤	2								2
	パフォーミングの外国語	1・2・3・4④⑤	2								2
	ファシリテーション入門A	1・2・3・4④⑤	2								2
	ファシリテーション入門B	1・2・3・4④⑤	2								2
	フィリピンALLC英語研修	1・2・3・4④⑤	4								1
	メンタルヘルスを考える	1・2・3・4④⑤	2								1
	レーザー工学	1・2・3・4④⑤	2			1					1
	海外フィールド体験	1・2・3・4④⑤	2								1
	開発途上国の環境と開発：事例研究	1・2・3・4④⑤	2								1
国際開発協力論：「開発」とは何かⅠ	1・2・3・4④⑤	2								1	
国際開発協力論：「開発」とは何かⅡ	1・2・3・4④⑤	2								1	
国際開発協力論：「開発」とは何かⅢ	1・2・3・4④⑤	2								1	
新聞を体験する－新潟日報との連携授業－	1・2・3・4④⑤	2								2	
人類共同体のための国際環境政策学	1・2・3・4④⑤	2								1	
西洋カリグラフィA	1・2・3・4④	1								1	
西洋カリグラフィB	1・2・3・4④	1								1	
我のしくみから社会を考える	1・2・3・4④⑤	2								2	
中東イスラム言語文化入門	1・2・3・4④⑤	2								1	
電気電子工学	1・2・3・4④⑤	2							1	1	
日本と外国人	1・2・3・4④	1								1	
変遷する社会制度と私たち～科学技術と地球環境	1・2・3・4④⑤	2								3	
留学生と考える日中交流史	1・2・3・4④⑤	2								1	
小計 (115) 科目	-		222		13	12	3			119	

留學生基本科目	授業科目の名称	配当年次	単位数	専任教員等の配置	兼任・兼任
JLPT-N1 A	1・2・3・4①	1			2
JLPT-N1 B	1・2・3・4②	1			2
JLPT-N1 C	1・2・3・4③	1			2
JLPT-N1 D	1・2・3・4④	1			2
N2作文A	1・2・3・4①	1			2
N2作文B	1・2・3・4②	1			2
N2作文C	1・2・3・4③	1			2
N2作文D	1・2・3・4④	1			2
N2読解A	1・2・3・4①	1			2
N2読解B	1・2・3・4②	1			2
N2読解C	1・2・3・4③	1			2
N2読解D	1・2・3・4④	1			2
N2読解A	1・2・3・4①	1			2
N2読解B	1・2・3・4②	1			2
N2読解C	1・2・3・4③	1			2
N2読解D	1・2・3・4④	1			2
N3作文A	1・2・3・4①	1			2
N3作文B	1・2・3・4②	1			2
N3作文C	1・2・3・4③	1			2
N3作文D	1・2・3・4④	1			2
N3読解A	1・2・3・4①	1			2
N3読解B	1・2・3・4②	1			2
N3読解C	1・2・3・4③	1			2
N3読解D	1・2・3・4④	1			2
N3読解A	1・2・3・4①	1			2

留學生基本科目	授業科目の名称	配当年次	単位数	専任教員等の配置	兼任・兼任
JLPT-N1 A	1・2・3・4①	1			2
JLPT-N1 B					

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	教	准	講	助	助	
教養教育に関する科目	N3 読解B	1-2-3-4②	1							1
	N3 読解C	1-2-3-4③	1							1
	N3 読解D	1-2-3-4④	1							1
	N4 作文A	1-2-3-4①	1							2
	N4 作文B	1-2-3-4②	1							2
	N4 作文C	1-2-3-4③	1							2
	N4 作文D	1-2-3-4④	1							2
	N4 聴解A	1-2-3-4①	1							1
	N4 聴解B	1-2-3-4②	1							2
	N4 聴解C	1-2-3-4③	1							2
	N4 聴解D	1-2-3-4④	1							2
	N4 読解A	1-2-3-4①	1							1
	N4 読解B	1-2-3-4②	1							1
	N4 読解C	1-2-3-4③	1							1
	N4 読解D	1-2-3-4④	1							1
	旭町日本語1A	1-2-3-4①	1							1
	旭町日本語1B	1-2-3-4②	1							1
	旭町日本語1C	1-2-3-4③	1							1
	旭町日本語1D	1-2-3-4④	1							1
	旭町日本語2A	1-2-3-4①	1							1
	旭町日本語2B	1-2-3-4②	1							1
	旭町日本語2C	1-2-3-4③	1							1
	旭町日本語2D	1-2-3-4④	1							1
	漢字・語彙A	1-2-3-4①	1							2
	漢字・語彙B	1-2-3-4②	1							2
	漢字・語彙C	1-2-3-4③	1							2
	漢字・語彙D	1-2-3-4④	1							2
	社会人としての日本語・作文A	1-2-3-4①	1							1
	社会人としての日本語・作文B	1-2-3-4②	1							2
	社会人としての日本語・作文C	1-2-3-4③	1							1
	社会人としての日本語・作文D	1-2-3-4④	1							2
	社会人としての日本語・作文E	1-2-3-4①	1							1
	社会人としての日本語・作文F	1-2-3-4②	1							2
	社会人の日本語・オーラルコミュニケーション	1-2-3-4①	1							1
	集中日本語0A	1-2-3-4①	5							6
	集中日本語0C	1-2-3-4③	5							6
	集中日本語1A	1-2-3-4①	2							3
	集中日本語1B	1-2-3-4②	2							3
	集中日本語1C	1-2-3-4③	2							5
	集中日本語1D	1-2-3-4④	2							5
	日本事情グローバル	1-2-3-4①	1							1
	日本事情社会系A	1-2-3-4②-④	2							5
	日本事情人文系A：現代日本の政治と経済	1-2-3-4①	1							1
	日本事情人文系C：現代日本の歴史と文化	1-2-3-4③	1							1
	日本事情人文系B	未開講	2							2
日本事情自然系A	1-2-3-4②	2							2	
小計(71)科目	-	-	86							25
大学学習法	スタディ・スキルズAa	①①	2							1
	スタディ・スキルズAb	①①	2							1
	スタディ・スキルズAc	①①	2							1
	小計(3)科目	-	-	6						
自然系共通専門基礎	解析学基礎1	1-2-3-4①	1							1
	解析学基礎2	1-2-3-4②	1							1
	数学基礎A1	1-2-3-4①	1							4
	数学基礎A2	1-2-3-4②	1							4
	数学基礎B1	1-2-3-4①	1							3
	数学基礎B2	1-2-3-4②	1							3
	統計学基礎1	1-2-3-4①	1							2
	統計学基礎2	1-2-3-4②	1							2
	物理学基礎A I	1-2-3-4①②	2							2
	物理学基礎A II	1-2-3-4③④	2							1
	物理学基礎B I	1-2-3-4①②	2							6
	物理学基礎B II	1-2-3-4③④	2							4
	物理学基礎C1	1-2-3-4①	1							1
	物理学基礎C2	1-2-3-4②	1							1
	物理学基礎C3	1-2-3-4③	1							1
	物理学基礎C4	1-2-3-4④	1							1
	物理学基礎D	1-2-3-4③④	2							2
	化学基礎A	1-2-3-4①②③④	2							2
	化学基礎B	1-2-3-4①②③④	2							4
	化学基礎C	1-2-3-4①②③④	2							2
	生物学基礎A	1-2-3-4①②③④	2							5
生物学基礎B	1-2-3-4①②③④	2							5	
地学基礎A	1-2-3-4①②③④	2							2	
地学基礎B	1-2-3-4③④	2							3	
地学基礎C	1-2-3-4③④	2							1	
小計(25)科目	-	-	38							53
自然科学	くらしと数理	1-2-3-4①②	2							4
	基礎数理A I	1-2-3-4①②	2							5
	基礎数理A II	1-2-3-4③④	2							5
	基礎数理B	1-2-3-4③	2							5
	代数・幾何の数理	1-2-3-4①②	2							1
	数学の世界	1-2-3-4③④	2							4
	極微の世界	1-2-3-4①②	2							1
	物質の世界	1-2-3-4③④	2							1
	物理学への招待A	1-2-3-4①②	2							1
	物理学への招待B	1-2-3-4③④	2							1
	物理学基礎実験	1-2-3-4①②③④	2							7
	生物学-動物A-	1-2-3-4③④	2							1
	生物学-細胞・分子A-	1-2-3-4③④	2							1
	生物学-生物多様性A-	1-2-3-4③④	2							2
	生物学-植物A-	1-2-3-4①②	2							2
	生物学実験 I	1-2-3-4①②	2							14
	地球と気象	1-2-3-4③④	2							1
	地学C (マグマと火山)	1-2-3-4③④	2							2
	地学E (地球理解の諸相)	1-2-3-4③④	2							2
地学概論A	1-2-3-4①②③④	2							2	
地学概論B	1-2-3-4③④	2							2	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	教	准	講	助	助	
教養教育に関する科目	N3 読解B	1-2-3-4②	1							1
	N3 読解C	1-2-3-4③	1							1
	N3 読解D	1-2-3-4④	1							1
	N4 作文A	1-2-3-4①	1							2
	N4 作文B	1-2-3-4②	1							2
	N4 作文C	1-2-3-4③	1							2
	N4 作文D	1-2-3-4④	1							2
	N4 聴解A	1-2-3-4①	1							1
	N4 聴解B	1-2-3-4②	1							2
	N4 聴解C	1-2-3-4③	1							2
	N4 聴解D	1-2-3-4④	1							2
	N4 読解A	1-2-3-4①	1							1
	N4 読解B	1-2-3-4②	1							1
	N4 読解C	1-2-3-4③	1							1
	N4 読解D	1-2-3-4④	1							1
	旭町日本語1A	1-2-3-4①	1							1
	旭町日本語1B	1-2-3-4②	1							1
	旭町日本語1C	1-2-3-4③	1							1
	旭町日本語1D	1-2-3-4④	1							1
	旭町日本語2A	1-2-3-4①	1							1
	旭町日本語2B	1-2-3-4②	1							1
	旭町日本語2C	1-2-3-4③	1							1
	旭町日本語2D	1-2-3-4④	1							1
	漢字・語彙A	1-2-3-4①	1							2
	漢字・語彙B	1-2-3-4②	1							2
	漢字・語彙C	1-2-3-4③	1							2
	漢字・語彙D	1-2-3-4④	1							2
	社会人としての日本語・作文A	1-2-3-4①	1							1
	社会人としての日本語・作文B	1-2-3-4②	1							2
	社会人としての日本語・作文C	1-2-3-4③	1							2
	社会人としての日本語・作文D	1-2-3-4④	1							2
	社会人としての日本語・作文E	1-2-3-4①	1							1
	社会人としての日本語・作文F	1-2-3-4②	1							2
	社会人の日本語・オーラルコミュニケーション	1-2-3-4①	1							1
	集中日本語0A	1-2-3-4①	5							6
	集中日本語0C	1-2-3-4③	5							6
	集中日本語1A	1-2-3-4①	2							3
	集中日本語1B	1-2-3-4②	2							3
	集中日本語1C	1-2-3-4③	2							5
	集中日本語1D	1-2-3-4④	2							5
	日本事情グローバル	1-2-3-4①	1							1
	日本事情社会系A	1-2-3-4②-④	2							5
	日本事情人文系A：現代日本の政治と経済	1-2-3-4①	1							1
	日本事情人文系C：現代日本の歴史と文化	1-2-3-4③	1							1
	日本事情人文系B	未開講	2							2
日本事情自然系A	1-2-3-4②	2							2	
小計(71)科目	-	-	86							19
大学学習法	スタディ・スキルズAa	①①	2							1
	スタディ・スキルズAb	①①	2							1
	スタディ・スキルズAc	①①	2							1
	小計(3)科目	-	-	6						
自然系共通専門基礎	解析学基礎1	1-2-3-4①	1							1
	解析学基礎2	1-2-3-4②	1							1
	数学基礎A1	1-2-3-4①	1							4
	数学基礎A2	1-2-3-4②	1							

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学 教育に関する科目	地学実験A	1-2-3-4①②	2							2	
	地学実験B	1-2-3-4①②	2							2	
	地学実験C	1-2-3-4③④	2							1	
	グリーンケミストリー入門	1-2-3-4③④	2							4	
	基礎習水学	1-2-3-4①②	2							4	
	生活の化学	1-2-3-4③④	2							1	
	社会を支える有機化学	1-2-3-4③④	2							1	
	DNA入門	1-2-3-4③④	2							2	
	自然科学基礎実験	1-2-3-4①②	2							15	
	地質学の基礎	1-2-3-4③④	2							1	
	考える意の冒険	1-2-3-4③④	2							1	
	物理学概論	1-2-3-4③④	2							1	
	最先端技術を支える化学 I	1-2-3-4①②	2							9	
	生活を支える化学技術—化学工学への招待—	1-2-3-4①②	2							3	
	暮らしを支える機械システム工学	1-2-3-4③④	2							14	
	材料科学概論	1-2-3-4③④	2							15	
	小計 (37) 科目	-	-	76							102
	人文社会・教育科学	ビジネス書道入門	1-2-3-4①②③④	2							1
		フランスの歴史と文学	1-2-3-4①	2							1
フランス語オプショナルA		1-2-3-4①②	2							1	
ロシア語オプショナルA		未開講	2							1	
中国語オプショナルA		未開講	2							1	
朝鮮語オプショナルA		1-2-3-4③④	2							1	
演劇入門		1-2-3-4③④	2							1	
応用情報論		1-2-3-4①②	2							1	
音と音楽をめぐる科学的教養		1-2-3-4①②	2							2	
音楽 (ピアノ)		1-2-3-4①②	2							1	
音楽 (作曲)		1-2-3-4③④	2							2	
音楽E		1-2-3-4①②	2							2	
音楽F		1-2-3-4③④	2							2	
音楽R		1-2-3-4③④	2							1	
技術日本語演習		未開講	2							2	
宮崎アニメにおける文明と自然		1-2-3-4③	2							1	
教養の心理学		1-2-3-4①②	2							2	
現代思想論		1-2-3-4③④	2							1	
現代社会と科学技術		1-2-3-4④	2							2	
現代社会論		1-2-3-4①②	2							1	
現代哲学演習		1-2-3-4③④	2							1	
国際教養演習		1-2-3-4①②	2							2	
社会学とは何か		未開講	2							1	
つながりと絆の社会学		1-2-3-4④	2							2	
社会学的思考法		1-2-3-4①②	2							2	
宗教思想史入門		1-2-3-4③④	2							2	
少数民族の言語と文化		1-2-3-4①②	2							2	
心と社会		1-2-3-4①②	2							2	
心の科学		1-2-3-4①②	2							2	
心の科学入門		1-2-3-4①	2							5	
心の哲学		1-2-3-4③④	2							1	
心理学		1-2-3-4①②	2							1	
心理学概論		1-2-3-4①②	2							1	
人間学入門		1-2-3-4③	2							1	
人間関係論		1-2-3-4③	2							1	
人文系フロンティア		1-2-3-4②	4							1	
人文系履開科目A		1-2-3-4①	2							1	
人文系履開科目B		1-2-3-4③④	2							1	
人文系履開科目C		1-2-3-4①	2							12	
人文系履開科目D		1-2-3-4③④	2							2	
人文系履開科目E		1-2-3-4③④	2							2	
人文系履開科目F		1-2-3-4①②	2							1	
人文系履開科目G		未開講	2							1	
人文系履開科目D		1-2-3-4③④	2							9	
人文系履開科目D	未開講	2							5		
西洋文化研究演習A	未開講	2							1		
西洋文化研究演習B	1-2-3-4①	2							1		
西洋文学 I	1-2-3-4①②	2							1		
西洋文学 II	1-2-3-4③④	2							2		
対人行動の心理学	1-2-3-4③④	2							1		
知識のバルナツッス論	未開講	2							1		
哲学入門	1-2-3-4③④	2							2		
日本近代文学D	未開講	2							1		
日本近代文学F	1-2-3-4①	2							1		
日本古典文学K	未開講	2							1		
日本古典文学N	未開講	2							2		
日本語教育 I-A	1-2-3-4①②	2							2		
日本語教育 I-B	1-2-3-4③④	2							1		
日本語教育 II-A	未開講	2							1		
日本語教育 II-B	未開講	2							1		
日本文化史	1-2-3-4①	2							1		
日本文化論	1-2-3-4③④	2							1		
日本文化論演習B	未開講	2							1		
乳幼児心理学	1-2-3-4③④	2							1		
認知と行動	1-2-3-4①②	2							1		
紛争の心理学	1-2-3-4③④	2							1		
文学D	1-2-3-4③④	2							1		
文学読解演習	1-2-3-4③④	2							1		
平家物語と琵琶語り	1-2-3-4②	2							1		

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学 教育に関する科目	地学実験A	1-2-3-4①②	2							2	
	地学実験B	1-2-3-4①②	2							2	
	地学実験C	1-2-3-4③④	2							1	
	グリーンケミストリー入門	1-2-3-4③④	2							4	
	基礎習水学	1-2-3-4①②	2							4	
	生活の化学	1-2-3-4③④	2							1	
	社会を支える有機化学	1-2-3-4③④	2							1	
	DNA入門	1-2-3-4③④	2							2	
	自然科学基礎実験	1-2-3-4①②	2							15	
	地質学の基礎	1-2-3-4③④	2							1	
	考える意の冒険	1-2-3-4③④	2							1	
	物理学概論	1-2-3-4③④	2							1	
	最先端技術を支える化学 I	1-2-3-4①②	2							9	
	生活を支える化学技術—化学工学への招待—	1-2-3-4①②	2							3	
	暮らしを支える機械システム工学	1-2-3-4③④	2							13	
	材料科学概論	1-2-3-4③④	2							15	
	小計 (37) 科目	-	-	74							102
	人文社会・教育科学	ビジネス書道入門	1-2-3-4①②③④	2							1
		フランスの歴史と文学	1-2-3-4①	2							1
フランス語オプショナルA		1-2-3-4①②	2							1	
ロシア語オプショナルA		未開講	2							1	
中国語オプショナルA		未開講	2							1	
朝鮮語オプショナルA		1-2-3-4③④	2							1	
演劇入門		1-2-3-4③④	2							1	
応用情報論		1-2-3-4①②	2							1	
音と音楽をめぐる科学的教養		1-2-3-4①②	2							2	
音楽 (ピアノ)		1-2-3-4①②	2							1	
音楽 (作曲)		1-2-3-4③④	2							2	
音楽E		1-2-3-4①②	2							2	
音楽F		1-2-3-4③④	2							2	
音楽R		1-2-3-4③④	2							1	
技術日本語演習		1-2-3-4①②	2							2	
宮崎アニメにおける文明と自然		1-2-3-4③	2							1	
教養の心理学		1-2-3-4①②	2							2	
現代思想論		1-2-3-4③④	2							1	
現代社会と科学技術		1-2-3-4④	2							2	
現代社会論		1-2-3-4①②	2							1	
現代哲学演習		1-2-3-4③④	2							1	
国際教養演習		1-2-3-4①②	2							2	
社会学とは何か		未開講	2							1	
つながりと絆の社会学		1-2-3-4④	2							2	
社会学的思考法		1-2-3-4①②	2							2	
宗教思想史入門		1-2-3-4③④	2							2	
少数民族の言語と文化		1-2-3-4①②	2							2	
心と社会		1-2-3-4①②	2							2	
心の科学		1-2-3-4①②	2							2	
心の科学入門		1-2-3-4①	2							5	
心の哲学		1-2-3-4③④	2							1	
心理学		1-2-3-4①②	2							1	
心理学概論		1-2-3-4①②	2							1	
人間学入門		1-2-3-4③	2							1	
人間関係論		1-2-3-4③	2							1	
人文系フロンティア		1-2-3-4②	4							1	
人文系履開科目A		1-2-3-4①	2							1	
人文系履開科目B		1-2-3-4③④	2							1	
人文系履開科目C		1-2-3-4①	2							12	
人文系履開科目D		1-2-3-4③④	2							2	
人文系履開科目E		1-2-3-4③④	2							2	
人文系履開科目F		1-2-3-4①②	2							1	
人文系履開科目G		未開講	2							1	
人文系履開科目D		1-2-3-4③④	2							9	
人文系履開科目D	未開講	2							5		
西洋文化研究演習A	未開講	2							1		
西洋文化研究演習B	1-2-3-4①	2							1		
西洋文学 I	1-2-3-4①②	2							1		
西洋文学 II	1-2-3-4③④	2							2		
対人行動の心理学	1-2-3-4③④	2							1		
知識のバルナツッス論	未開講	2							1		

(1)一②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・クォーター制移行により、「アカデミック英語 R 1」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「アカデミック英語 R 2」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「アカデミック英語 L 1」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「アカデミック英語 L 2」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「基礎英語」の教員配置を「兼任・兼任13」から「兼任・兼任25」に変更
- ・クォーター制移行により、「アカデミック英語W」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「応用英語」の教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任6」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「入門医療英語」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任9」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「発展英語」の教員配置を「兼任・兼任10」から「兼任・兼任16」に変更
- ・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Academic Presentations Term 3」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Academic Presentations Term 4」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Academic Listening & Speaking Term 3」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Academic Listening & Speaking Term 4」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Academic Writing A Term 3」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Academic Writing A Term 4」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Academic Writing B Term 3」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Academic Writing B Term 4」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Academic Writing C Term 3」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Academic Writing C Term 4」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Presentations Term 3」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Presentations Term 4」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Reading Term 3」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Reading Term 4」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Topic Based Speaking Term 3」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Advanced Topic Based Speaking Term 4」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Intercultural Communication Term 3」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Intercultural Communication Term 4」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Scientific Method for Academic Writing C Term 3」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Scientific Method for Academic Writing C Term 4」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Speaking: Segmental Pronunciation Term 3」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Speaking: Segmental Pronunciation Term 4」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Speaking: Suprasegmental Pronunciation Term 3」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「iStep Continuation: Speaking: Suprasegmental Pronunciation Term 4」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「Presentation 1」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「Presentation 2」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「英語表現セミナーB」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「英語表現セミナーC」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「共通英語」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「実践英語セミナー」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-1a (ドイツ語)」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-1b (フランス語)」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-2a (フランス語)」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-2b (ドイツ語)」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-3a (中国語)」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-3b (インドネシア語)」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-4a (インドネシア語)」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-4b (中国語)」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-5a (ドイツ語)」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-5b (スペイン語)」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-6a (スペイン語)」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-6b (ドイツ語)」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-7a (ドイツ語)」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-7b (イタリア語)」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-8a (イタリア語)」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-8b (ドイツ語)」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-9a (フランス語)」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-9b (ロシア語)」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-10a (ロシア語)」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-10b (フランス語)」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-11a (中国語)」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-11b (朝鮮語)」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-12a (朝鮮語)」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-12b (中国語)」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-13a (古典古代ギリシア語)」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「外国語ベーシック I-13b (古代ローマ帝国ラテン語)」を新規開設

- ・クォーター制移行により、「中国語スタンダードⅠ2」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「中国語スタンダードⅠ3」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「中国語スタンダードⅠ4」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「中国語スタンダードⅠ5」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「中国語スタンダードⅠ6」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「中国語スタンダードⅠ7」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「中国語スタンダードⅡ1」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「中国語スタンダードⅡ2」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「中国語スタンダードⅡ3」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「中国語スタンダードⅡ4」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「中国語スタンダードⅡ5」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「中国語スタンダードⅡ6」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「中国語スタンダードⅡ7」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「中国語ベーシックⅡ」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更
- ・教育課程の充実のため、「コミュニケーション・中国語C」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「コミュニケーション・中国語E」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「コミュニケーション・中国語G」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「コミュニケーション・中国語H」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「コミュニケーション・中国語J」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「中国語セミナーA」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「中国語セミナーB」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「中国語セミナーC」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「中国語セミナーD」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「中国語セミナーK」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「中国語セミナーL」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「朝鮮語スタンダードⅠ1」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「朝鮮語スタンダードⅠ2」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「朝鮮語スタンダードⅠ3」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「朝鮮語スタンダードⅡ1」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「朝鮮語スタンダードⅡ2」を新規開設
- ・クォーター制移行により、「朝鮮語スタンダードⅡ3」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「朝鮮語ベーシックⅡ」の配当年次を1・2③～④から2③～④に変更
- ・教育課程の充実のため、「スペイン語セミナーB」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「イタリア語スタンダードⅠ」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「イタリア語スタンダードⅡ」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「イタリア語スタンダードⅢ」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「イタリア語スタンダードⅣ」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「イタリア語ベーシックⅡ」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更
- ・教育課程の充実のため、「イタリア語セミナーB」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「古代エジプト神聖文字文A」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「古代エジプト神聖文字文B」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「古代ローマ帝国ラテン語A」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「古代ローマ帝国ラテン語B」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「古典古代ギリシア語A」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「古典古代ギリシア語B」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「健康スポーツ科学実習Ⅰ」の教員配置を「兼任・兼任10」から「兼任・兼任18」に変更
- ・担当教員の変更のため、「健康スポーツ科学実習Ⅱ（ゴルフ）」の教員配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任5」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「健康スポーツ科学実習Ⅱ（スキーⅠ）」の教員配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任7」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「健康スポーツ科学実習Ⅱ（スキーⅡ）」の教員配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任7」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「健康スポーツ科学講義」の教員配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任6」に変更
- ・担当教員の変更のため、「情報機器操作入門」の教員配置を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任7」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「情報教育論」の教員配置を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任16」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「情報リテラシー概論」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「コンピュータセキュリティ入門」の教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「地域を探る」の教員配置を「兼任・兼任9」から「兼任・兼任10」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「キャリアデザイン」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更
- ・「基礎情報論」の科目区分を「人文社会・教育科学」から「情報リテラシー」に変更
- ・教育課程の充実のため、「食と健康の科学」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「新潟の農林業」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「新潟産業フィールドワーク」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「土と水」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「比較地域社会学」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「地域から文化を考える」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更
- ・「ボランティア開発論Ⅰ」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更
- ・「ボランティア開発論Ⅱ」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「ダブルホーム活動演習」の教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」に変更

- ・カリキュラム構成の見直しにより、「学校フィールドワークA」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「学校フィールドワークB」を新規開設
- ・「考える輩の冒険」の科目区分を「新潟大学個性化科目」から「自然科学」に変更
- ・教育課程の充実のため、「新潟から考える雪の科学と文化」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「新潟での企業理念と経営戦略」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「新潟地域研究」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「文化財と歴史で探る地域の社会と文化Ⅲ」を新規開設
- ・「平和を考えるB（平和を考える in 新潟）」の科目の名称を「平和を考えるB」に変更。教員配置を「専任教員1」「兼任・兼任2」から「兼任・兼任6」に変更。
- ・教育上の効果を高めるため、「異文化と技術」の教員配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任6」に変更
- ・「研究者の仕事と生活」の教員配置を「助教1」から「助教0」,「兼任・兼任3」から「兼任・兼任1」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「社会とキャリア選択A」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任4」に変更
- ・「社会とキャリア選択B」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更
- ・「大学生のための役に立つ育児学」の教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任1」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「トキをシンボルとした自然再生」の教員配置を「教授3」から「教授2」,「助教0」から「助教1」及び「兼任・兼任2」から「兼任・兼任4」に変更
- ・教育課程の充実のため、「表現プロジェクト演習G」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「表現プロジェクト演習H」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「表現プロジェクト演習Q」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「朱鷺・自然再生フィールドワーク」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任4」に変更
- ・教育課程の充実のため、「カナダ・サマーセミナーⅠ」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「カナダ・サマーセミナーⅡ」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「リーダーシップ基礎演習」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「リーダーシップ実践演習」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「地理情報システム（GIS）概論・演習」の教員配置を「准教授0」から「准教授1」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「グローバルコミュニケーションA」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「グローバルコミュニケーションC」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「感情と表象」の教員配置を「兼任・兼任10」から「兼任・兼任13」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「地理情報システム（GIS）概論・応用演習」の教員配置を「准教授0」から「准教授1」に変更
- ・「森・里・海フィールド実習」の教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「中国語学特殊講義」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「日本文化入門1」の教員配置を「兼任・兼任7」から「兼任・兼任8」に変更
- ・教育課程の充実のため、「日本文化入門2」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「ピアサポート入門」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「ダブルホーム活動入門」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任4」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「ICT活用と価値の情報化B」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更
- ・教育課程の充実のため、「1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムⅠ」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムⅡ」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「Chinese Politics and Diplomacy」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「Development of Environmental Policies of Japan」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「HSK(漢語水平考試) 受験対策講座Ⅰ」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「HSK(漢語水平考試) 受験対策講座Ⅱ」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「Japanese Experiences from Various Perspectives」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「Regionalism in the Asia-Pacific Region」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「The North and the South over the Environment and Development」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「アクティブラーニングA」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「アクティブラーニングB」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「アクティブラーニングC」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「オックスフォード大学英語研修」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「パフォーマンスの外国語」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「フィリピンALLC英語研修」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「メンタルヘルスを考える」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「レーザー工学」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「海外フィールド体験」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「開発途上国の環境と開発：事例研究」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「国際開発協力論：「開発」とは何かⅠ」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「国際開発協力論：「開発」とは何かⅡ」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「国際開発協力論：「開発」とは何かⅢ」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「新聞を体験するー新潟日報との連携授業ー」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「人類共同体のための国際環境政策学」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「西洋カリグラフィーA」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「西洋カリグラフィーB」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「税のしくみから社会を考える」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「中東イスラーム言語文化入門」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「電気電子工学」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「日本と外国人」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「変遷する社会課題と私たち～科学技術と地球環境」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「留学生と考える日中交流史」を新規開設

- ・ 教育上の効果を高めるため、「日本事情自然系A」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任7」に変更
- ・ カリキュラム構成の見直しにより、「スタディ・スキルズAa」を新規開設
- ・ カリキュラム構成の見直しにより、「スタディ・スキルズAb」を新規開設
- ・ カリキュラム構成の見直しにより、「スタディ・スキルズAc」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「解析学基礎1」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「解析学基礎2」を新規開設
- ・ クォーター制移行により、「数学基礎A1」を新規開設
- ・ クォーター制移行により、「数学基礎A2」を新規開設
- ・ クォーター制移行により、「数学基礎B1」を新規開設
- ・ クォーター制移行により、「数学基礎B2」を新規開設
- ・ クォーター制移行により、「統計学基礎1」を新規開設
- ・ クォーター制移行により、「統計学基礎2」を新規開設
- ・ 「物理学基礎AⅠ」の教員配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任2」に変更
- ・ 「物理学基礎AⅡ」の教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任1」に変更
- ・ 教育上の効果を高めるため、「物理学基礎BⅠ」の教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任6」に変更
- ・ 教育上の効果を高めるため、「物理学基礎BⅡ」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任4」に変更
- ・ 教育課程の充実のため、「物理学基礎C1」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「物理学基礎C2」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「物理学基礎C3」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「物理学基礎C4」を新規開設
- ・ 教育上の効果を高めるため、「物理学基礎D」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更
- ・ 教育上の効果を高めるため、「生物学基礎A」の教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任5」に変更
- ・ 教育上の効果を高めるため、「地学基礎B」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更
- ・ 教育課程の充実のため、「基礎教理B」を新規開設
- ・ 「数学の世界」の教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」に変更
- ・ 教育上の効果を高めるため、「物理学基礎実験」の教員配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任7」に変更
- ・ 教育上の効果を高めるため、「生物学実験Ⅰ」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任14」に変更
- ・ 「地学実験C」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更
- ・ 教育課程の充実のため、「DNA入門」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「自然科学基礎実験」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「地質学の基礎」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「物理学概論」を新規開設
- ・ 教育上の効果を高めるため、「最先端技術を支える化学Ⅰ」の教員配置を「兼任・兼任7」から「兼任・兼任9」に変更
- ・ 教育課程の充実のため、「材料科学概論」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「フランスの歴史と文学」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「応用情報論」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「音楽（ピアノ）」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「音楽（作曲）」を新規開設
- ・ 「音楽R」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更
- ・ 教育課程の充実のため、「宮崎アニメにおける文明と自然」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「現代社会と科学技術」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「現代哲学演習」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「国際教養演習」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「つながりと絆の社会学」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「少数民族の言語と文化」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「心の科学入門」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「心の哲学」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「人間学入門」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「人間関係論」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「人文系フロンティア」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「人文系展開科目A」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「人文系展開科目B」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「人文系展開科目C」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「人文系展開科目D」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「人文系展開科目E」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「人文系展開科目F」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「人文超域科目C」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「西洋文化研究演習B」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「西洋文学LⅠ」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「西洋文学LⅡ」を新規開設
- ・ カリキュラム構成の見直しにより、「哲学入門」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「日本近代文学F」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「日本文化史」を新規開設
- ・ 「日本文化論」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更
- ・ 教育課程の充実のため、「文学読解演習」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「平家物語と琵琶語り」を新規開設
- ・ 「領域融合・超域科目A」の教員配置を「兼任・兼任9」から「兼任・兼任1」に変更
- ・ 教育課程の充実のため、「領域融合・超域科目C」を新規開設
- ・ 教育課程の充実のため、「領域融合・超域科目J」を新規開設

- ・教育課程の充実のため、「領域融合・超域科目N」を新規開設
- ・「領域融合・超域科目P」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更
- ・教育課程の充実のため、「領域融合・超域科目Q」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「倫理学入門」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「臨床心理学」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「歴史学A」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「歴史学C」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「歴史学D」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「歴史学P」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「歴史学V」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「和漢混淆文の文学世界」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「教養を考える」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「教養教育としての教育学入門」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「現代芸術入門」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「生命論パラダイムからの美術教育」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「リーガル・システムA」の教員配置を「兼任・兼任9」から「兼任・兼任10」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「リーガル・システムB」の教員配置を「兼任・兼任9」から「兼任・兼任12」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本国憲法」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「特殊講義（ITと法と経済）」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「特殊講義（コンプライアンス）」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「特殊講義（再生手続）」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「特殊講義（手形小切手法）」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「ゲーム理論への招待」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「ことばと言語学への誘い」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「ユーロ圏経済入門」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「映画を通じた社会の諸相」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「英語で学ぶマーケティングの基礎」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「英語で学ぶ企業分析入門」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「英語による経済数学」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「英語による入門マクロ経済学」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「組織マネジメント論」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「組織行動論入門」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「日本の市民社会と市民運動」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「医学と医療の歴史」の教員配置を「兼任・兼任7」から「兼任・兼任8」に変更
- ・「ケアの基本理念と実際」の教員配置を「兼任・兼任11」から「兼任・兼任10」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「医療と法」の教員配置を「兼任・兼任7」から「兼任・兼任8」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「医療ボランティア論」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任4」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「顔」の教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任8」に変更
- ・「健康福祉学入門」の教員配置を「兼任・兼任14」から「兼任・兼任13」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「新潟発福祉学」の教員配置を「兼任・兼任7」から「兼任・兼任9」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「食べる」の教員配置を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任9」に変更
- ・教育課程の充実のため、「医学論文を読む（ジャーナルクラブ）A」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「医学論文を読む（ジャーナルクラブ）B」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「インターネットテュートリアル」を新規開設

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・「アカデミック英語R1」の教員配置を「兼任・兼任32」から「兼任・兼任31」に変更
- ・「アカデミック英語R2」の教員配置を「兼任・兼任32」から「兼任・兼任31」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「アカデミック英語L1」の教員配置を「兼任・兼任19」から「兼任・兼任20」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「アカデミック英語L2」の教員配置を「兼任・兼任19」から「兼任・兼任20」に変更
- ・「基礎英語」の教員配置を「兼任・兼任25」から「兼任・兼任24」に変更
- ・「理工英語読解」の教員配置を「兼任・兼任12」から「兼任・兼任4」に変更
- ・「入門医療英語」の教員配置を「兼任・兼任9」から「兼任・兼任8」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「発展英語」の教員配置を「兼任・兼任16」から「兼任・兼任25」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep(Strand1)Academic Listening&Speaking」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep(Strand1)Academic Reading」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep(Strand1)Academic Writing」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep(Strand1)Presentation」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep(Strand2)Intercultural Communication」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep(Strand2)Listening&Speaking」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep(Strand2)Oral Communication」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep(Strand2)Presentation」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep(Strand3)Academic Reading1」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep(Strand3)Academic Reading2」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep(Strand3)Academic Writing1」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep(Strand3)Academic Writing2」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep Continuation:Academic Listening&Speaking」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep Continuation:Academic Reading」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep Continuation:Academic Writing」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep Continuation:Intercultural Communication」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep Continuation:Oral Communication」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep Continuation:Presentation」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「iStep Continuation:Pronunciation」を新規開設
- ・「中国語インテンシブⅠ2」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更
- ・「中国語インテンシブⅡ2」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更
- ・教育課程の充実のため、「健康スポーツ科学実習Ⅰa」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「健康スポーツ科学実習Ⅰb」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「健康スポーツ科学講義a」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「健康スポーツ科学講義b」を新規開設
- ・「情報教育論」の教員配置を「兼任・兼任16」から「兼任・兼任15」に変更
- ・「地域を探究」の教員配置を「兼任・兼任10」から「兼任・兼任9」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「食と健康の科学」の教員配置を「兼任・兼任0」から「兼任・兼任2」に変更
- ・「地域から文化を考える」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「平和を考えるB」の教員配置を「助教0」から「助教1」に変更
- ・「研究者の仕事と生活」の教員配置を「助教1」から「助教0」に変更
- ・教育課程の充実のため、「共生社会論A」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「共生社会論B」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「台湾スプリングセミナーⅠ」の教員配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任6」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「台湾スプリングセミナーⅡ」の教員配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任6」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「ICT活用と価値の情報化A」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①②③④」に変更
- ・教育課程の充実のため、「日本酒学A-1」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「日本酒学A-2」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「日本酒学B」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本事情人文系B」の配当年次を「1・2・3・4①②③④」から「1・2・3・4①②」に変更
- ・「日本事情自然系A」の教員配置を「兼任・兼任7」から「兼任・兼任1」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「スタディ・スキルズAb」の教員配置を「助教0」から「助教1」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「数学の世界」の教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」に変更
- ・「物理学基礎実験」の教員配置を「兼任・兼任7」から「兼任・兼任6」に変更
- ・「くらしを支える機械システム工学」の教員配置を「兼任・兼任14」から「兼任・兼任13」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「技術日本語演習」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①②③④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「社会学とは何か」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①②③④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「人文社会情報論」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①②③④」に変更
- ・「人文超域科目C」の教員配置を「兼任・兼任11」から「兼任・兼任9」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「人文超域科目D」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①②③④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「西洋文化研究演習A」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①②③④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「知識のバルナツス論」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①②③④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本近代文学D」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①②③④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本古典文学K」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①②③④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本古典文学N」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①②③④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本語教育Ⅱ-A」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①②③④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本語教育Ⅱ-B」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①②③④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本文化論演習B」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①②③④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「領域融合・超域科目B」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①②③④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「領域融合・超域科目E」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①②③④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「領域融合・超域科目G」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①②③④」に変更

- ・カリキュラム構成の見直しにより、「領域融合・超域科目Ⅰ」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①～④」に変更
- ・「領域融合・超域科目Ⅱ」の教員配置を「兼任・兼任11」から「兼任・兼任9」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「臨床心理学入門」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①～④」に変更
- ・「歴史学A」の教員配置を「兼任・兼任9」から「兼任・兼任8」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「歴史学G」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①～④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「歴史学K」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①～④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「歴史学Q」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①～④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「芸術論入門」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①～④」に変更
- ・「リーガルシステムA」の教員配置を「兼任・兼任10」から「兼任・兼任8」に変更
- ・「リーガルシステムB」の教員配置を「兼任・兼任12」から「兼任・兼任10」に変更
- ・「日本国憲法」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「特殊講義（戦後政治）」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①～④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「税法入門」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①～④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「まちづくり論入門」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①～④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「ロシア政治経済入門」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①～④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「メディカルサイエンス」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①～④」に変更
- ・「医療と画像技術」の教員配置を「兼任・兼任7」から「兼任・兼任6」に変更
- ・「ケアの基本理念と実際」の教員配置を「兼任・兼任10」から「兼任・兼任9」に変更
- ・「医療と法」の教員配置を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任7」に変更
- ・「医療ボランティア論」の教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」に変更
- ・「顔」の教員配置を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任7」に変更

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・「アカデミック英語L1」の教員配置を「兼任・兼任20」から「兼任・兼任17」に変更
- ・「アカデミック英語L2」の教員配置を「兼任・兼任20」から「兼任・兼任17」に変更
- ・「基礎英語」の教員配置を「兼任・兼任24」から「兼任・兼任23」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「アカデミック英語W」の教員配置を「兼任・兼任26」から「兼任・兼任31」に変更
- ・「理工英語読解」の教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任2」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「応用英語」の教員配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任7」に変更
- ・教育課程の充実のため、「医療英語ベーシック」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「医療英語」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「発展英語」の教員配置を「兼任・兼任25」から「兼任・兼任27」に変更
- ・授業科目の名称および編成の見直しにより、「iStep(Strand1)AcademicListening&Speaking」から「iStep (Level 1) Academic Reading」に変更
- ・授業科目の名称および編成の見直しにより、「iStep(Strand1)AcademicReading」から「iStep (Level 1) Academic Writing」に変更
- ・授業科目の編成および名称の見直しにより、「iStep(Strand1)AcademicWriting」から「iStep (Level 1) Listening & Speaking」に変更
- ・授業科目の編成および名称の見直しにより、「iStep(Strand1)Presentation」から「iStep (Level 1) Presentations」に変更
- ・授業科目の編成および名称の見直しにより、「iStep(Strand2)InterculturalCommunication」から「iStep (Level 2) Academic Reading」に変更
- ・授業科目の編成および名称の見直しにより、「iStep(Strand2)Listening&Speaking」から「iStep (Level 2) Academic Writing」に変更
- ・授業科目の編成および名称の見直しにより、「iStep(Strand2)OralCommunication」から「iStep (Level 2) Listening & Speaking」に変更
- ・授業科目の編成および名称の見直しにより、「iStep(Strand2)Presentation」から「iStep (Level 2) Presentations」に変更
- ・授業科目の編成および名称の見直しにより、「iStep(Strand3)AcademicReading1」から「iStep (Level 3) Academic Reading」に変更
- ・授業科目の編成および名称の見直しにより、「iStep(Strand3)AcademicReading2」から「iStep (Level 3) Academic Writing」に変更
- ・授業科目の編成および名称の見直しにより、「iStep(Strand3)AcademicWriting1」から「iStep (Level 3) Listening & Speaking」に変更
- ・授業科目の編成および名称の見直しにより、「iStep(Strand3)AcademicWriting2」から「iStep (Level 3) Presentations」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「iStep Continuation:Academic Listening & Speaking」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「iStep Continuation:Oral Communication」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「iStep Continuation:Presentation」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「P. A. C. E. (Academic Listening & Speaking)」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「P. A. C. E. (Academic Reading I)」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「P. A. C. E. (Academic Reading II)」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「P. A. C. E. (Academic Writing I)」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「P. A. C. E. (Academic Writing II)」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「P. A. C. E. (Oral Communication)」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「P. A. C. E. (Presentation Skills)」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「P. A. C. E. (Research Skills)」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「P. A. C. E. (Research Writing Skills)」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「EAP: Academic Debate」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「EAP: Academic Listening」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「EAP: Academic Listening & Speaking」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「EAP: Academic Listening Skills」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「EAP: Academic Oral Communication」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「EAP: Academic Presentation Skills」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「EAP: Academic Reading Skills」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「EAP: Academic Writing」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「EAP: Academic Writing Skills」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「EAP: Creative Writing」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「EAP: Cultural Studies」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「EAP: Culture and Society」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「EAP: Data Science for Research Writing」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「EAP: Intercultural Communication」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「EAP: Law & Society」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「EAP: Oral Communication」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「EAP: Presentation」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「EAP: Pronunciation A」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「EAP: Pronunciation B」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「EAP: Reading Skills」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「EAP: Research Report Writing Skills」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「EAP: Research Writing」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「EAP: Speaking Practicum」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「EAP: Topic Based Speaking」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「英語表現セミナーB」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①～④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「英語表現セミナーC」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①～④」に変更
- ・教育課程の充実のため、「外国語ベーシックI-3b(朝鮮語)」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「外国語ベーシックI-11b(インドネシア語)」を新規開設
- ・クォーター制対応により、「ドイツ語インシアチブI1」を「ドイツ語インシアチブIA・ドイツ語インシアチブIB」に分割
- ・クォーター制対応により、「ドイツ語スタンダードI1」を「ドイツ語スタンダードIA・ドイツ語スタンダードIB」に分割
- ・教育課程の充実のため、「ドイツ語ベシックプラスA」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「ドイツ語ベシックプラスB」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「コミュニケーション・ドイツ語G」を新規開設
- ・クォーター制対応により、「フランス語インシアチブI1」を「フランス語インシアチブIA・フランス語インシアチブIB」に分割
- ・クォーター制対応により、「フランス語スタンダードI1」を「フランス語スタンダードIA・フランス語スタンダードIB」に分割
- ・教育課程の充実のため、「フランス語ベシックプラスA」を新規開設

- ・教育課程の充実のため、「フランス語ベシックプラスB」を新規開設
- ・クォーター制対応により、「ロシア語イニシアチブI」を「ロシア語イニシアチブIA・ロシア語イニシアチブIB」に分割
- ・クォーター制対応により、「ロシア語スタンダードI」を「ロシア語スタンダードIA・ロシア語スタンダードIB」に分割
- ・教育課程の充実のため、「ロシア語ベシックプラスA」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「ロシア語ベシックプラスB」を新規開設
- ・クォーター制対応により、「中国語イニシアチブI1」を「中国語イニシアチブIA・中国語イニシアチブIB」に分割
- ・クォーター制対応により、「中国語スタンダードI1」を「中国語スタンダードIA・中国語スタンダードIB」に分割
- ・教育課程の充実のため、「中国語ベシックプラスA」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「中国語ベシックプラスB」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「中国語セミナーA」の配当年次を「1・2①②」から「1・2・3・4①②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「中国語セミナーB」の配当年次を「1・2①②」から「1・2・3・4①②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「中国語セミナーC」の配当年次を「1・2③④」から「1・2・3・4③④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「中国語セミナーD」の配当年次を「1・2③④」から「1・2・3・4③④」に変更
- ・クォーター制対応により、「朝鮮語イニシアチブI」を「朝鮮語イニシアチブIA・朝鮮語イニシアチブIB」に分割
- ・クォーター制対応により、「朝鮮語スタンダードI1」を「朝鮮語スタンダードIA・朝鮮語スタンダードIB」に分割
- ・教育課程の充実のため、「朝鮮語ベシックプラスA」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「朝鮮語ベシックプラスB」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「朝鮮語セミナーA」の配当年次を「1・2①②」から「1・2・3・4①②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「朝鮮語セミナーB」の配当年次を「1・2①②」から「1・2・3・4③④」に変更
- ・クォーター制対応により、「スペイン語スタンダードI」を「スペイン語スタンダードIA・スペイン語スタンダードIB」に分割
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「スペイン語セミナーB」の配当年次を「1・2①②」から「1・2・3・4①②」に変更
- ・教育課程の充実のため、「コミュニケーション・イタリア語A」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「コミュニケーション・イタリア語B」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「イタリア語セミナーB」の配当年次を「1・2③④」から「1・2・3・4③④」に変更
- ・「健康スポーツ科学実習I」の教員配置を「兼任・兼任18」から「兼任・兼任16」に変更
- ・「健康スポーツ科学講義」の教員配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任2」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「情報機器操作入門」の教員配置を「兼任・兼任7」から「兼任・兼任10」に変更
- ・「情報教育論」の教員配置を「兼任・兼任15」から「兼任・兼任9」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「情報リテラシー概論」の教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」に変更
- ・「UNIXリテラシー演習」の教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任1」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「コンピュータセキュリティ入門」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①」に変更
- ・教育課程の充実のため、「データサイエンス総論I」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「データサイエンス総論II」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「ネットワークリテラシー」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「インターンシップ実習」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「キャリアデザイン」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更
- ・教育課程の充実のため、「コミュニティ・インターンシップ入門」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「技術者としてのキャリア形成入門演習」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「近世越後諸地域の歴史と社会」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任5」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「食と健康の科学」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任4」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「新潟の農林業」の専任教員等の配置を「准教授5」から「准教授6」「助教2」から「助教3」に変更
- ・「新潟産業フィールドワーク」の単位数「6単位」から「4単位」に変更
- ・担当教員の昇任のため、「土と水」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」, 「准教授6」から「准教授5」に変更
- ・教育課程の充実のため、「コミュニティ・インターンシップ実践」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「コミュニティ開発論I」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「コミュニティ開発論II」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「地域から文化を考える」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任4」に変更
- ・「ダブルホーム活動演習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、兼任・兼任教員の配「兼任・兼任4」から「兼任・兼任2」に変更
- ・授業科目の名称および編成の見直しにより、「学校フィールドワークA」から「学校支援フィールドワークA（小学校）」に変更
- ・授業科目の名称および編成の見直しにより、「学校フィールドワークA」から「学校支援フィールドワークA（中学校）」に変更
- ・授業科目の名称および編成の見直しにより、「学校フィールドワークA」から「学校支援フィールドワークA（高等学校）」に変更
- ・授業科目の名称および編成の見直しにより、「学校フィールドワークB」から「学校支援フィールドワークB（小学校）」に変更
- ・授業科目の名称および編成の見直しにより、「学校フィールドワークB」から「学校支援フィールドワークB（中学校）」に変更
- ・授業科目の名称および編成の見直しにより、「学校フィールドワークB」から「学校支援フィールドワークB（高等学校）」に変更
- ・教育課程の充実のため、「現場訪問とデータから読み解く新潟の今-新潟地域産業の可能性を探る-」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「新潟での企業理念と経営戦略」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更
- ・教育課程の充実のため、「新潟中小企業魅力発信演習」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「生涯学習社会とメディア」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「文化財と歴史で探る地域の社会と文化I」を新規開設
- ・「平和を考えるA」の教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任5」に変更
- ・「平和を考えるB」の教員配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任5」に変更
- ・教育課程の充実のため、「平和学概論」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「キャリア意識形成と自己成長」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に変更
- ・教育課程の充実のため、「キャリア形成と法制度」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「開発・環境と平和」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「学生がデザインする大学の未来」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「研究者の仕事と生活」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「社会とキャリア選択A」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4②」に変更、教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任2」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「社会とキャリア選択B」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4④」に変更、教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「大学生のための役に立つ育児学」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①②」に変更、教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任6」に変更

- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本手話A」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本手話A」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4②」に変更
- ・教育上の効果をもとめるため、「トキをシンボルとした自然再生」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に、「准教授1」から「准教授3」に、「助教1」から「助教0」に兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「中国留学準備講座 サマーセミナー総合編」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4②」に変更
- ・教育課程の充実のため、「中国留学準備講座中級編A」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「中国留学準備講座中級編B」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「韓国サマースクールⅠ」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「韓国サマースクールⅡ」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「韓国サマースクールⅢ」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①②」に変更
- ・教育課程の充実のため、「表現プロジェクト演習B」を新規開設
- ・教育上の効果をもとめるため、「表現プロジェクト演習G」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「表現プロジェクト演習Q」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「表現プロジェクト演習T」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「表現プロジェクト演習U」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に変更
- ・教育課程の充実のため、「表現プロジェクト演習V」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「平和と現代のグローバル安全保障論」を新規開設
- ・教育上の効果をもとめるため、「朱鷺・自然再生フィールドワーク」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授2」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・教育課程の充実のため、「障がい学生支援法」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「新潟の企業の魅力を探る」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「新潟地域の魅力を探る」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「北京サマーセミナーⅠ」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「北京サマーセミナーⅡ」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「北京サマーセミナーⅢ」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「地理情報システム（GIS）概論・演習」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①②」に、教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」に変更
- ・教育上の効果をもとめるため、「地理情報システム（GIS）概論・応用演習」の教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」に変更
- ・教育上の効果をもとめるため、「森・里・海フィールド実習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授3」に、「助教1」から「助教0」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」に変更
- ・教育課程の充実のため、「中国語発音特講演習」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「中国語文法特講A」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「中国語文法特講B」を新規開設
- ・教育上の効果をもとめるため、「日本文化入門2」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任5」に変更
- ・「ダブルホーム活動入門」の科目の名称を「ダブルホーム活動入門Ⅰ」に、配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①」に、専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任3」に変更
- ・教育課程の充実のため、「ダブルホーム活動入門Ⅱ」を新規開設
- ・「1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムⅠ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任1」に変更
- ・「1・2年生対象 長期・企業実践型プログラムⅡ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、兼任・兼任教員の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任1」に変更
- ・教育課程の充実のため、「P、F、ドラッカー理論とそこから学ぶキャリアデザイン」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「フランス言語文化海外研修」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「メンタルヘルスを考える」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に変更
- ・教育課程の充実のため、「リーダーシップ演習Ⅰ」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「リーダーシップ演習Ⅱ」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「リーダーシップ演習Ⅲ」を新規開設
- ・教育上の効果をもとめるため、「税のしくみから社会を考える」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任7」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本と外国人」の配当年次を「1・2・3・4①」から「1・2・3・4①②③④」に変更
- ・教育課程の充実のため、「留学生と考える日台交流史」を新規開設
- ・教育上の効果をもとめるため、「日本酒学A-1」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更
- ・教育上の効果をもとめるため、「日本酒学A-2」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本酒学B」の配当年次を「1・2・3・4」から「1・2・3・4③④」に変更
- ・教育上の効果をもとめるため、「JLPT-N1 B」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更
- ・教育上の効果をもとめるため、「JLPT-N1 C」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更
- ・教育上の効果をもとめるため、「JLPT-N1 D」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更
- ・教育上の効果をもとめるため、「N2聴解A」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更
- ・教育上の効果をもとめるため、「N2聴解B」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更
- ・教育上の効果をもとめるため、「N2聴解C」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更
- ・教育上の効果をもとめるため、「N2聴解D」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更
- ・教育課程の充実のため、「英語による日本語文法解説」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「課題研究Ⅰ」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「課題研究Ⅱ」を新規開設
- ・「漢字・語彙C」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更
- ・「漢字・語彙D」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更
- ・「社会人としての日本語・作文B」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更
- ・「社会人としての日本語・作文D」の教員配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「社会人の日本語・オーラルコミュニケーション」の配当年次を「1・2・3・4①」から「1・2・3・4①③」に変更
- ・「集中日本語OA」の教員配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任5」に変更
- ・「集中日本語1B」の教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」に変更
- ・「集中日本語1C」の教員配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任3」に変更
- ・「集中日本語1D」の教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本事情グローバル」の配当年次を「1・2・3・4①」から「1・2・3・4①②」に変更
- ・「スタディ・スキルズAb」の教員配置を「助教1」から「助教0」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「数学基礎A1」の配当年次を「1・2・3・4①」から「1・2・3・4①③」に変更

- ・カリキュラム構成の見直しにより、「数学基礎A2」の配当年次を「1・2・3・4②」から「1・2・3・4②④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「数学基礎B1」の配当年次を「1・2・3・4①」から「1・2・3・4①③」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「数学基礎B2」の配当年次を「1・2・3・4②」から「1・2・3・4②④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「統計学基礎1」の配当年次を「1・2・3・4①」から「1・2・3・4①③」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「統計学基礎2」の配当年次を「1・2・3・4②」から「1・2・3・4②④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「物理学基礎BⅠ」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①③」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「物理学基礎B2」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「物理学基礎D」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①②③④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「化学基礎A」の配当年次を「1・2・3・4①②③④」から「1・2・3・4①②③」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「化学基礎C」の配当年次を「1・2・3・4①②③④」から「1・2・3・4②④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「生物学基礎A」の配当年次を「1・2・3・4①②③④」から「1・2・3・4①②③」に変更
- ・「生物学基礎B」の教員配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任3」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「地学基礎A」の配当年次を「1・2・3・4①②③④」から「1・2・3・4①③」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「地学基礎B」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4②」に変更
- ・「地学基礎C」の教員配置を「准教授1」,「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更
- ・「くらしと数理」の教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「基礎数理AⅡ」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「数学の世界」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「極微の世界」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「物質の世界」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「物理学への招待A」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「生物学－動物A－」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「生物学－生物多様性A－」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「生物学－植物A－」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「地球と気象」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「地学C（マグマと火山）」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「地学E（地球理解の諸相）」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に変更
- ・「単位数を「2」から「1」に変更
- ・教育課程の充実のため、「地学概論」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「グリーンケミストリー入門」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に変更
- ・教育課程の充実のため、「科学的発見と創造性」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「基礎雪水学」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4②」に変更
- ・教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任5」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「社会を支える有機化学」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に変更
- ・「自然科学基礎実験」の教員配置を「兼任・兼任15」から「兼任・兼任7」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「地質学の基礎」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「最先端技術を支える化学Ⅰ」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①」に変更
- ・教員配置を「兼任・兼任9」から「兼任・兼任8」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「生活を支える化学技術－化学工学への招待－」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4②」に変更
- ・教育課程の充実のため、「電気回路」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「基礎から学ぶ森林調査」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「くらしを支える機械システム工学」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に変更
- ・教育課程の充実のため、「化学実験」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「働くことが地域づくり－協同労働の協同組合（ワーカーズコープ）論－」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「フランスの歴史と文学」の配当年次を「1・2・3・4①」から「1・2・3・4①③」に変更
- ・教育課程の充実のため、「フランスを旅する」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「フランス語オプショナルA」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「演劇入門」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4④」に変更
- ・「音と音楽をめぐる科学的教養」の授業科目の名称を「音と音楽をめぐる科学と教養」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「音楽E」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「音楽F」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「音楽R」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任3」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「技術日本語演習」の配当年次を「1・2・3・4①～④」から「1・2・3・4②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「宮崎アニメにおける文明と自然」の配当年次を「1・2・3・4③」から「1・2・3・4④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「現代思想論」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「現代社会と科学技術」の配当年次を「1・2・3・4④」から「1・2・3・4③」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「現代社会論」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4④」に変更
- ・教育課程の充実のため、「司法・犯罪心理学」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「社会的思考法」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①」に変更
- ・教育課程の充実のため、「情報セキュリティと法Ⅱ（IT社会制度）」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「心と社会」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「心理学概論」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4②」に変更
- ・教育課程の充実のため、「心理実習」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「神経・生理心理学」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「人文系展開科目B」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に変更
- ・「人文系展開科目C」の教員配置を「兼任・兼任12」から「兼任・兼任11」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「人文系展開科目D」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任8」に変更
- ・教育課程の充実のため、「人文系展開科目J」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「人文系展開科目K」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「人文社会科学入門（法学）」を新規開設
- ・「人文超域科目C」の教員配置を「兼任・兼任9」から「兼任・兼任8」に変更
- ・教育課程の充実のため、「水彩画表現入門」を新規開設

- ・カリキュラム構成の見直しにより、「西洋文化研究演習A」の配当年次を「1・2・3・4①～④」から「1・2・3・4①」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「西洋文学LⅡ」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「哲学入門」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4②～④」に変更
- ・教育課程の充実のため、「日本近代文学H」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本古典文学N」の配当年次を「1・2・3・4①～④」から「1・2・3・4③④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本文化史」の配当年次を「1・2・3・4①」から「1・2・3・4②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「乳幼児心理学」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「認知と行動」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4②」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「文学D」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①」に変更
- ・教育課程の充実のため、「文学E」を新規開設
- ・「領域融合・超域科目J」の教員配置を「兼任・兼任9」から「兼任・兼任8」に変更
- ・「領域融合・超域科目N」の教員配置を「兼任・兼任12」から「兼任・兼任11」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「領域融合・超域科目Q」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に変更
- ・教育課程の充実のため、「領域融合・超域科目R」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「領域融合・超域科目S」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「倫理学入門」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「臨床心理学」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4②」に変更
- ・教育課程の充実のため、「臨床心理学概論」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「歴史学H」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「歴史学I」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「歴史学Q」の配当年次を「1・2・3・4①～④」から「1・2・3・4④」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「歴史学V」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4①」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「教養教育としての教育学入門」の配当年次を「1・2・3・4③」から「1・2・3・4①」に変更
- ・教育課程の充実のため、「リーガル・システム」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「リーガル・システムA」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①」に、教員配置を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任1」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「リーガル・システムB」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4②」に、教員配置を「兼任・兼任10」から「兼任・兼任1」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「日本国憲法」の配当年次を「1・2・3・4①」から「1・2・3・4①～④」に、教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「特殊講義（コンプライアンス）」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4③④」に変更
- ・教育課程の充実のため、「特殊講義（政策過程論）」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「英語で学ぶ企業分析入門」の配当年次を「1・2・3・4②」から「1・2・3・4④」に変更
- ・教育課程の充実のため、「英語で学ぶアジア経済学」を新規開設
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「組織マネジメント論」の配当年次を「1・2・3・4③」から「1・2・3・4①」に変更
- ・教育課程の充実のため、「知的財産法（産業財産法）」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「地域学を身に付け教員を目指そう」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「地域芸術開発論」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「中国語オプションB」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「朝鮮語オプションA」を新規開設
- ・教育課程の充実のため、「生涯学習概論」を新規開設
- ・教育上の効果を高めるため、「医学序説Ⅰ」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任15」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「医学序説Ⅱ」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任15」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「健康と医学」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に、教員配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任5」に変更
- ・「医学と医療の歴史」の教員配置を「兼任・兼任8」から「兼任・兼任7」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「ケアの基本理念と実際」の教員配置を「兼任・兼任9」から「兼任・兼任13」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「医療ボランティア論」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4③」に、教員配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「顔」の教員配置を「兼任・兼任7」から「兼任・兼任12」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「健康福祉学入門」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4②」に、教員配置を「兼任・兼任13」から「兼任・兼任14」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「新潟発福祉学」の配当年次を「1・2・3・4③④」から「1・2・3・4④」に、教員配置を「兼任・兼任9」から「兼任・兼任10」に変更
- ・カリキュラム構成の見直しにより、「食べる」の配当年次を「1・2・3・4①②」から「1・2・3・4①」に、教員配置を「兼任・兼任9」から「兼任・兼任13」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「医学論文を読む（ジャーナルクラブ）A」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任7」に変更
- ・教育上の効果を高めるため、「医学論文を読む（ジャーナルクラブ）B」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任3」に変更
- ・教育課程の充実のため、「人間工学論」を新規開設

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
7 科目	344 科目	0 科目	351 科目	9 科目 [2]	595 科目 [251]	0 科目 []	604 科目 [253]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、 [] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	該当なし					

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	Combination Class : Content & Skills 1 (29)	1	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、新規開設科目により代替
2	Topic Based Presentation Skills (29)	1	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、新規開設科目により代替
3	Combination Class : Content & Skills 2 (29)	1	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、新規開設科目により代替
4	Intercultural Communication 1 (29)	1	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、新規開設科目により代替
5	Intercultural Communication 2 (29)	1	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、新規開設科目により代替
6	Content Lecture (29)	1	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、新規開設科目により代替
7	Language Lab 2 (29)	1	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、新規開設科目により代替
8	Topic Based Research Project Class (29)	1	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、新規開設科目により代替
9	コンピュータ基礎演習 (29)	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
10	プログラミング基礎演習 (29)	2	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
11	地域に生きる思想 (29)	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
12	物理学入門 (29)	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
13	基礎数学A I (29)	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
14	基礎数学A II (29)	2	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
15	基礎数学B I (29)	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
16	基礎数学B II (29)	2	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
17	化学実験 (29)	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
18	数理基礎演習 I (29)	1	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
19	数理基礎演習 II (29)	1	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
20	コンピュータへの招待 (29)	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
21	高福祉社会を支える「生活支援工学」入門 (29)	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
22	エレクトロニクスへの招待 (29)	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
23	エレクトロニクス入門 (29)	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
24	くらしと環境 (29)	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
25	機能材料化学概論 (29)	2	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
26	感性学 (29)	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
27	歴史学W (29)	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
28	海外フィールド体験 (30)	2	1・2・3・4①~②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
29	入門医療英語 (元)	2	1・2・3・4③~④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、新規開設科目により代替
30	iStepContinuation:Pronunciation (元)	2	1・2・3・4	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
31	Presentation 1 (元)	2	1・2・3・4②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
32	Presentation 2 (元)	2	1・2・3・4②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
33	地域を探る (元)	2	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
34	比較地域社会学 (元)	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
35	文字文化論 (元)	2	1・2・3・4①~④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
36	ICT活用と価値の情報化A (元)	2	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
37	ICT活用と価値の情報化B (元)	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
38	The North and the South over the Environment and Development (元)	2	1・2・3・4①②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
39	開発途上国の環境と開発：事例研究 (元)	2	1・2・3・4①~②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
40	国際開発協力論：「開発」とは何か I (元)	2	1・2・3・4①~②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
41	国際開発協力論：「開発」とは何か II (元)	2	1・2・3・4③~④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
42	国際開発協力論：「開発」とは何か III (元)	2	1・2・3・4①~②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
43	人類共同体のための国際環境政策学 (元)	2	1・2・3・4③~④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
44	電気電子工学 (元)	2	1・2・3・4①~②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
45	DNA入門 (元)	2	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
46	考える葦の冒険 (元)	2	1・2・3・4③④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
47	国際教養演習(元)	2	1・2・3・4①~②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
48	心の科学入門(元)	2	1・2・3・4①	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
49	心の哲学(元)	2	1・2・3・4③~④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
50	知識のパルナッソス論(元)	2	1・2・3・4①~④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
51	平家物語と琵琶語り(元)	2	1・2・3・4②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
52	和漢混濁文の文学世界(元)	2	1・2・3・4④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
53	英語で学ぶマーケティングの基礎(元)	2	1・2・3・4①~②	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無
54	メディカルサイエンス(元)	1	1・2・3・4①~④	一般	選択	カリキュラム構成の見直し、代替措置無

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

廃止科目については、教養教育に関する授業科目の見直しの中で、併せて科目新設等も行っているため、教育の質は確保できている。
 なお、学生に対しては、ガイダンス・シラバス等において周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{54}{351} = \boxed{15.38} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 長岡附属学校の土地の一部、学長宿舍、五十嵐地区の土地の一部及び飛地の譲渡による減(30)		
	校舎敷地	637,966 m ² 639,774 m²	0 m ²	0 m ²	637,966 m ² 639,774 m²			
	運動場用地	95,834 m ²	0 m ²	0 m ²	95,834 m ²			
	小 計	733,800 m ² 735,608 m²	0 m ²	0 m ²	733,800 m ² 735,608 m²			
	そ の 他	5,478,219 m ² 5,479,319 m²	0 m ²	0 m ²	5,478,219 m ² 5,479,319 m²			
	合 計	6,212,019 m ² 6,214,927 m²	0 m ²	0 m ²	6,212,019 m ² 6,214,927 m²			
(2) 校舎	専 用	266,693 m ² (266,693 m ²)	共 用 (0 m ²)	共用する他の学校等の専用 (0 m ²)	計 (266,693 m ²)	大学全体		
(3) 教室等	講義室	127室 130室 119室	演習室 156室 164室 157室	実験実習室 1,425室 1,408室 1,387室	情報処理学習施設 7室 26室 28室 (補助職員 0人)	語学学習施設 6室 (補助職員 0人)	大学全体 使用区分の見直し(元) 改修に伴うスペース区分及び使用区分の見直し(30)	
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		平成31年4月 専任教員1名、助教2名 を新規採用のため(元) 平成30年3月退職 のため(30)		
	農学部 農学科			60 56 58 室				
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	「機器・器具」,「標本」以外は、大学全体 図書充実及び整理等に伴う増減(元) 図書充実及び整理等に伴う増減(30)
		農学部	47,741 [28,480] 43,716 [24,566] 42,757 [23,061]	18,912 [17,571] 14,963 [13,678] 14,036 [12,207]	16,163 16,333 16,562	4,235 4,237 4,251	339	
	計	(47,741 [28,480]) (43,716 [24,566]) (42,757 [23,061])	(18,912 [17,571]) (14,963 [13,678]) (14,036 [12,207])	(16,163) (16,333) (16,562)	(4,235) (4,237) (4,251)	(339)		
(6) 図書館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体 座席の充実による増加(元)	
	18,721 m ²		2,064 席 2,034 席		1,522,000 冊			
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
	5,651 m ²		武道場、陸上競技場、野球場、サッカー・ラグビー場、テニスコート、バレーボールコート、弓道場、水泳プール、厩舎・馬場					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

(注)・設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。

- ・ 国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	新潟大学									備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
人文学部 人文学科	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度	新潟市西区五十嵐 2の町8050番地	
	4	225	3年次 6	912	学士(文学)	1.04		平成22年度		
教育学部									同上	
学校教員養成課程	4	220	-	880	学士(教育学)	1.04		平成20年度		平成29年度より学生 募集停止 平成29年度より学生 募集停止 平成29年度より学生 募集停止 平成29年度より学生 募集停止
学習社会ネットワーク課程	4	-	-	-	学士(人間科学)	-		平成10年度		
生活科学課程	4	-	-	-	学士(生活科学)	-		平成20年度		
健康スポーツ科学課程	4	-	-	-	学士(健康スポーツ 科学)	-		平成10年度		
芸術環境創造課程	4	-	-	-	学士(芸術)	-		平成10年度		
法学部									同上	
法学科	4	180	3年次 5	730	学士(法学)	1.06		平成16年度		
経済学部									同上	
経済学科(昼間コース)	4	160	3年次 10	660	学士(経済学)	1.00		平成6年度		
経済学科(夜間主コース)	4	25	-	100	学士(経済学)	1.01		平成6年度		
経営学科(昼間コース)	4	105	3年次 5	430	学士(経済学)	1.04		平成6年度		
経営学科(夜間主コース)	4	15	-	60	学士(経済学)	1.04		平成6年度		
理学部									同上	
理学科	4	200	3年次 10	610	学士(理学)	1.04		平成29年度		平成29年度より学生 募集停止 平成29年度より学生 募集停止 平成29年度より学生 募集停止 平成29年度より学生 募集停止 平成29年度より学生 募集停止 平成29年度より学生 募集停止
数学科	4	-	-	-		-		平成6年度		
物理学科	4	-	-	-		-		平成6年度		
化学科	4	-	-	-		-		平成6年度		
生物学科	4	-	-	-		-		平成6年度		
地質科学科	4	-	-	-		-		平成6年度		
自然環境科学科	4	-	-	-		-		平成6年度		
医学部									新潟市中央区旭町 通1番町757番地	
医学科	6	122	2年次 5	757	学士(医学)	1.00	平成30年度	昭和24年度		
保健学科	4	160	3年次 20	680	学士(看護学), 学士(保健学)	1.00		平成11年度	新潟市中央区旭町 通2番町746番地	
歯学部									新潟市中央区学校 町通2番町5274番 地	
歯学科	6	40	2年次 5	260	学士(歯学)	1.00		昭和40年度		
口腔生命福祉学科	4	20	3年次 6	92	学士(口腔保健福祉 学)	1.01		平成16年度		
工学部									新潟市西区五十嵐 2の町8050番地	
工学科	4	530	3年次 20	1,610	学士(工学)	1.03		平成29年度		
機械システム工学科	4	-	-	-		-		平成10年度		平成29年度より学生 募集停止 平成29年度より学生 募集停止 平成29年度より学生 募集停止 平成29年度より学生 募集停止 平成29年度より学生 募集停止 平成29年度より学生 募集停止
電気電子工学科	4	-	-	-		-		平成10年度		
情報工学科	4	-	-	-		-		平成10年度		
福祉人間工学科	4	-	-	-		-		平成10年度		
化学システム工学科	4	-	-	-		-		平成6年度		
建設学科	4	-	-	-		-		平成元年度		
機能材料工学科	4	-	-	-		-		平成10年度		

既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
農学部	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度	新潟市西区五十嵐 2の町8050番地	平成29年度より学生 募集停止 平成29年度より学生 募集停止 平成29年度より学生 募集停止
農学科	4	175	3年次 10	535	学士(農学)	1.04		平成29年度		
農業生産科学科	4	-	-	-		-		平成3年度		
応用生物化学科	4	-	-	-		-		平成3年度		
生産環境科学科	4	-	-	-		-		平成3年度		
創生学部									同上	
創生学修課程	4	65	-	195	学士(学術)	1.07		平成29年度		
大学全体		2,242	102	8,511	-	1.03	-	-	-	
大学の名称	新潟大学大学院									備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
教育実践学研究科	年	人	年次 人	人		倍			新潟市西区五十嵐 2の町8050番地	平成31年度より学生 募集停止
専門職学位課程 教育実践開発専攻	2	20	-	20	教職修士(専門職)	1.00		平成31年度		
教育学研究科									同上	
専門職学位課程 教育実践開発専攻	2	-	-	-	教職修士(専門職)	-		平成28年度		
現代社会文化研究科									同上	
博士課程 (前期2年の課程) 現代文化専攻	2	10	-	20	修士(文学), 修士(学 術)	2.55		平成24年度		
社会文化専攻	2	20	-	40	修士(文学), 修士(学 術)	1.15		平成24年度		
法政社会専攻	2	10	-	20	修士(法学), 修士(行 政学), 修士(学術)	0.55		平成24年度		
経済経営専攻	2	20	-	40	修士(経済学), 修士 (経営学), 修士(公共 経営学), 修士(学術)	0.42		平成24年度		
博士課程 (後期3年の課程) 人間形成研究専攻	3	6	-	18	博士(学術), 博士(文 学), 博士(教育学)	1.38		平成24年度		
共生文化研究専攻	3	7	-	21	博士(学術), 博士(文 学)	0.57		平成24年度		
共生社会研究専攻	3	7	-	21	博士(学術), 博士(法 学), 博士(経済学)	0.32		平成24年度		
自然科学研究科									同上	
博士課程 (前期2年の課程) 数理物質科学専攻	2	63	-	126	修士(学術), 修士(理 学)	1.03		平成22年度		
材料生産システム専攻	2	143	-	286	修士(学術), 修士(工 学)	0.99		平成16年度		
電気情報工学専攻	2	122	-	244	修士(学術), 修士(工 学)	1.06		平成22年度		
生命・食料科学専攻	2	70	-	140	修士(学術), 修士(理 学), 修士(農学)	0.79		平成16年度		
環境科学専攻	2	89	-	178	修士(学術), 修士(理 学), 修士(工学), 修 士(農学)	0.86		平成22年度		

既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地
自然科学研究科	年	人	年次人	人		倍			新潟市西区五十嵐2の町8050番地
博士課程 (後期3年の課程) 数理物質科学専攻	3	13	-	39	博士(学術), 博士(理学)	0.73		平成22年度	
材料生産システム専攻	3	16	-	48	博士(学術), 博士(工学)	0.47		平成16年度	
電気情報工学専攻	3	13	-	39	博士(学術), 博士(工学)	0.30		平成22年度	
生命・食料科学専攻	3	13	-	39	博士(学術), 博士(理学), 博士(農学)	0.58		平成16年度	
環境科学専攻	3	15	-	45	博士(学術), 博士(理学), 博士(工学), 博士(農学)	0.55		平成22年度	
保健学研究科									新潟市中央区旭町通2番町746番地
博士課程 (前期2年の課程) 保健学専攻	2	20	-	40	修士(保健学)	1.07		平成16年度	
博士課程 (後期3年の課程) 保健学専攻	3	6	-	18	博士(保健学)	1.21		平成19年度	
医歯学総合研究科									新潟市中央区旭町通1番町757番地
修士課程 医科学専攻	2	20	-	40	修士(医科学)	0.77		平成15年度	
博士課程 (前期2年の課程) 口腔生命福祉学専攻	2	6	-	12	修士(口腔保健福祉学)	0.91		平成20年度	新潟市中央区学校町通2番町5274番
博士課程 (後期3年の課程) 口腔生命福祉学専攻	3	3	-	9	博士(口腔保健福祉学)	0.66		平成22年度	
博士課程 分子細胞医学専攻	4	22	-	88	博士(医学), 博士(学術)	1.11		平成13年度	新潟市中央区旭町通1番町757番地
生体機能調節医学専攻	4	37	-	148	博士(医学), 博士(学術)	0.95		平成13年度	
地域疾病制御医学専攻	4	14	-	56	博士(医学), 博士(学術)	0.38		平成13年度	
口腔生命科学専攻	4	28	-	112	博士(歯学), 博士(学術)	0.97		平成13年度	新潟市中央区学校町通2番町5274番地
大学全体		813		1,907	-	0.88	-	-	-

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。
・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の の 実 施 計 画
認 可 時 (2 8 年)	該 当 な し		
設 置 計 画 履 行 状 況 調 査 時 (2 9 年)	該 当 な し		
設 置 計 画 履 行 状 況 調 査 時 (3 0 年)	該 当 な し		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<農学部 農学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	該当なし

(注)・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

農学部教育検討委員会 委員 7名

○新潟大学農学部教育検討委員会内規

平成16年4月1日
農学部長裁定

(設置)
第1条 新潟大学学則(平成16年学則第1号。)第45条第1項の規定に基づき、新潟大学農学部における教養教育及び専門教育に関する授業科目を総合し、到達目標を明示した教育課程又は汎用的能力及び課題解決能力を涵養する授業科目を中核とした、学生自らが到達目標を創造する教育課程を編成することについて検討するため、新潟大学農学部教育検討委員会(以下「委員会」という。)を置く。

(組織)
第2条 委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。
(1) 副学部長(教育担当)
(2) 教員6人
(3) その他委員長が必要と認めた者
2 前項第2号の委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。
3 第1項第2号に規定する委員の選出方法は、別に定める。

(委員長)
第3条 委員会に、委員長を置き、副学部長(教育担当)をもって充てる。
2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。
3 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名した委員が、その職務を代行する。

(委員以外の者の出席)
第4条 委員長が必要と認めたときは、委員会に委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(事務)
第5条 委員会の事務は、自然科学系事務部において処理する。

附 則
この内規は、平成16年4月1日から実施する。
附 則
この内規は、平成17年4月1日から実施する。
附 則
この内規は、平成18年4月1日から実施する。
附 則
この内規は、平成22年4月1日から実施する。
附 則
この内規は、平成29年4月1日から実施する。

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

【平成28年度】
16回開催(臨時含む。)
委員の参加数 平均 5.4名

【平成29年度】
10回開催
委員の参加数 平均 5.3名

【平成30年度】
6回開催
委員の参加数 平均 5.5名

c 委員会の審議事項等

カリキュラム、授業時間割、初年次教育、ディプロマポリシー及びカリキュラムポリシー、就業力育成科目等について検討する。

② 実施状況

a 実施内容

プレゼンテーション及び意見交換

b 実施方法

教育検討委員会において企画し教職員に周知する。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

農学部教育検討委員会主催のFD開催状況について

【平成28年度】

- ・平成29年2月25日 「農学部のインターンシップ～これまでとこれから～」 31名参加
- ・平成29年3月6日 「戸惑っていませんか～スタディスキルズと履修登録手続を理解する～」 43名参加

【平成29年度】

- ・平成29年9月20日 「第2学期履修手続きについて～クォーター制導入後の履修申請について～」 39名参加
- ・平成30年2月21日 「2018年度 スタディスキルズの進め方」 47名参加

【平成30年度】

- ・平成31年3月20日 「2019年度 スタディスキルズの進め方」 24名参加

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

実施結果を踏まえ、今後の授業改善に反映させる。
プログラムの教育方針理念等について教員間で共通認識を醸成させる。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

【平成28年度】

平成28年7月，平成29年1月（学期毎に実施）

【平成29年度】

平成29年6月，8月，12月，平成30年2月（クォーター毎に実施）

【平成30年度】

平成30年6月，8月，12月，平成31年2月（クォーター毎に実施）

b 教員や学生への公開状況，方法等

新潟大学ホームページ（教育・学生支援機構）で教職員及び学生に公開されている。（学内限定）
第1学期（第1・第2ターム）分 10月，第2学期（第3・第4ターム）分 4月

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置計画に沿って実施を進めている。

引き続き、設置の趣旨・目的の達成に向けて取り組んでいきたい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・大学全体の自己点検・評価は毎年実施しており、改組後の当該学部に関する自己点検・評価結果については、学年進行終了後（令和3年度以降）、速やかに公表予定。

b 公表方法

・自己点検・評価結果を大学ホームページ上に公開予定。

③ 認証評価を受ける計画

・平成26年度に機関別認証評価を受審しており、次回、令和3年度までに評価機関の評価を受審予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和元年度）

a ホームページへの公表予定の有無 （ 有 ・ 無 ）

b 公表有の場合の公表（予定）時期 （ 令和元年 7月 末日 ）

b 公表無の場合の特段の理由 （ ）

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。